

令和8年3月16日 建設水道委員会 資料一覧表

資料番号	件名	作成部課	議案番号
1	令和8年度 一般会計予算(案) 特定財源内訳調	建設部	第3号
2	令和8年度 一般会計予算(案) 特定財源内訳調 令和8年度 公共駐車場事業特別会計予算(案) 特定財源内訳調 令和8年度 外崎土地区画整理事業特別会計予算(案) 特定財源内訳調	まちづくり部 都市計画課	第3号 第7号 第8号
3	令和8年度 一般会計予算(案) 特定財源内訳調	建築部 住宅政策課	第3号
4-1	公共補償事業(日光川2号放水路)	建設部 道路課	
4-2	踏切道改良事業		
4-3	公共補償事業(名古屋江南線関連)		
4-4	公共補償事業(一宮稲沢北インターチェンジ)		
4-5	幹線舗装改良事業		
5-1	橋梁保全事業	建設部 維持課	
5-2	横断歩道橋保全事業		
6-1	事業総括図(R8年度)	建設部 治水課	
6-2	緊急農地防災事業(大赤見地区)		
6-3	緊急農地防災事業(明地地区)		
6-4	県営農業水利施設保全対策事業(下浅野地区)		
6-5	県営水質保全対策事業(新岩倉用水地区)		
6-6	県営水質保全対策事業(新光堂川用水地区)		
6-7	県営たん水防除事業(新大江地区)		
6-8	県営緊急農地防災事業(千間堀下流地区)		
6-9	県営用排水施設整備事業(萩原東部地区)		
6-10	県営水質保全対策事業(千間堀用水地区)		
6-11	雨水ポンプ場修繕改築事業		
6-12	流域貯留施設築造事業		
6-13	準用河川川崎川改良事業		
		(裏頁へ続く)	

資料番号	件名	作成部課	議案番号
7-1	西御堂線歩道拡幅事業	建設部 道路課	第3号
7-2	ラウンドアバウト整備事業（市道0116号線、市道0146号線）		
7-3	岩倉街道線道路改築事業（市道0115号線）		
7-4	スマートインターチェンジ整備事業		
8-1	令和8年度当初予算及び令和7年度3月補正予算 公園緑地課 事業総括図	まちづくり部 公園緑地課	第3号 第13号
8-2	美しい並木道再生事業（市道0170号線）		
8-3	美しい並木道再生事業（市道0142号線）		
8-4	都市公園防犯カメラ設置事業		
8-5	光明寺公園園路修繕事業		
8-6	ツインアーチ138外壁塗装事業		
8-7	富田山公園再整備事業		
8-8	木曾川尾西緑地整備事業		
8-9	かわまちづくり推進事業		
8-10	青木川河川敷公園整備事業		
8-11	公園施設長寿命化対策事業		第3号 第13号
8-12	真清公園再編事業		
8-13	県営水環境整備事業（奥村井筋地区）		第3号
9-1	生活道路交通安全対策事業（防災・安全交付金）	まちづくり部 地域交通課	第3号 第13号
9-2	自転車通行空間整備事業（防災・安全交付金）		
10	まちなかウォークアブル推進事業（社会資本整備総合交付金）	まちづくり部 都市計画課	第3号
11	区画整理事業化促進事業		
12	外崎土地区画整理事業（社会資本整備総合交付金）	まちづくり部 区画整理課	第8号
13	上下水道台帳データ公開事業 ～インターネットで上下水道配管を見ることができます～		
14	衛星画像解析による漏水調査事業 ～宇宙から「見えない漏水」を見つけます～	上下水道部 管路保全課	第11号 第12号
15	上下水道の官民連携事業 ～2028（R10）ウォーターPPPの導入～		
16	配水管改良事業 木曾川・今伊勢・佐千原地区基幹管路耐震化計画図	上下水道部 上水道整備課	第11号
17	基幹管路・浄水施設・配水池の耐震化状況表		
18	配水管改良事業・重要施設配水管耐震化事業		
			(次頁へ続く)

	件名	作成部課	議案番号
19	伏流水取水井改良工事（極楽寺水源所3号）	上下水道部 施設保全課	第11号
20	一宮市下水道100周年記念事業	上下水道部 施設保全課	第12号
21	老朽化対策事業	上下水道部 下水道整備課	
22	地震対策事業		
23	第1排水区・南部排水区 浸水被害軽減対策事業		
24	日光川上流流域下水道統合事業		
25	未普及解消事業		
26	下水道〔特定区域〕硫化水素対策	上下水道部 施設保全課	
27	令和7年度 一般会計3月補正予算（案）特定財源内訳調	建設部	第13号
28	令和7年度 一般会計3月補正予算（案）特定財源内訳調 令和7年度 公共駐車場事業特別会計3月補正予算（案）特定財源内訳調	まちづくり部 都市計画課	第13号 第14号
29	令和7年度 一般会計3月補正予算（案）特定財源内訳調	建築部 住宅政策課	第13号
30	幹線舗装改良事業（幹線舗装改良工事）	建設部 道路課	
31	橋梁保全事業	建設部 維持課	
32-1	洪水ハザードマップ修正事業	建設部 治水課	
32-2	流域貯留施設築造事業		
32-3	県営水質保全対策事業（新岩倉用水地区）		
32-4	県営水質保全対策事業（新光堂川用水地区）		
32-5	県営たん水防除事業（新大江地区）		
33	緊急輸送道路無電柱化事業（市道0138号線）	建設部 道路課	
34	流域貯留施設築造事業	建設部 治水課	第40号

令和8年度一般会計予算（案）特定財源内訳調

(8款)土木費 (1項)土木管理費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
8.1.1 土木総務費	455,468	0	0	21.5.7.5 雑入 ・ 情報システム関連経費 負担金の内 294	455,174
計	455,468	国 0 県 0 計 0	0	294	455,174

(8款)土木費 (2項)道路橋梁費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
8.2.1 道路橋梁総務費	1,729	0	0	0	1,729
計	1,729	国 0 県 0 計 0	0	0	1,729

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源					
		国・県支出金		市 債		そ の 他				
8.2.2 道路橋梁維持費	1,043,818	0		0	14.1.5.1 道路橋梁使用料 ・ 道路占用料 211,000 14.2.6.1 道路橋梁手数料 ・ 道路幅員等証明手数料 4 21.5.7.5 雑入 ・ 公共補償金の内 5,939	826,875				
計	1,043,818	国	0	県	0	計	0	0	216,943	826,875

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源					
		国・県支出金		市 債		そ の 他				
8.2.3 道路新設改良費	723,953	16.2.7.1 道路橋梁費補助金 ・ 単独土地改良事業工事費補助金(県)の内 生活道路改良事業 12,500		22.1.4.1 道路橋梁債 ・ 道路整備事業の内 369,700	21.5.7.5 雑入 ・ 公共補償金の内 8,302	333,451				
計	723,953	国	0	県	12,500	計	12,500	369,700	8,302	333,451

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源					
		国・県支出金		市 債		そ の 他				
8.2.4 道路舗装費	662,846	15.2.4.1 道路橋梁費補助金 ・ 防災・安全交付金(国)の内 幹線舗装改良事業 7,000		22.1.4.1 道路橋梁債 ・ 道路整備事業の内 356,100	0	287,246				
		16.2.7.1 道路橋梁費補助金 ・ 単独土地改良事業工事費補助金(県)の内 生活道路舗装改良事業 12,500								
計	662,846	国	7,000	県	12,500	計	19,500	356,100	0	287,246

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源					
		国・県支出金		市 債		そ の 他				
8.2.5 橋梁新設改良費	89,400	15.2.4.1 道路橋梁費補助金 ・ 道路メンテナンス事業補助金(国) 橋梁保全事業		25,300	0	21.5.7.5 雑入 ・ ネーミングライツ料の内 660	63,440			
計	89,400	国	25,300	県	0	計	25,300	0	660	63,440

(8款)土木費 (3項)水路費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源					
		国・県支出金		市 債		そ の 他				
8.3.1 水路維持費	534,835	16.2.7.2 水路費補助金 ・ 排水機維持管理事業費補助金(県) 水路維持事業		3,397	0	14.1.5.2 水路占用料 ・ 水路占用料 8,900 ・ 調整池使用料 7 21.4.4.1 水路費受託収入 ・ 光明寺排水樋管等操 業受託収入 931 21.5.7.5 雑入 ・ 大江排水機場等運営協 議会負担金 984 ・ 愛知県土地改良施設維 持管理適正化事業交 付金の内 38,000	482,616			
計	534,835	国	0	県	3,397	計	3,397	0	48,822	482,616

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
8.3.2 水路新設改良費	1,900,539	15.2.4.2 水路費補助金 ・ 防災・安全交付金(国)の内 75,100 浸水対策施設設置補助事業 雨水ポンプ場修繕改築事業 ・ 農業農村多面的機能支払事業補助金(国) 5,470 農業農村多面的機能支払事業 ・ 特定都市河川流域貯留施設補助金(国) 120,000 流域貯留施設築造事業 16.2.7.2 水路費補助金 ・ 準用河川改良工事費補助金(県) 16,000 準用河川川崎川河川改良事業 ・ 単独土地改良事業工事費補助金(県)の内 96,800 かんがい排水事業 農村総合整備事業 ・ 農業農村多面的機能支払事業補助金(県) 2,735 農業農村多面的機能支払事業 ・ 緊急農地防災事業工事費補助金(県) 113,760 緊急農地防災事業(大赤見地区、明地地区) ・ 特定都市河川浸水被害対策推進事業費補助金(県) 60,000 流域貯留施設築造事業	22.1.4.2 水路債 ・ 農業水利施設災害防止事業 679,200 ・ 雨水ポンプ場修繕改築事業 78,200 ・ 準用河川改良事業 66,300 ・ 流域貯留施設築造事業 86,800	21.5.7.5 雑入 ・ 愛知県土地改良施設維持管理適正化事業交付金の内 14,500	485,674
計	1,900,539	国 200,570 県 289,295 計 489,865	910,500	14,500	485,674

(8款)土木費 (4項)都市計画費 (ただし、建設部の事業のみ)

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
8.4.2 街路事業費	475,404	15.2.4.1 道路橋梁費補助金 ・ 防災・安全交付金(国)の内 ラウンドアバウト整備事業 25,000	22.1.4.3 都市計画債 ・ 道路整備事業 168,900	13.1.3.1 都市計画費負担金 ・ スマートインターチェンジ 負担金 76,634	150,944
		15.2.4.3 都市計画費補助金 ・ 防災・安全交付金(国)の内 西御堂線歩道拡幅事業 7,000 ・ スマートインターチェンジ整備事業補助金(国) スマートインターチェンジ整備事業 44,926			
		16.2.7.1 道路橋梁費補助金 ・ 市町村土木事業費補助金 岩倉街道線道路改築事業 2,000			
計	475,404	国 76,926 県 2,000 計 78,926	168,900	76,634	150,944

(単位:千円)

8款合計	5,887,992	国 309,796 県 319,692 計 629,488	1,805,200	366,155	3,087,149
------	-----------	-------------------------------	-----------	---------	-----------

(ただし、建設部の事業のみ)

令和8年度 一般会計予算(案)特定財源内訳調

(8款)土木費 (4項)都市計画費 (ただし、まちづくり部の事業のみ)

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一般財源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
8. 4. 1 都市計画総務費	127,162	0	0	14.2.6.2 都市計画手数料 ・屋外広告物許可手数料 <div style="text-align: right;">5,000</div> ・屋外広告業登録手数料 <div style="text-align: right;">11</div> <hr/> 21.5.7.3 刊行物等売払収入 ・都市計画図等 <div style="text-align: right;">390</div>	121,761
計	127,162	国 0 県 0 計 0	0	5,401	121,761
8. 4. 3 公園維持費	1,369,645	16.2.7.3 都市計画費補助金 ・あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金(県)の内 美しい並木道再生事業 <div style="text-align: right;">26,000</div>	22.1.4.3 都市計画債 ・ツインアーチ138外壁塗装事業 <div style="text-align: right;">133,000</div>	14.1.5.3 都市計画使用料 ・公園使用料 <div style="text-align: right;">6,838</div> <hr/> 19.2.1.8 森林環境譲与税基金繰入金 ・森林環境譲与税基金繰入金の内 <div style="text-align: right;">100</div>	1,203,707
計	1,369,645	国 0 県 26,000 計 26,000	133,000	6,938	1,203,707
8. 4. 4 公園新設改良費	471,384	15.2.1.1 総務管理費補助金 ・地域未来交付金(国)の内 富田山公園再整備事業 <div style="text-align: right;">10,000</div> 木曾川尾西緑地整備事業 <div style="text-align: right;">7,000</div> かわまちづくり推進事業 <div style="text-align: right;">5,000</div> 15.2.4.3 都市計画費補助金 ・社会資本整備総合交付金(国)の内 青木川河川敷公園整備事業 <div style="text-align: right;">10,000</div>	22.1.4.3 都市計画債 ・公園緑地整備事業 <div style="text-align: right;">80,700</div>	19.2.1.8 森林環境譲与税基金繰入金 ・森林環境譲与税基金繰入金の内 <div style="text-align: right;">14,300</div>	279,384

(8款)土木費 (4項)都市計画費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源					一般財源				
		国・県支出金			市 債	そ の 他					
		・防災・安全交付金(国)の内 65,000 公園施設長寿命化対策事業 35,000 真清公園再編事業 30,000									
計	471,384	国	97,000	県	0	計	97,000	80,700	14,300	279,384	
8.4.5 区画整理費	116,591	0					0	14.2.6.2 都市計画手数料 ・証明手数料 1 ・換地図等閲覧・複写手数料 1			116,589
計	116,591	国	0	県	0	計	0	0	2	116,589	
8.4.6 住居表示整備費	15,615	0					0	0	0	0	15,615
計	15,615	国	0	県	0	計	0	0	0	15,615	
8.4.7 緑化推進費	37,453	16.2.7.3 都市計画費補助金 ・あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金(県)の内 16,500 緑の街並み推進事業 7,000 県民参加緑づくり事業 9,500					0	19.2.1.8 森林環境譲与税基金繰入金 ・森林環境譲与税基金繰入金の内 1,050			19,903
計	37,453	国	0	県	16,500	計	16,500	0	1,050	19,903	
8.4.8 交通事業推進費	590,525	15.2.1.1 総務管理費補助金 ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(国)の内 2,567 15.2.4.3 都市計画費補助金 ・防災・安全交付金(国)の内 16,976 通学路カラー塗装整備事業 11,550 生活道路交通安全対策事業 1,500 自転車通行空間整備事業 3,926					22.1.4.3 都市計画債 ・交通安全対策事業 2,800	12.1.1.1 交通安全対策特別交付金 ・交通安全対策特別交付金 50,000 14.2.6.2 都市計画手数料 ・放置自転車等保管手数料 360 21.5.7.5 雑入 ・iーバス運行協賛金 3,600			506,693

(8款)土木費 (4項)都市計画費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源						一般財源		
		国・県支出金			市 債		そ の 他			
		・地域公共交通確保維持改善費補助金(1/2)(国) i-バス運行事業 7,500					・その他土木分の内 29			
計	590,525	国	27,043	県	0	計	27,043	2,800	53,989	506,693

(8款)土木費 (5項)都市開発費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源						一般財源		
		国・県支出金			市 債		そ の 他			
8.5.1 都市開発総務費	91,928	0			0		14.1.5.4 都市開発使用料 ・自動車整理場使用料の内 12,918 21.5.7.5 雑入 ・自動車整理場管理システム使用料等負担金 1,170	77,840		
計	91,928	国	0	県	0	計	0	0	14,088	77,840
8.5.2 再開発費	207,556	15.2.4.3 都市計画費補助金 ・社会資本整備総合交付金(国)の内 まちなかウォークアブル推進事業 84,750			22.1.4.3 都市計画債 ・道路整備事業 67,500		0	55,306		
計	207,556	国	84,750	県	0	計	84,750	67,500	0	55,306
8.5.3 スマートインター チェンジ周辺整備費	228,664	15.2.4.3 都市計画費補助金 ・街路交通調査費補助金(1/3)(国) 区画整理事業化促進事業 60,400			0		0	168,264		
計	228,664	国	60,400	県	0	計	60,400	0	0	168,264

8款 合計	3,256,523	国	269,193	県	42,500	計	311,693	284,000	95,768	2,565,062
-------	-----------	---	---------	---	--------	---	---------	---------	--------	-----------

(ただし、まちづくり部の事業のみ)

(12款)諸支出金 (3項)基金費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源					
		国・県支出金	市 債	そ の 他						
12.3.2 森林環境譲与税基金費	42,456	0	0	2.3.1.1 森林環境譲与税 ・森林環境譲与税 42,456	0					
計	42,456	国	0	県	0	計	0	0	42,456	0

令和8年度 公共駐車場事業特別会計予算(案)
 特定財源内訳調

(1款)公共駐車場費 (1項)管理費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一般財源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
1. 1. 1 一般管理費	104,409	0	0	1.1.1.1 駐車場使用料 ・施設使用料 1,170 2.1.1.1 利子及び配当金 ・一宮市営地下駐車場基金預金利子 58	103,181
計	104,409	国 0 県 0 計 0	0	1,228	103,181

令和8年度 外崎土地区画整理事業特別会計予算(案)
 特定財源内訳調

(1款)土地区画整理事業費 (1項)総務費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源					一般財源		
		国・県支出金			市 債	そ の 他			
1. 1. 1 審議会費	272	0			0	3.1.1.1 一般会計繰入金 ・一般会計繰入金の内 272	0		
計	272	国	0	県	0	計	0	0	0
1. 1. 2 一般管理費	41,840	0			0	1.1.1.1 使用料 ・土地等使用料 2 1.2.1.1 手数料 ・仮換地証明等手数料 1 3.1.1.1 一般会計繰入金 ・一般会計繰入金の内 41,837	0		
計	41,840	国	0	県	0	計	0	0	41,840

(1款)土地区画整理事業費 (2項)事業費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源					一般財源		
		国・県支出金			市 債	そ の 他			
1. 2. 1 事業費	641,125	2.1.1.1 土地区画整理事業費補助金 ・社会資本整備総合交付金(国) 都市再生区画整理事業 227,500			0	3.1.1.1 一般会計繰入金 ・一般会計繰入金の内 413,625	0		
計	641,125	国	227,500	県	0	計	227,500	0	413,625

令和8年度 一般会計予算(案)特定財源内訳調

(8款) 土木費 (6項) 建築管理費

(単位：千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一般財源	
		国・県支出金	市 債	そ の 他		
8. 6. 1 建築総務費	579, 577	15. 2. 4. 4 建築管理費補助金		0	14. 2. 6. 3 建築管理手数料 ・ 開発行為許可等申請手数料 の内 7, 032 ・ 長期優良住宅認定手数料 の内 7, 559 ----- 14. 2. 6. 4 住宅手数料 ・ マンション管理計画認定手数料 42 ----- 21. 5. 7. 5 雑入 ・ その他土木分の内 21	470, 352
		・ 社会資本整備総合交付金 (国) 850				
		老朽空家解体補助事業 500				
		空家等所有者調査等事業 350				
		・ 防災・安全交付金 (国) 35, 470				
		民間木造住宅耐震診断事業 5, 775				
		民間木造住宅耐震改修補助事業 8, 625				
		民間非木造住宅等耐震診断事業(戸建て住宅) 45				
		民間木造住宅簡易耐震改修補助事業 150				
		耐震シェルター等設置補助事業 875				
		民間木造住宅解体補助事業 20, 000				
		・ 地域防災拠点建築物整備緊急促進事業補助金 (国2/5) 要安全確認計画記載建築物耐震改修等補助事業 28, 132				

		16. 2. 7. 4 建築管理費補助金				
		・ 住宅・建築物安全ストック形成事業費補助金 (県1/6・1/4・1/2) 29, 869				
		民間木造住宅耐震診断事業 2, 887				
		民間木造住宅耐震改修補助事業 4, 305				
		民間非木造住宅等耐震診断事業(戸建て住宅) 22				
		耐震シェルター等設置補助事業 434				
		民間木造住宅解体補助事業 10, 000				
民間木造住宅耐震設計事業 500						
要安全確認計画記載建築物耐震改修等補助事業 11, 721						
・ 空家等対策推進事業費補助金 (県1/4) 老朽空家解体補助事業 250						
計	579, 577	国 64, 452 県 30, 119 計 94, 571	0	14, 654	470, 352	

(8款) 土木費

(6項) 建築管理費

(単位: 千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源		
		国・県支出金	市 債	そ の 他			
8. 6. 2 建築指導費	24, 242	15. 2. 4. 4 建築管理費補助金		0	14. 2. 6. 3 建築管理手数料	0	
		・ 防災・安全交付金(国)	6, 110		・ 建築確認申請手数料		
		・ ブロック塀等撤去費補助事業	3, 000		・ 開発行為許可等申請手数料の内		4, 369
		・ 耐風対策費補助事業	2, 860		・ 優良宅地造成認定等申請手数料		906
		・ 民間既存建築物吹付アスベスト分析調査事業	250		・ 開発許可等証明手数料		14
		16. 2. 7. 4 建築管理費補助金			・ 建築許可等申請手数料		3
		・ 住宅・建築物安全ストック形成事業費補助金(県1/4)	2, 930		・ 仮使用認定申請手数料		946
		・ ブロック塀等撤去費補助事業	1, 500		・ 建築確認等証明手数料		240
		・ 耐風対策費補助事業	1, 430		・ 完了検査申請手数料		42
		16. 3. 3. 1 建築管理費委託金					2, 683
・ 建築動態統計調査委託金(県)	131		98				
			46				
			115				
			20				
			5, 018				
			109				
			316				
			61				
			80				
			4				
			1				
計	24, 242	国 6, 110 県 3, 061 計 9, 171	0	15, 071	0		

(8款) 土木費 (7項) 住宅費

(単位: 千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源					一般財源			
		国・県支出金		市 債	そ の 他					
8. 7. 1 住宅管理費	660, 838	15. 2. 4. 5 住宅費補助金 ・社会資本整備総合交付金 (国) 66, 653		0	14. 1. 5. 5 住宅使用料 ・市営住宅家賃 348, 886 ・貸地料等使用料 20, 876		223, 524			
			開信団地1・3・4期棟埋設管修繕工事 3, 675		14. 2. 6. 4 住宅手数料 ・市営住宅家賃証明手数料 4					
			毛受住宅1・2・3・4号棟埋設管修繕工事 4, 526		17. 1. 1. 1 土地建物貸付収入 ・貸地料 72					
			島村住宅5号棟埋設管修繕工事 10, 175		21. 5. 7. 5 雑入 ・住宅敷金利益金 823					
			和光住宅揚水ポンプ取替工事 2, 861							
			開明団地2号棟改修工事 20, 617							
			開信団地2号棟改修工事 17, 429							
			公営住宅等長寿命化計画策定業務事業 7, 370							
計	660, 838	国	66, 653	県	0	計	66, 653	0	370, 661	223, 524
8款 合計	1, 264, 657	国	137, 215	県	33, 180	計	170, 395	0	400, 386	693, 876

(ただし、建築部の事業のみ)

公共補償事業（日光川2号放水路）

No. 4-1

事業計画

事業費
事業期間

C=78,134千円
令和6年度～令和8年度

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 道路課

日光川2号放水路
排水機場建設予定地

木曽川

事業対象区域

令和6年度 用地買収 2筆

令和8年度 用地買収 2筆

令和7年度 用地買収 7筆

繰越明許対象箇所

県道大垣江南線





尾濃大橋

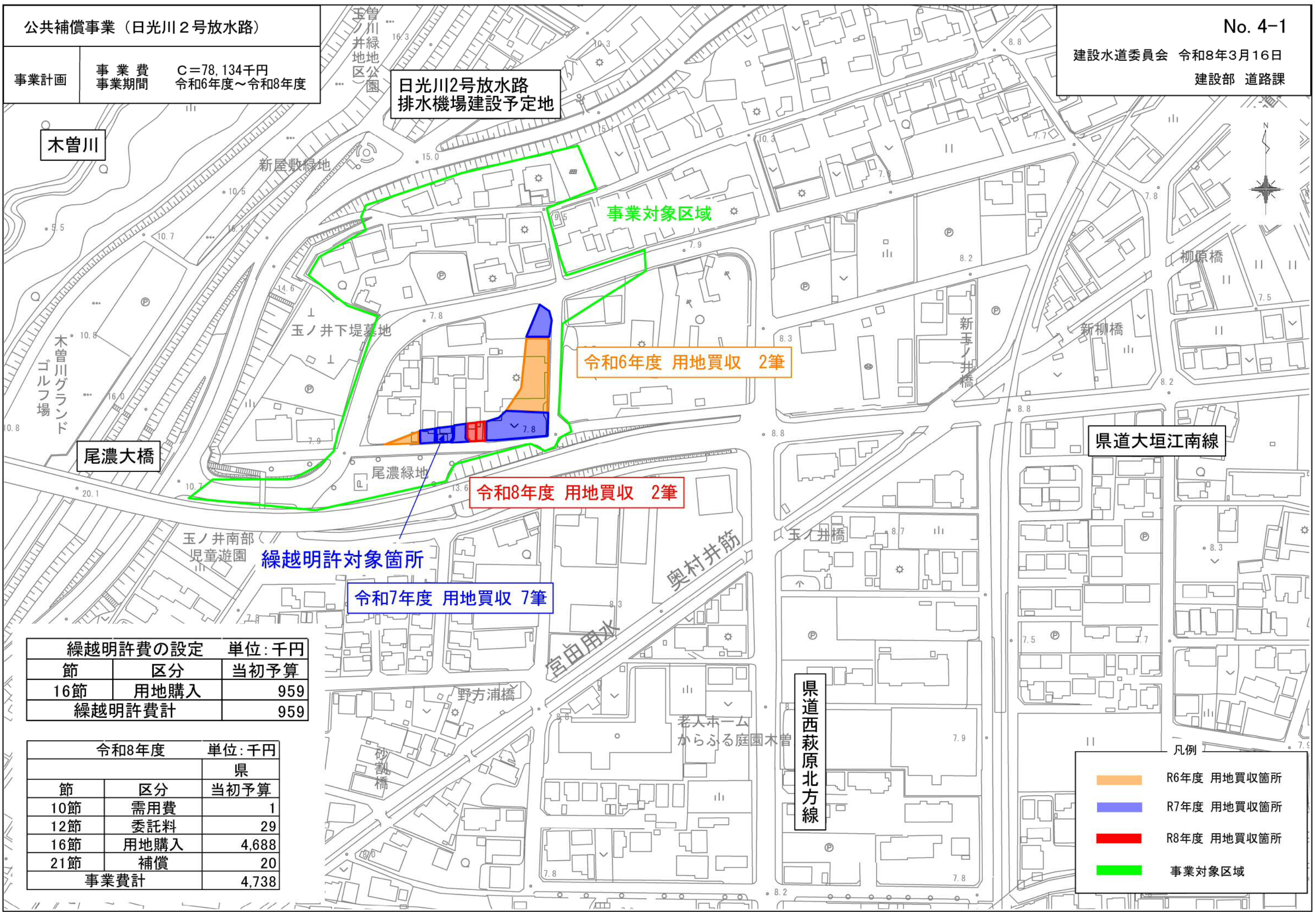
県道西萩原北方線

繰越明許費の設定		単位:千円
節	区分	当初予算
16節	用地購入	959
繰越明許費計		959

令和8年度		単位:千円
節	区分	当初予算
10節	需用費	1
12節	委託料	29
16節	用地購入	4,688
21節	補償	20
事業費計		4,738

凡例

	R6年度 用地買収箇所
	R7年度 用地買収箇所
	R8年度 用地買収箇所
	事業対象区域



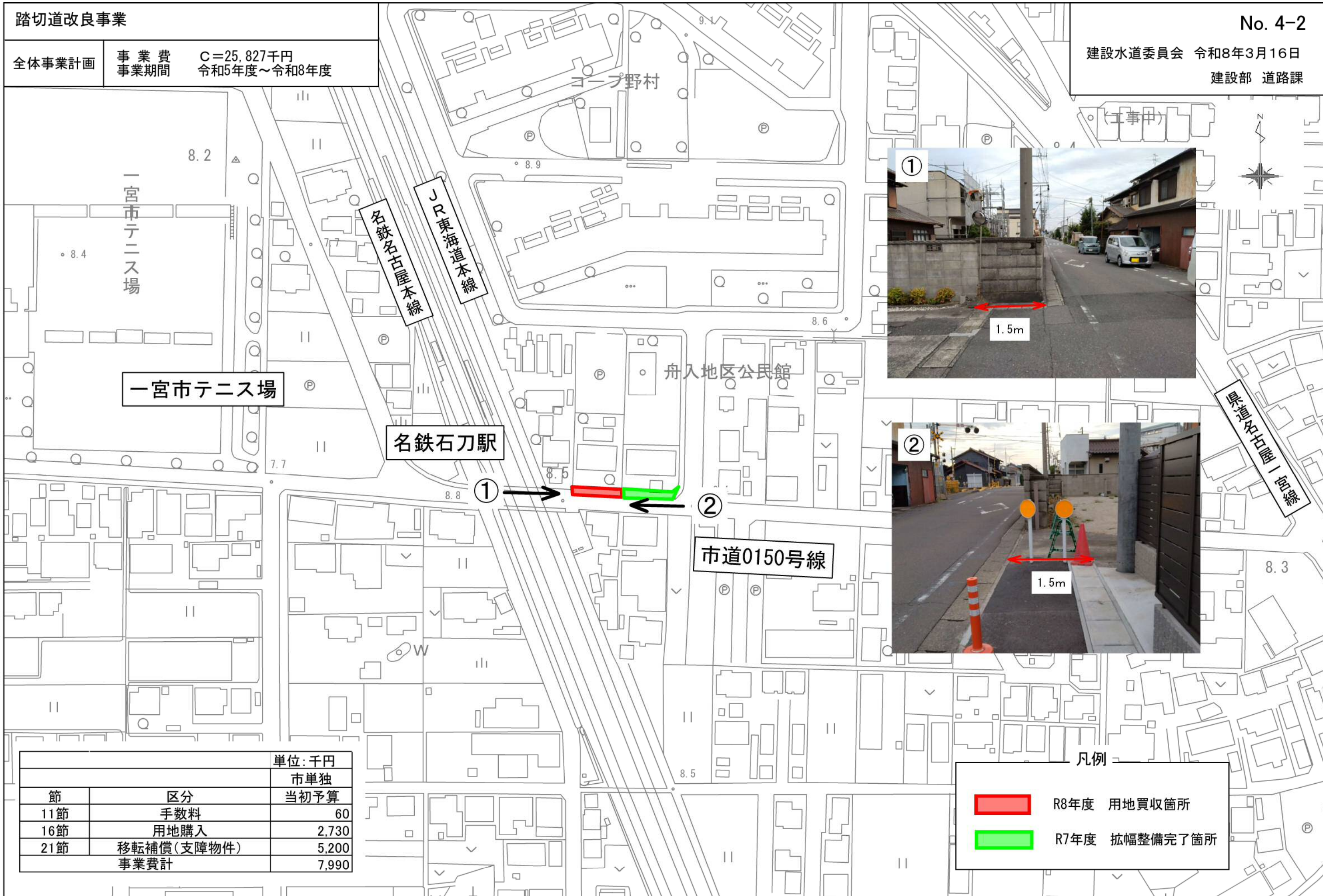
踏切道改良事業

全体事業計画

事業費 C=25,827千円
事業期間 令和5年度～令和8年度

No. 4-2

建設水道委員会 令和8年3月16日
建設部 道路課



一宮市テニスコート

名鉄石刀駅

舟入地区公民館

コープ野村

JR東海道本線

名鉄名古屋本線

市道0150号線

東横町1丁目1回線

単位:千円		
節	区分	市単独 当初予算
11節	手数料	60
16節	用地購入	2,730
21節	移転補償(支障物件)	5,200
事業費計		7,990

凡例

- R8年度 用地買収箇所
- R7年度 拡幅整備完了箇所

公共補償事業（名古屋江南線）

事業計画
 幅員 W=23m
 事業費 C=5,010千円
 事業期間 令和7年度～令和8年度



令和7年度 用地買収 2筆

令和8年度 用地買収 1筆

主要地方道名古屋江南線

現況幅員 W=11.0m



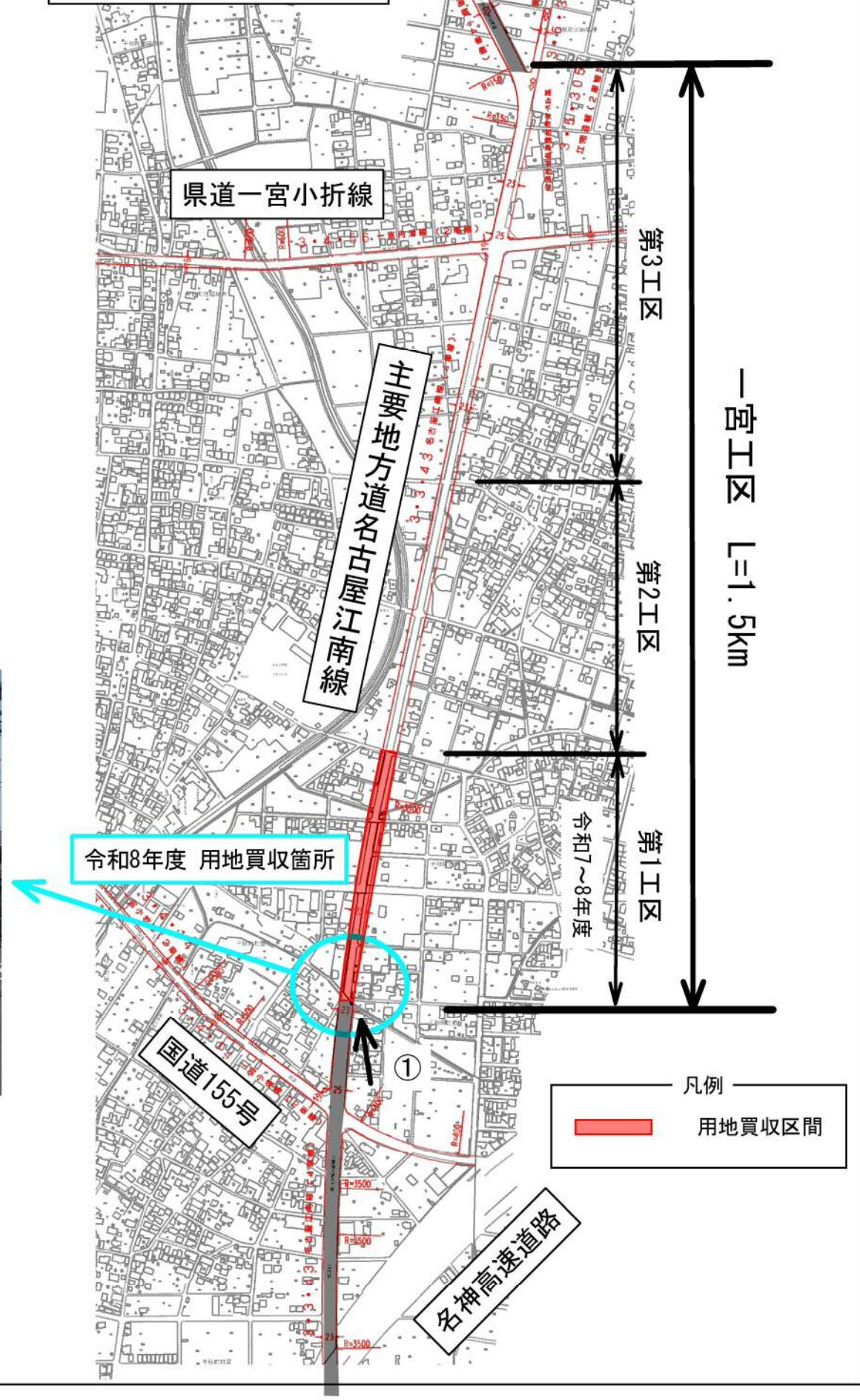
凡例
 ① R7年度 用地買収箇所
 ② R8年度 用地買収箇所

単位:千円		
節	区分	当初予算
10節	需用費	1
12節	委託料	111
16節	用地購入	1,431
21節	補償	21
事業費計		1,564

No. 4-3

建設水道委員会 令和8年3月16日
 建設部 道路課

一宮市千秋町地内



県道一宮小折線

主要地方道名古屋江南線

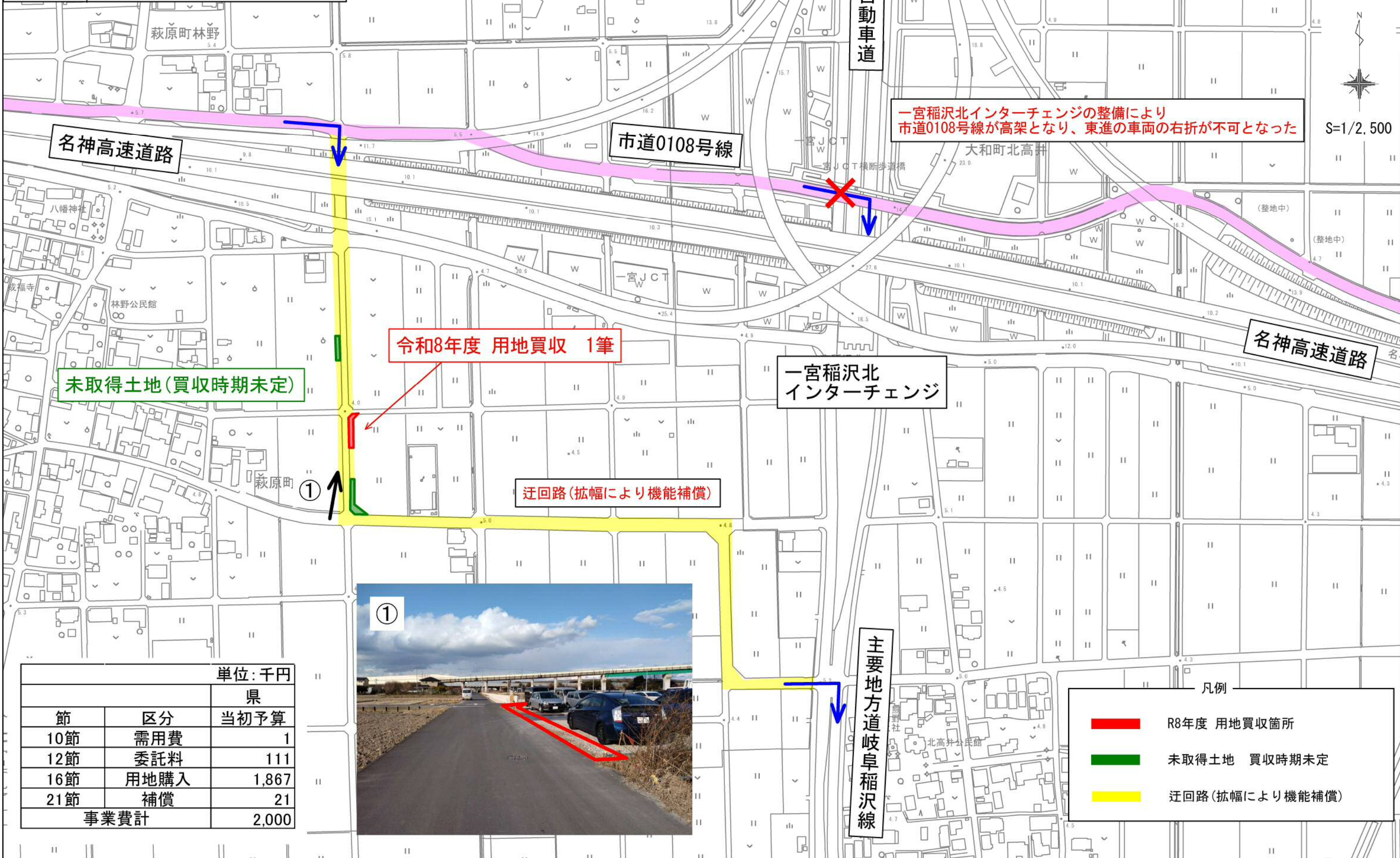
令和8年度 用地買収箇所

凡例
 ① 用地買収区間

公共補償事業（一宮稲沢北インターチェンジ）

事業計画	事業費 事業期間	C=2,000千円 令和8年度
------	-------------	--------------------

No. 4-4
建設水道委員会 令和8年3月16日
建設部 道路課



一宮稲沢北インターチェンジの整備により
市道0108号線が高架となり、東進の車両の右折が不可となった

令和8年度 用地買収 1筆

未取得土地(買収時期未定)

迂回路(拡幅により機能補償)

一宮稲沢北
インターチェンジ



		単位:千円
		県
節	区分	当初予算
10節	需用費	1
12節	委託料	111
16節	用地購入	1,867
21節	補償	21
事業費計		2,000

凡例	
■	R8年度 用地買収箇所
■	未取得土地 買収時期未定
■	迂回路(拡幅により機能補償)

S=1/2,500

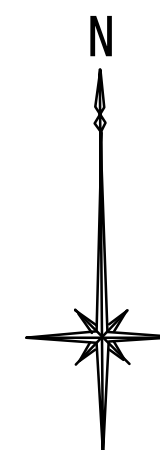
幹線舗装改良事業

事業計画

概算事業費 C=159,300千円
事業期間 令和8年度

No. 4-5

建設水道委員会 令和8年3月16日
建設部 道路課



公共施設等適正管理推進事業債

②0146号線 (明地)
ひび割れ率: 54%



①0129号線 (木曾川町内割田)
ひび割れ率: 65%



①0129号線 320m
木曾川町内割田
ひび割れ率65%

⑤0176号線 180m
木曾川町黒田
ひび割れ率60%

⑧L1241号線 280m
三条
ひび割れ率59%

④0131号線 155m
大和町苅安賀
ひび割れ率63%

③0154号線 500m
森本2丁目ほか
ひび割れ率59%

②0146号線 350m
明地
ひび割れ率54%

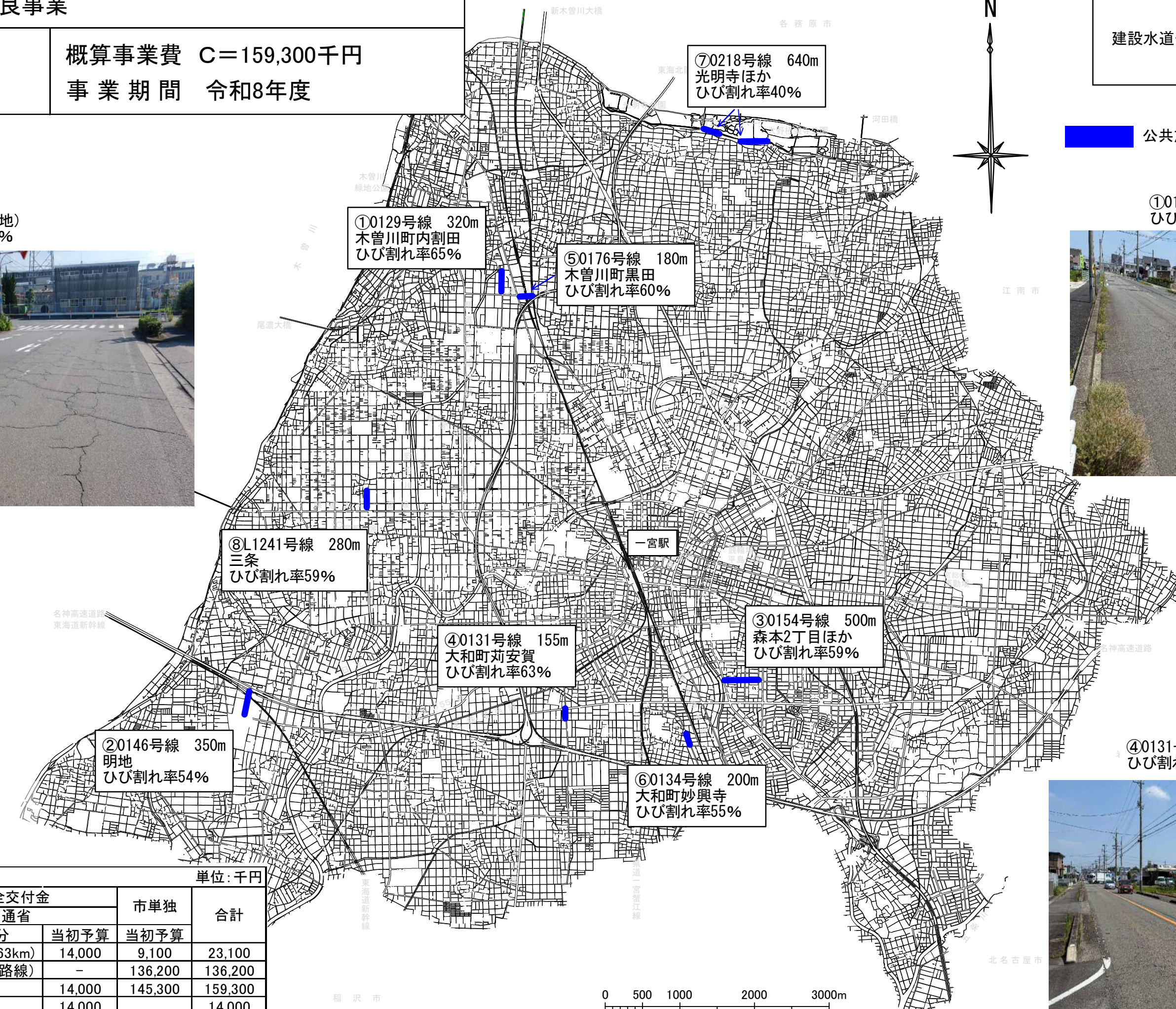
⑥0134号線 200m
大和町妙興寺
ひび割れ率55%

④0131号線 (大和町苅安賀)
ひび割れ率: 63%



単位: 千円

防災・安全交付金		市単独		合計
国土交通省		当初予算		
節	区分	当初予算	当初予算	
12節	点検(163km)	14,000	9,100	23,100
14節	工事(8路線)	-	136,200	136,200
事業費		14,000	145,300	159,300
補助対象額		14,000		14,000
補助金(1/2)		7,000		7,000



橋梁保全事業

事業計画

概算事業費 C=83,300千円
事業期間 令和8年度

No.5-1

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 維持課

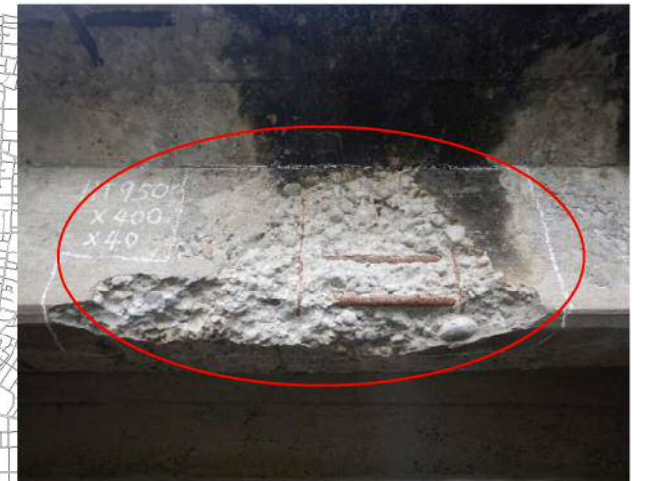


【補修工事】旧市25号橋



コンクリートの劣化（一宮井筋）

【補修工事】無名橋



コンクリートの劣化（千間堀川）



単位:千円				
道路メンテナンス事業補助金			市単独	合計
国土交通省				
節	区分	当初予算	当初予算	
12節	点検(189橋)	46,000	25,000	71,000
14節	補修工事(2橋)	-	12,300	12,300
事業費		46,000	37,300	83,300
補助対象額		46,000		46,000
補助金(5.5/10)		25,300		25,300

凡 例	
●	補修工事箇所(2橋)

横断歩道橋保全事業

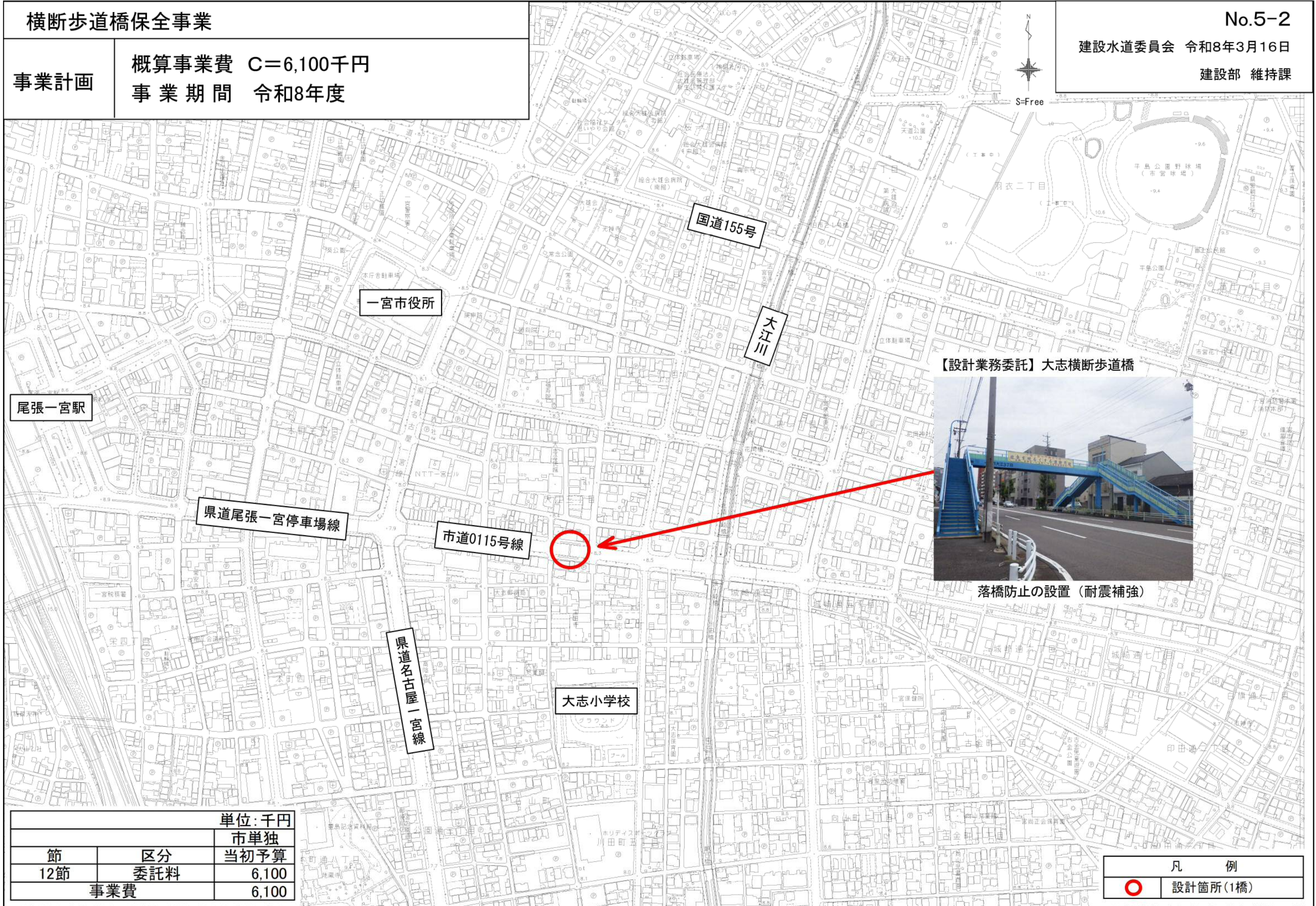
事業計画

概算事業費 C=6,100千円
事業期間 令和8年度

No.5-2

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 維持課



【設計業務委託】大志横断歩道橋



落橋防止の設置（耐震補強）

単位:千円		市単独
節	区分	当初予算
12節	委託料	6,100
	事業費	6,100

凡 例	
	設計箇所(1橋)

尾張西部(一宮)都市計画図

R8年度当初予算 事業総括図

No.6-1

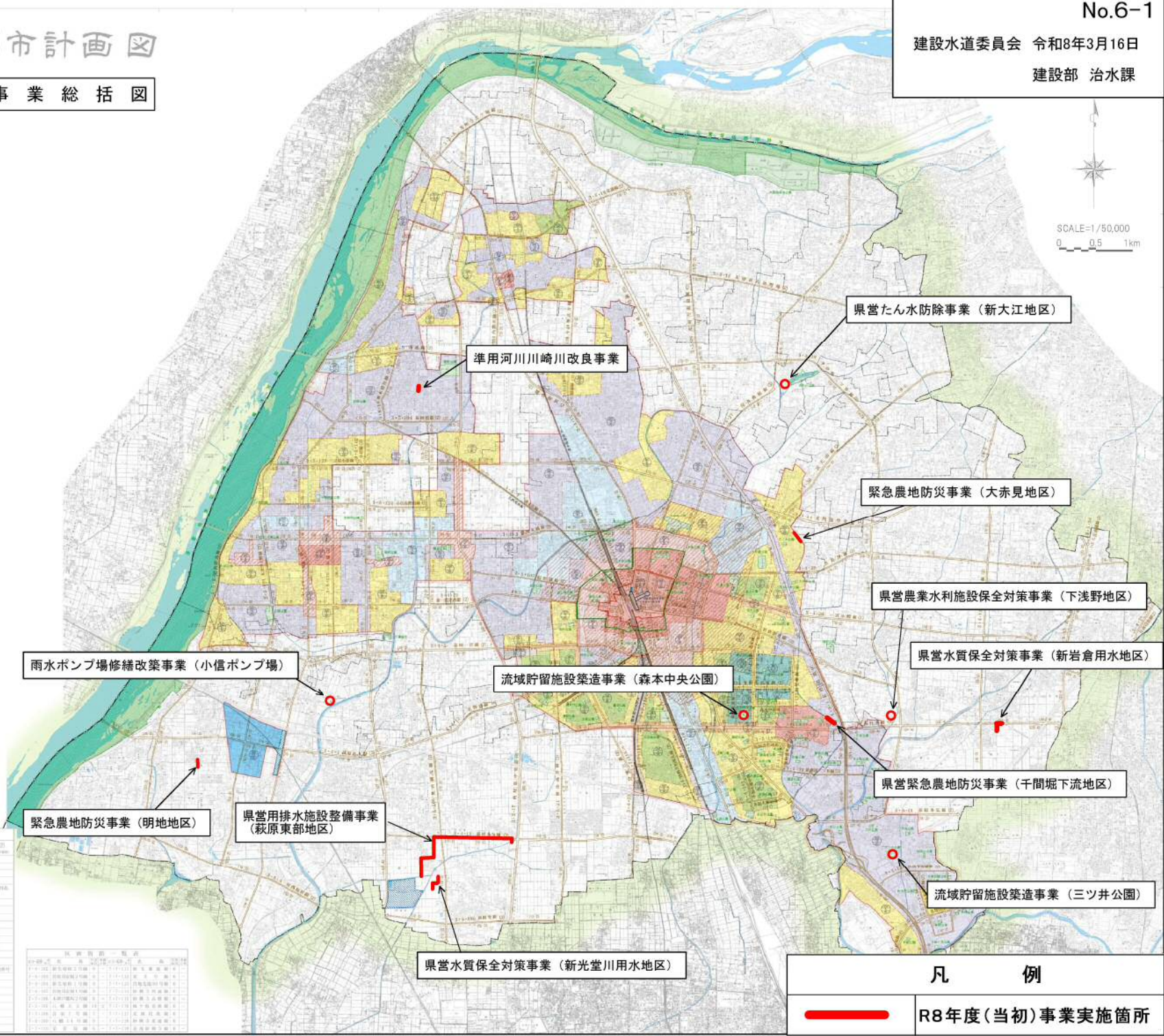
建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課



事業計画	事業種別	事業内容	事業期間
緊急農地防災事業(明地地区)	緊急農地防災	緊急農地防災事業(明地地区)	令和8年度当初予算
緊急農地防災事業(大赤見地区)	緊急農地防災	緊急農地防災事業(大赤見地区)	令和8年度当初予算
緊急農地防災事業(千間堀下流地区)	緊急農地防災	緊急農地防災事業(千間堀下流地区)	令和8年度当初予算
準用河川(川崎川)改良事業	河川改良	準用河川(川崎川)改良事業	令和8年度当初予算
流域貯留施設(森本中央公園)	流域貯留施設	流域貯留施設(森本中央公園)	令和8年度当初予算
流域貯留施設(三ツ井公園)	流域貯留施設	流域貯留施設(三ツ井公園)	令和8年度当初予算
雨水ポンプ場(小信ポンプ場)	雨水ポンプ場	雨水ポンプ場(小信ポンプ場)	令和8年度当初予算
県営排水施設整備(萩原東部地区)	排水施設整備	県営排水施設整備(萩原東部地区)	令和8年度当初予算
県営水質保全(新光堂川用水地区)	水質保全	県営水質保全(新光堂川用水地区)	令和8年度当初予算
県営水質保全(新岩倉用水地区)	水質保全	県営水質保全(新岩倉用水地区)	令和8年度当初予算
県営農業水利施設保全(下浅野地区)	農業水利施設保全	県営農業水利施設保全(下浅野地区)	令和8年度当初予算
県営たん水防除(新大江地区)	たん水防除	県営たん水防除(新大江地区)	令和8年度当初予算

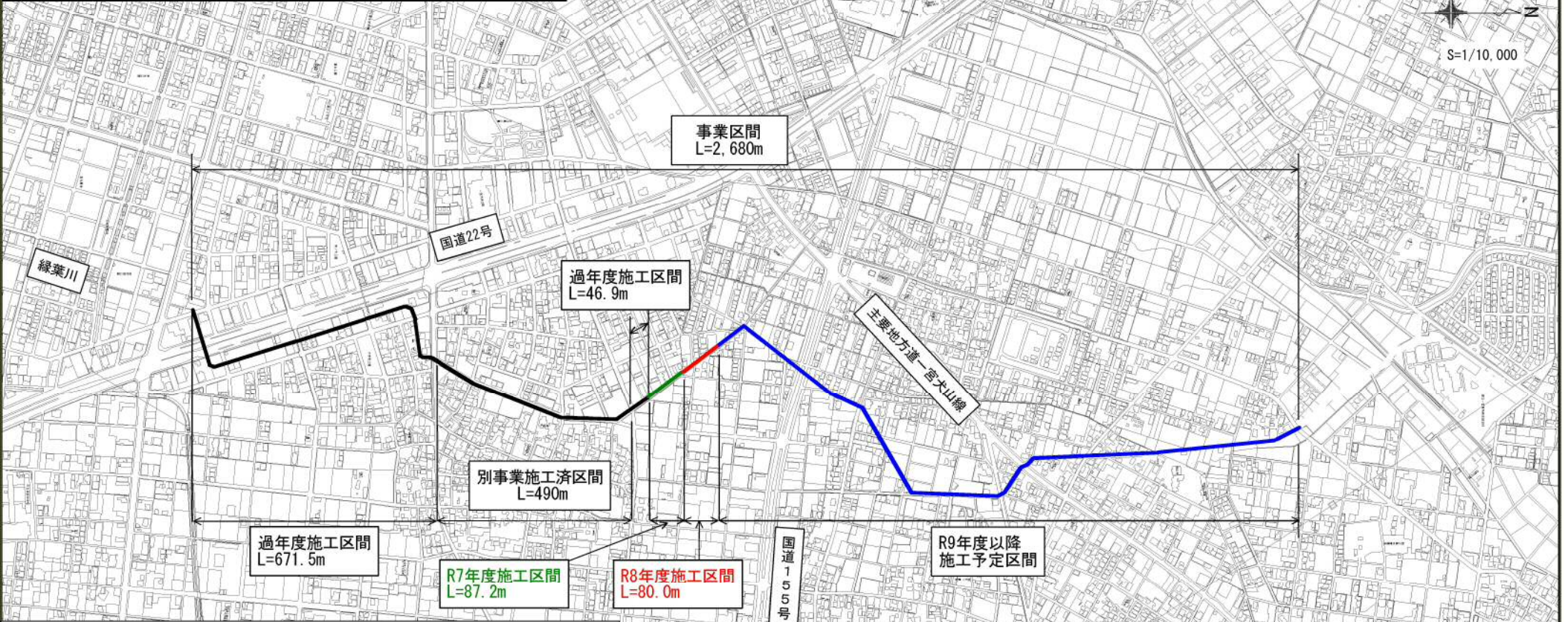
凡例	説明
(赤線)	R8年度(当初)事業実施箇所
(緑線)	河川
(青線)	準用河川
(黄線)	流域貯留施設
(赤点)	雨水ポンプ場
(赤線)	緊急農地防災
(赤線)	準用河川(川崎川)改良
(赤線)	流域貯留施設(森本中央公園)
(赤線)	流域貯留施設(三ツ井公園)
(赤線)	雨水ポンプ場(小信ポンプ場)
(赤線)	県営排水施設整備(萩原東部地区)
(赤線)	県営水質保全(新光堂川用水地区)
(赤線)	県営水質保全(新岩倉用水地区)
(赤線)	県営農業水利施設保全(下浅野地区)
(赤線)	県営たん水防除(新大江地区)



凡例	
(赤線)	R8年度(当初)事業実施箇所

全体計画

事業内容 排水路整備
事業延長 L=2,190m
概算事業費 C=888,000千円
事業期間 H29年度～

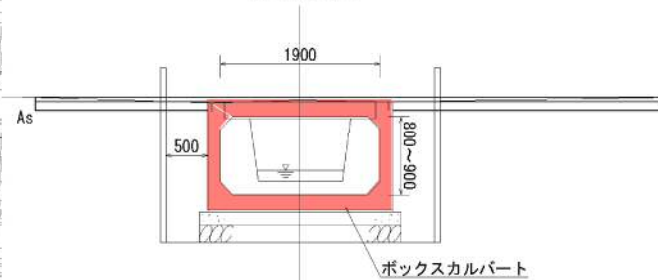


緊急農地防災事業(大赤見地区)

(千円)

	R7年度まで	R8年度当初	計	備考
工事費	407,332	70,050	477,382	<R8年度当初事業内容> ・ボックスカルバート工 L=80m ・建物等事前事後調査 7件 (事前3件・事後4件) ・積算資料作成業務 1式
委託料	49,151	5,000	54,151	
事業費計	456,483	75,050	531,533	
県費補助	324,559	53,325	377,884	補助率71.1%
施工延長	805.6m	80.0m	885.6m	
進捗率	36.79%	3.65%	40.44%	施工延長ベース

標準断面図



凡例

	過年度施工区間及び既設区間
	R7年度事業実施箇所
	R8年度事業実施箇所
	R9年度以降事業実施箇所

緊急農地防災事業(明地地区)

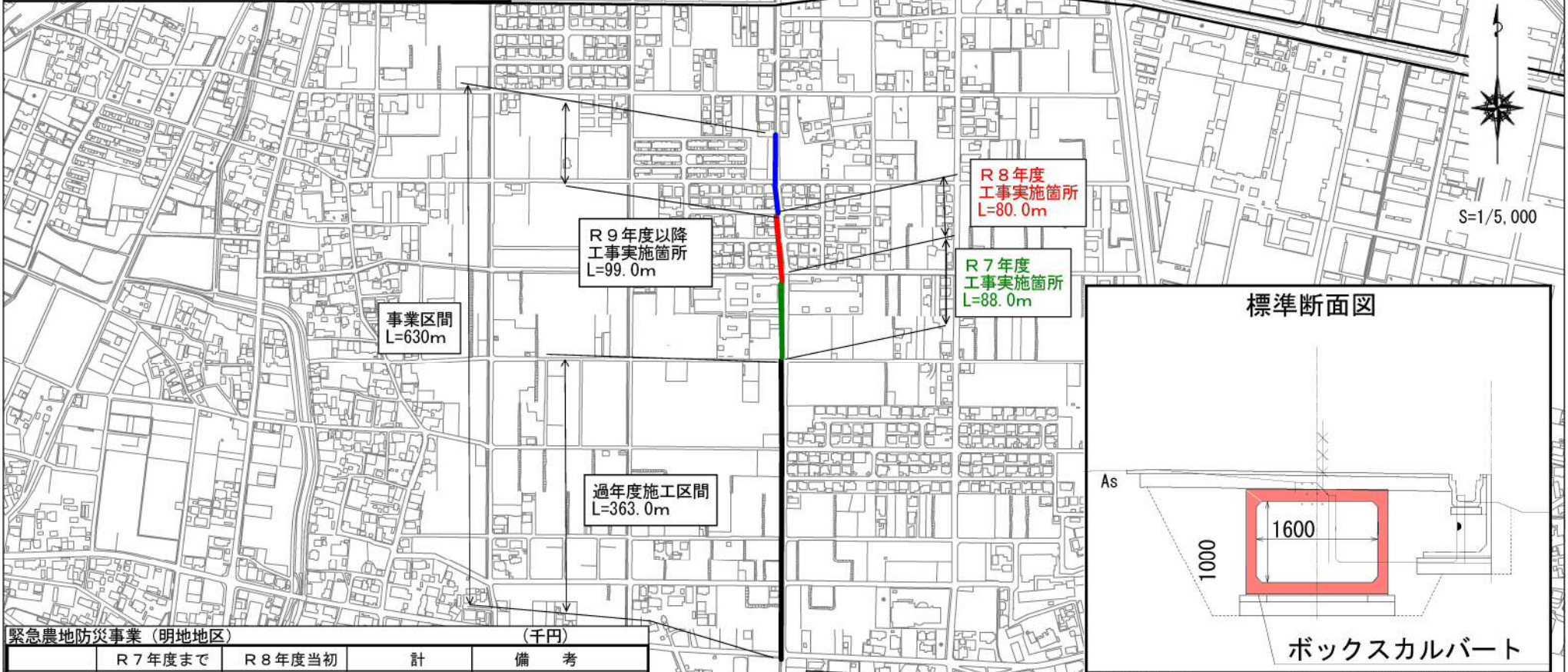
No.6-3

建設水道委員会 令和8年3月16日
建設部 治水課

全体計画

事業内容 排水路の改修
事業延長 L=630m
事業費 C=516,000千円
事業期間 R2年度～R10年度(予定)

県道羽島稻沢線



緊急農地防災事業(明地地区)

(千円)

	R7年度まで	R8年度当初	計	備考	
工事費	366,784	81,050	447,834	<R8年度当初事業内容> ・ボックスカルバート工 L=80m ・U型側溝 L=80m ・建物等事前事後調査 1件 (事前5件・事後2件) ・積算資料作成業務 1式 ・計画策定業務(二期) 1式	
委託料	13,827	5,000	17,827		
事業費計	380,611	86,050	466,661		
県費補助	270,612	60,435	331,047		補助率71.1%
施工延長	451m	80m	531m		
進捗率	71.6%	12.7%	84.3%	施工延長ベース	

凡例

	過年度施工区間
	R7年度事業実施箇所
	R8年度事業実施箇所
	R9年度以降事業実施予定箇所

県営農業水利施設保全対策事業（下浅野地区）

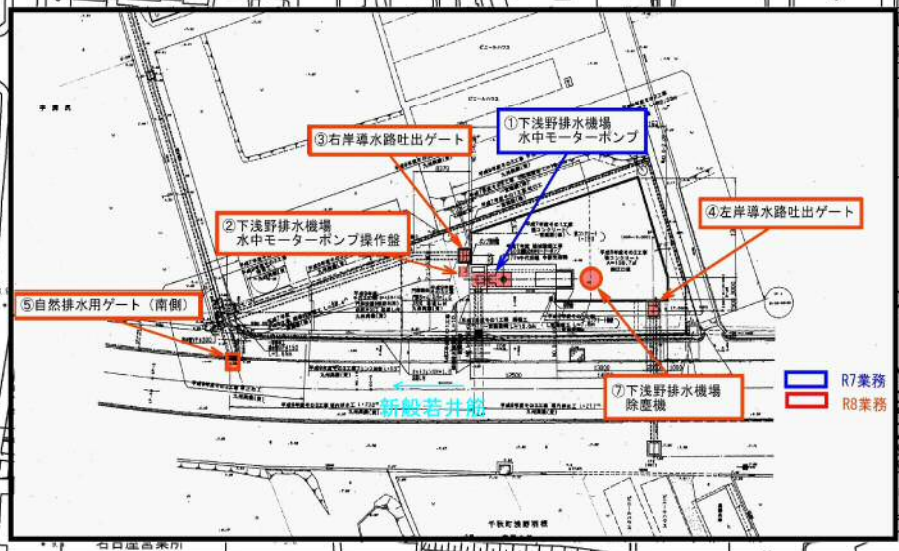
No.6-4

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課

全体計画

事業内容 排水機場整備
 事業延長 排水機場 1箇所
 （水中ポンプ φ600 1台）
 概算事業費 111,000千円
 事業期間 R7年度～R9年度（予定）



県営農業水利施設保全対策事業（下浅野地区）工事負担金 (千円)

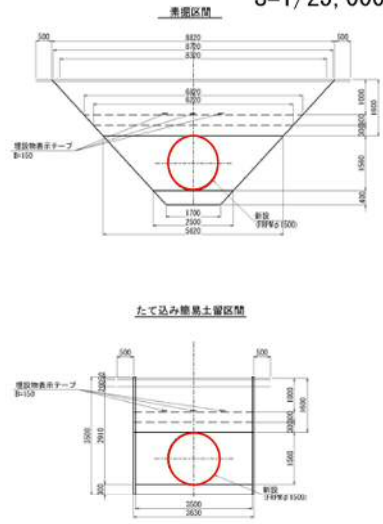
	R7年度まで	R8年度当初	計	備考
事業費	52,000	50,000	102,000	<R8年度事業内容> ・電気設備更新 ・除塵機・ゲート補修整備
市負担金	9,880	9,500	19,380	
負担割合	国50% 県31% 地元19%（一宮市のみ）			

県営水質保全対策事業(新岩倉用水地区)

全体計画	事業内容	用水管更新
	事業延長	L=9,048m
	概算事業費	C=4,709,000千円
	事業期間	H30年度～R12年度(予定)

No.6-5

建設水道委員会 令和8年3月16日
建設部 治水課

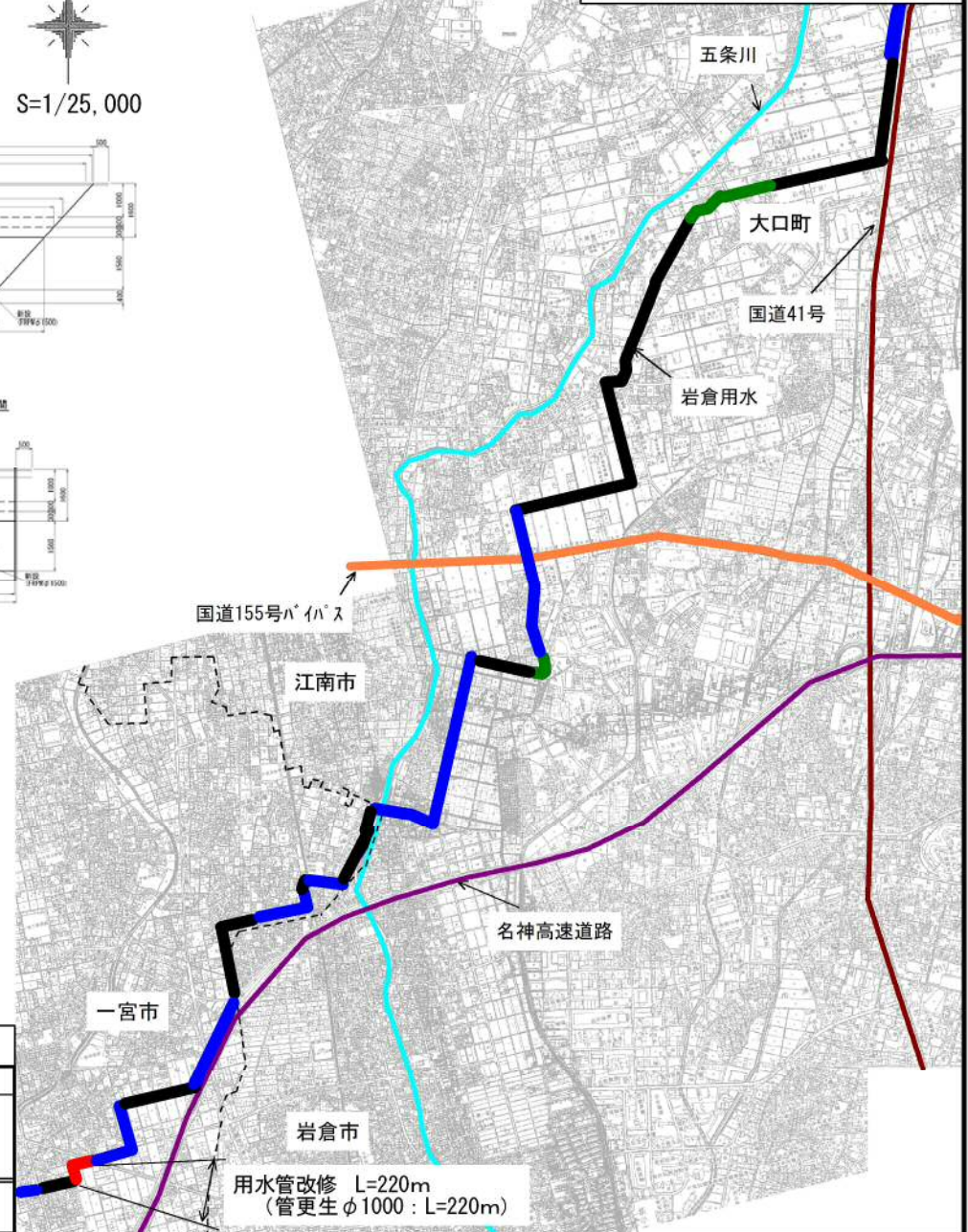


凡 例	
	過年度施工箇所及び既存利用区間
	R7年度事業実施箇所
	R8年度事業実施予定箇所
	R9年度以降事業実施予定箇所

----- : 行政界

岩倉用水全体受益面積
810.02ha
内一宮市
198.77ha

県営水質保全対策事業(新岩倉用水地区) 工事負担金 (千円)			
	R7年度まで	R8年度当初	計
事業費	2,954,458	150,000	3,104,458
市負担金	72,502	3,681	76,183
負担率	国50% 県40% 地元10% (内、一宮市24.54%、江南市3.02%、岩倉市32.63%、小牧市4.40%、大口町35.41%)		



県営水質保全対策事業（新光堂川用水地区）

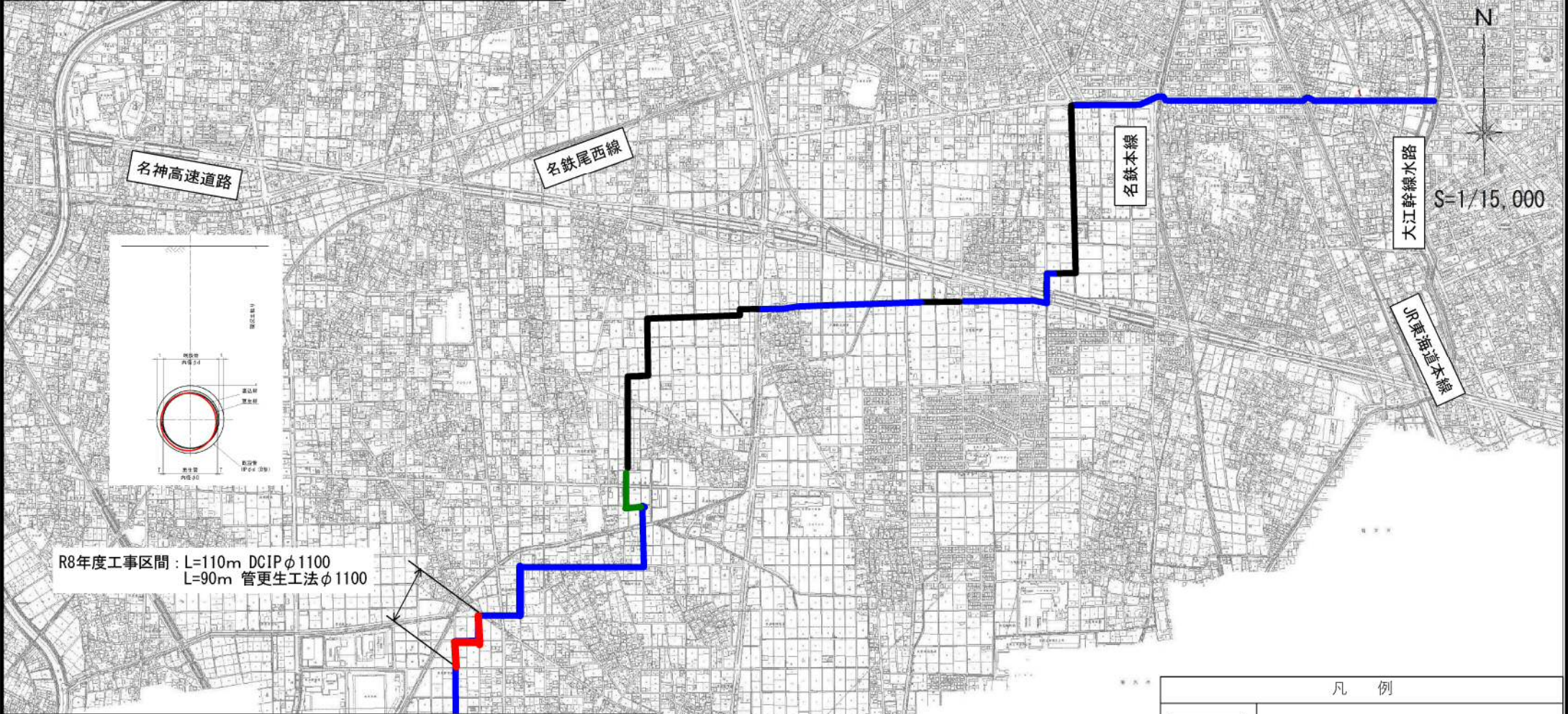
No.6-6

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課

全体計画

事業内容 用水管更新
 事業延長 L=10,000m
 概算事業費 5,520,000千円
 事業期間 R1年度～R12年度（予定）



R8年度工事区間：L=110m DCIP φ1100
 L=90m 管更生工法 φ1100

県営水質保全対策事業（新光堂川用水地区）工事負担金 (千円)

	R7年度まで	R8年度当初	計	備考
事業費	1,485,998	200,000	1,685,998	<R8年度事業内容> ・管水路工 L=200m
市負担金	78,050	10,506	88,556	
負担割合	国50% 県40% 市9% 宮田用水1% (市内訳：一宮市58.36%、稲沢市41.64%)			

凡例

	過年度事業施工箇所
	R7年度事業実施箇所
	R8年度事業実施箇所
	R9年度以降事業実施予定箇所

県営たん水防除事業(新大江地区)

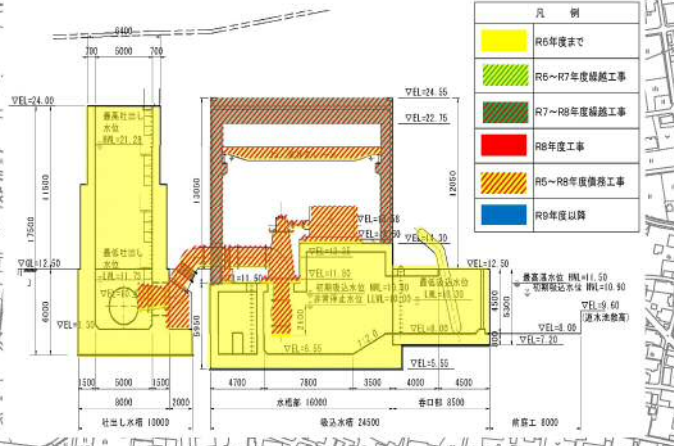
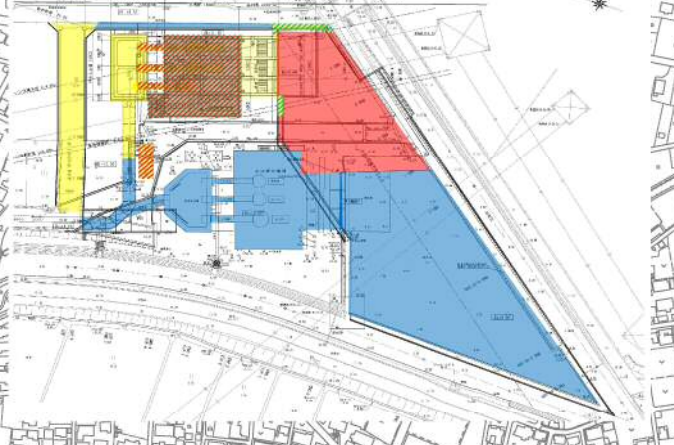
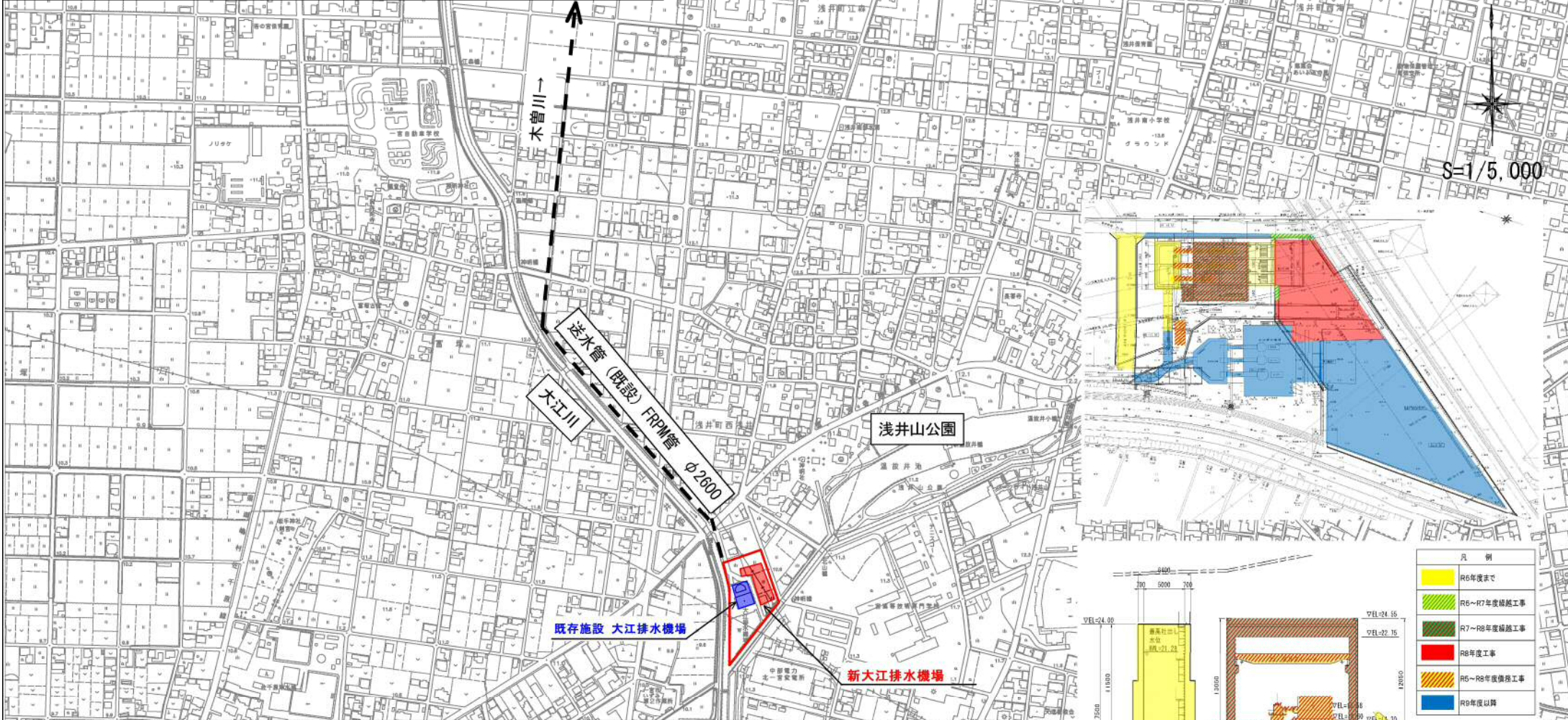
No.6-7

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課

全体計画

事業内容 排水機場更新
 事業概要 排水機場 1箇所
 立軸斜流ポンプ φ1350mm 2台
 立軸斜流ポンプ φ1000mm 1台
 概算事業費 C=2,978,000千円
 事業期間 R1年度~R12年度(予定)



県営たん水防除事業(新大江地区) 工事負担金 (千円)			
	R7年度まで	R8年度当初	計
事業費	2,532,972	125,000	2,657,972
市負担金	13,055	652	13,707
負担率	国50% 県49% 地元1% (内、一宮市51.56%、江南市48.44%)		

備考
 ・ポンプ設備 4ヶ年(4年目)
 ・上屋建築 2ヶ年(2年目)
 ・遊水池 1ヶ年

県営緊急農地防災事業(千間堀下流地区)

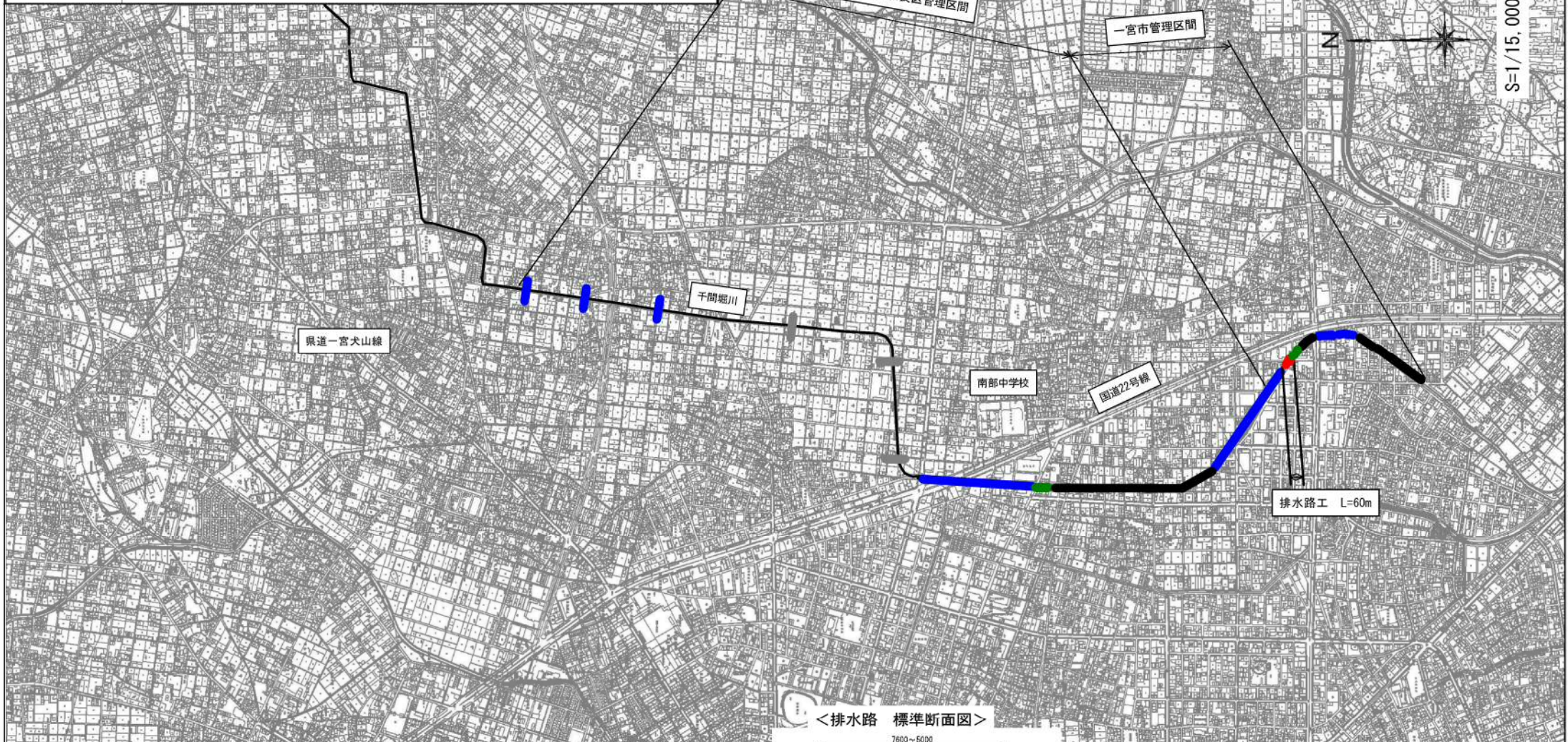
No.6-8

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課

全体計画

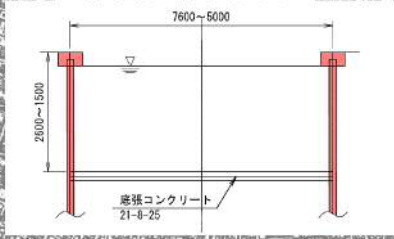
事業内容	排水路改修事業
事業延長	L=1,454m(市管理667m、改良区管理787m)ゲート3箇所
概算事業費	C=1,800,500千円
事業期間	R2年度～R14年度(予定)



県営緊急農地防災事業(千間堀下流地区) 工事負担金 【一宮市管理区間】 (千円)

	R7年度まで	R8年度当初	計	備考
事業費	419,556	120,000	539,556	〈R8年度事業内容〉 ・排水路工 L=60m
市負担金	71,324	20,400	91,724	
負担率	県83% 市17%			

<排水路 標準断面図>

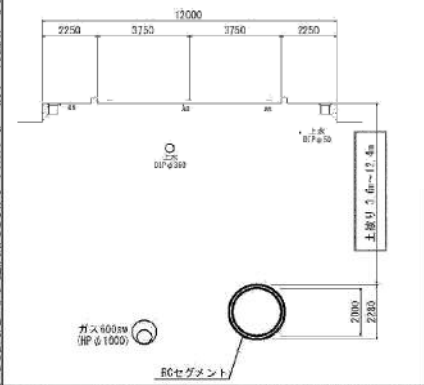


凡 例	
	過年度事業施工箇所
	R7年度事業実施箇所
	R8年度事業実施予定箇所
	R9年度以降事業実施予定箇所

全体計画

事業内容 バイパス水路整備
事業延長 L=1,710m
概算事業費 C=4,400,000千円
事業期間 H30年度～R14年度(予定)

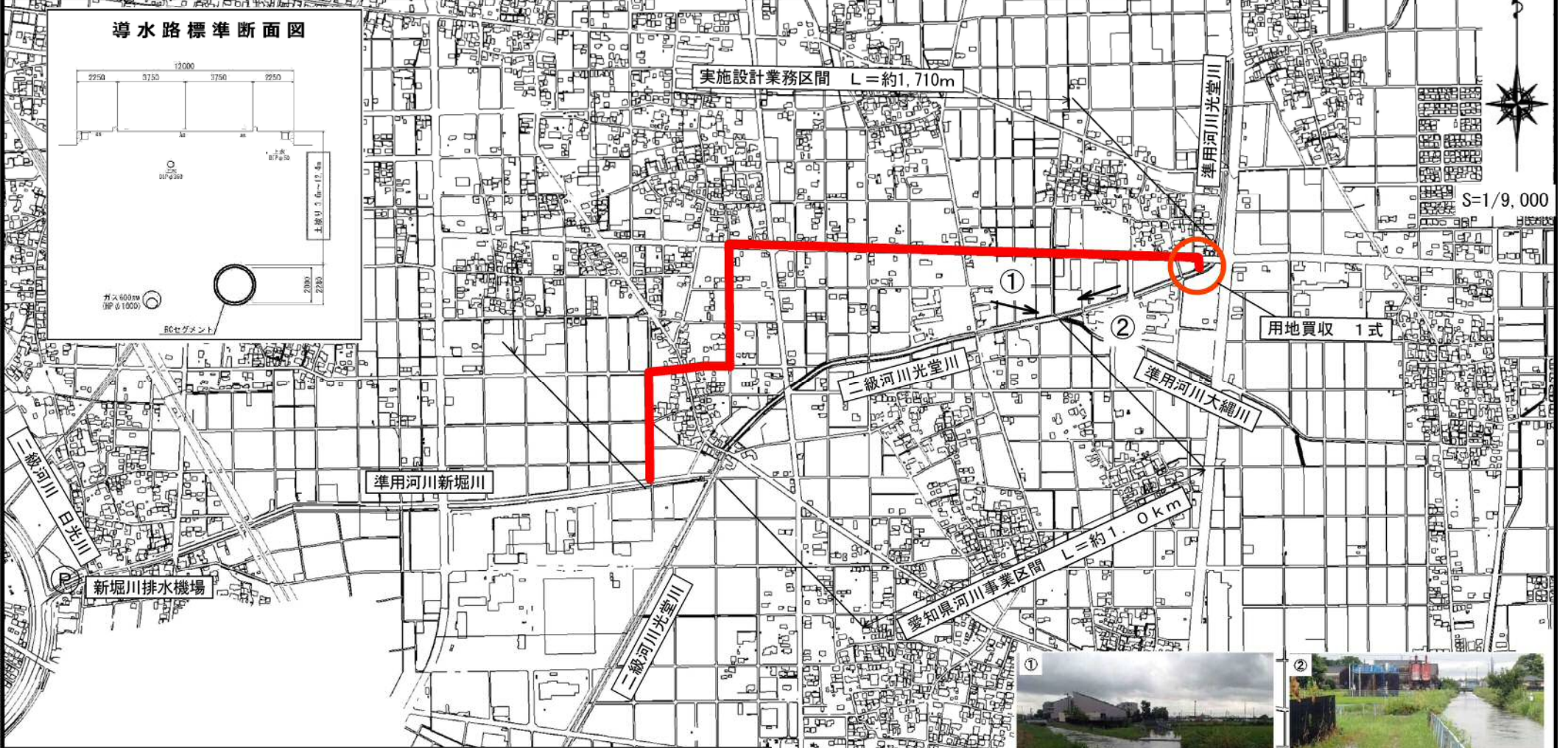
導水路標準断面図



実施設計業務区間 L=約1,710m



S=1/9,000



県営排水施設整備事業(萩原東部地区) 工事負担金 (千円)

	R7年度まで	R8年度当初	計	備考
事業費	141,856	50,000	191,856	<R8年度事業内容> ・実施設計業務 1式 ・用地買収 1式
市負担金	29,790	10,500	40,290	
負担率	国50% 県29% 市21%			



凡 例

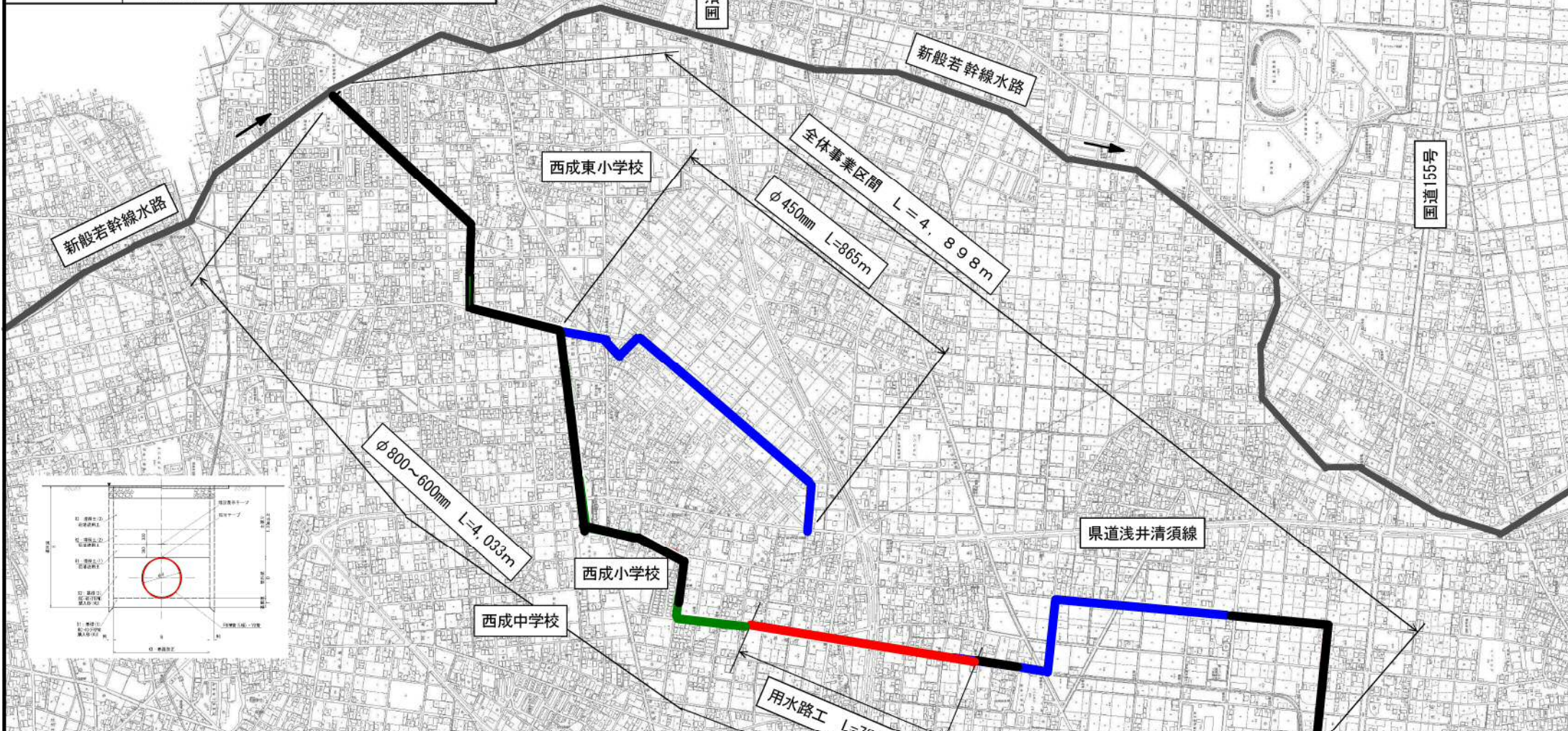
■ R8年度事業実施予定箇所

全体計画

事業内容	用水管更新
事業延長	L=4,898m
概算事業費	C=1,469,000千円
事業期間	H29年度～R12年度(予定)



1/7,000



土地改良事業補助金 県営水質保全対策事業(干間堀用水地区) (千円)

	R7年度まで	R8年度当初	計	備考
事業費	1,058,816	300,000	1,358,816	〈R8年度事業内容〉 ・用水路工 L=750m (西大海道地内)
市負担金	44,441	22,000	66,441	
負担率	(国50% 県40% 地元10%)			

凡例	
	過年度事業施工箇所
	R7年度事業実施箇所
	R8年度事業実施予定箇所
	R9年度以降事業実施予定箇所

雨水ポンプ場修繕改築事業

No.6-11

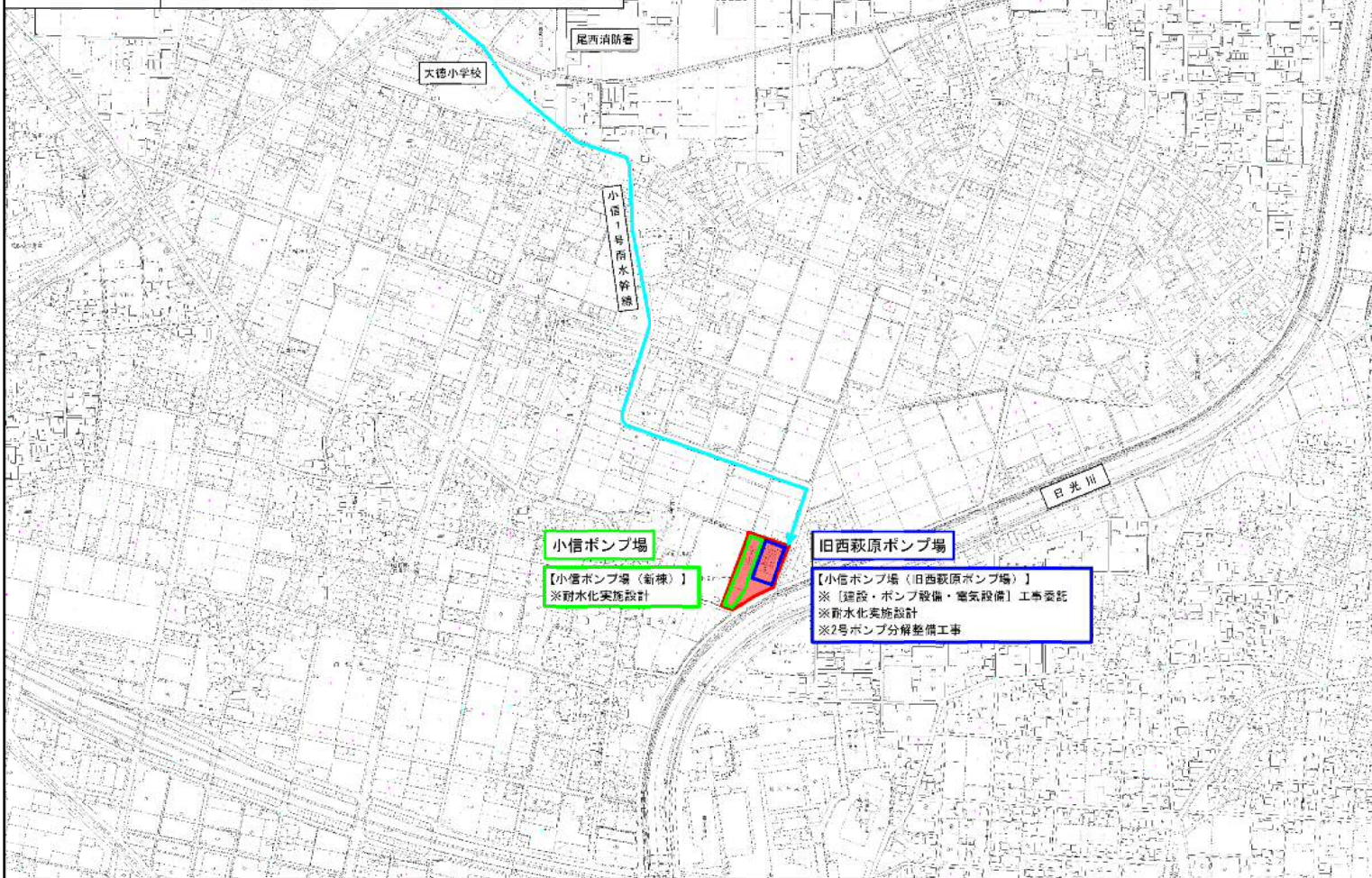
建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課

事業計画

事業期間
概算事業費

R2~R13(予定)
C=3,390,000千円



小信ポンプ場
【小信ポンプ場(新棟)】
※耐水化実施設計

旧西萩原ポンプ場
【小信ポンプ場(旧西萩原ポンプ場)】
※[建設・ポンプ設備・電気設備]工事委託
※耐水化実施設計
※2号ポンプ分解整備工事

雨水ポンプ場修繕改築事業 (千円)

防災・安全交付金		市単独	合計	摘要	
節	区分	当初	当初		
12	委託	150,000	9,000	159,000	[建設・ポンプ設備・電気設備]工事委託(R8-R11継続費) 耐水化実施設計
14	工事	0	5,400	5,400	2号ポンプ分解整備工事(R8-R9継続費)
計		150,000	14,400	164,400	
財源		国庫補助1/2	市費	合計	
		75,000	89,400	164,400	

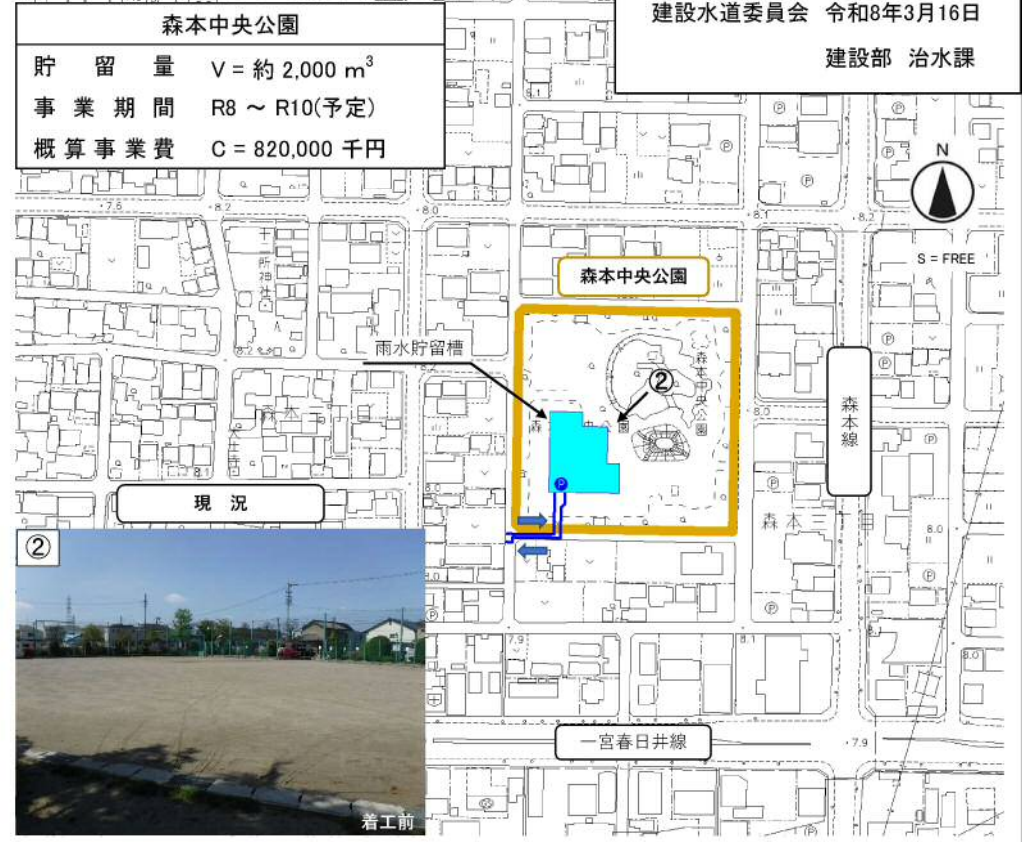
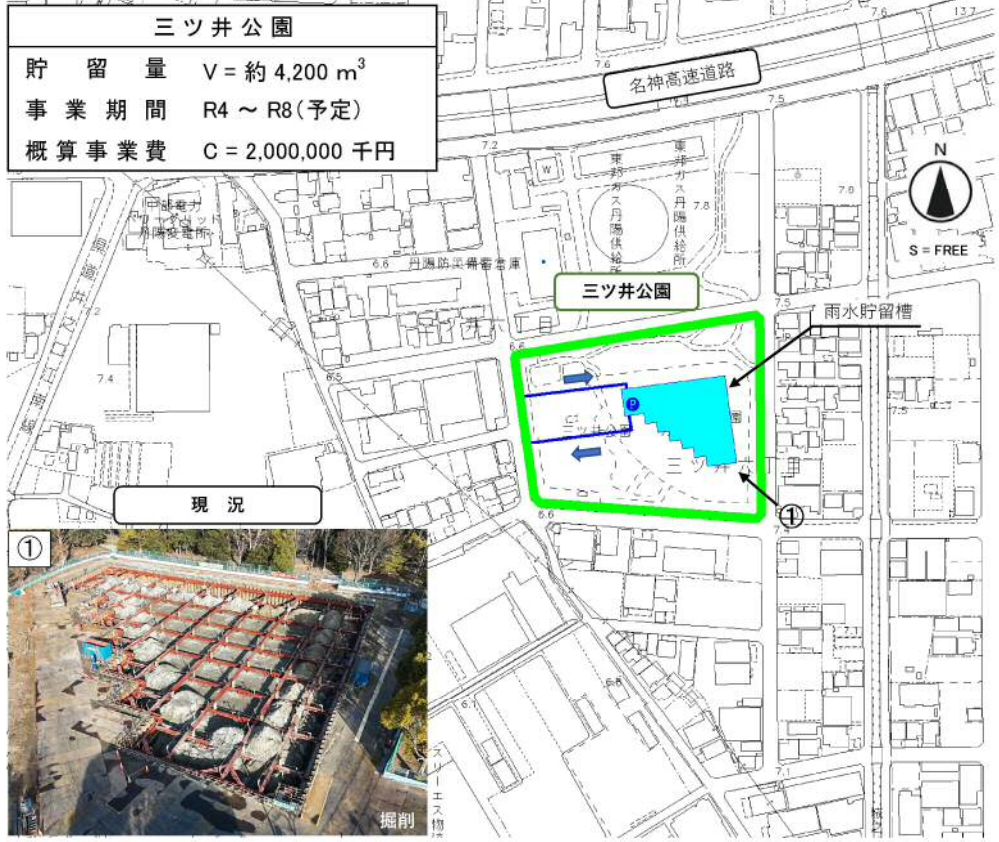
凡 例	
	令和8年度事業実施箇所

流域貯留施設築造事業

No.6-12

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課



■ 工事請負費の事業費配分

・流域貯留施設（三ツ井公園）築造工事請負費（継続費分）

三ツ井公園

●国の補正により、令和8年度事業費を一部前倒し、事業費配分を変更

現在		R8 当初	
年度	金額(千円)	年度	金額(千円)
5	236,000	5	236,000
6	400,000	6	400,000
7	484,000	7	1,134,000
8	860,000	8	210,000
計	1,980,000	計	1,980,000

・流域貯留施設（森本中央公園）築造工事請負費（継続費分）

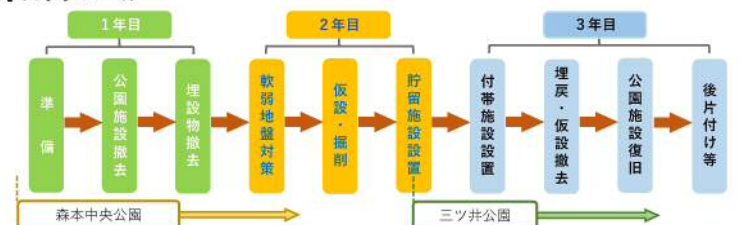
森本中央公園

R8 当初	
年度	金額(千円)
8	70,000
9	430,000
10	300,000
計	800,000

■ 令和8年度 当初予算要求額

公園名	節	細節	区分	令和7年度 3月補正	令和8年度 当初			備考	
					国庫補助 1/2	県費補助 1/4	市費		
三ツ井公園	14	30	工事	650,000	85,000	42,500	82,500	210,000	3年目(最終年度)
森本中央公園	14	31	工事	0	35,000	17,500	17,500	70,000	1年目

■ 工事スケジュール



準用河川川崎川改良事業

全体計画	延長	L=640m
	事業期間	H23~R9(予定)
	概算事業費	C=1,300,000千円

No.6-13

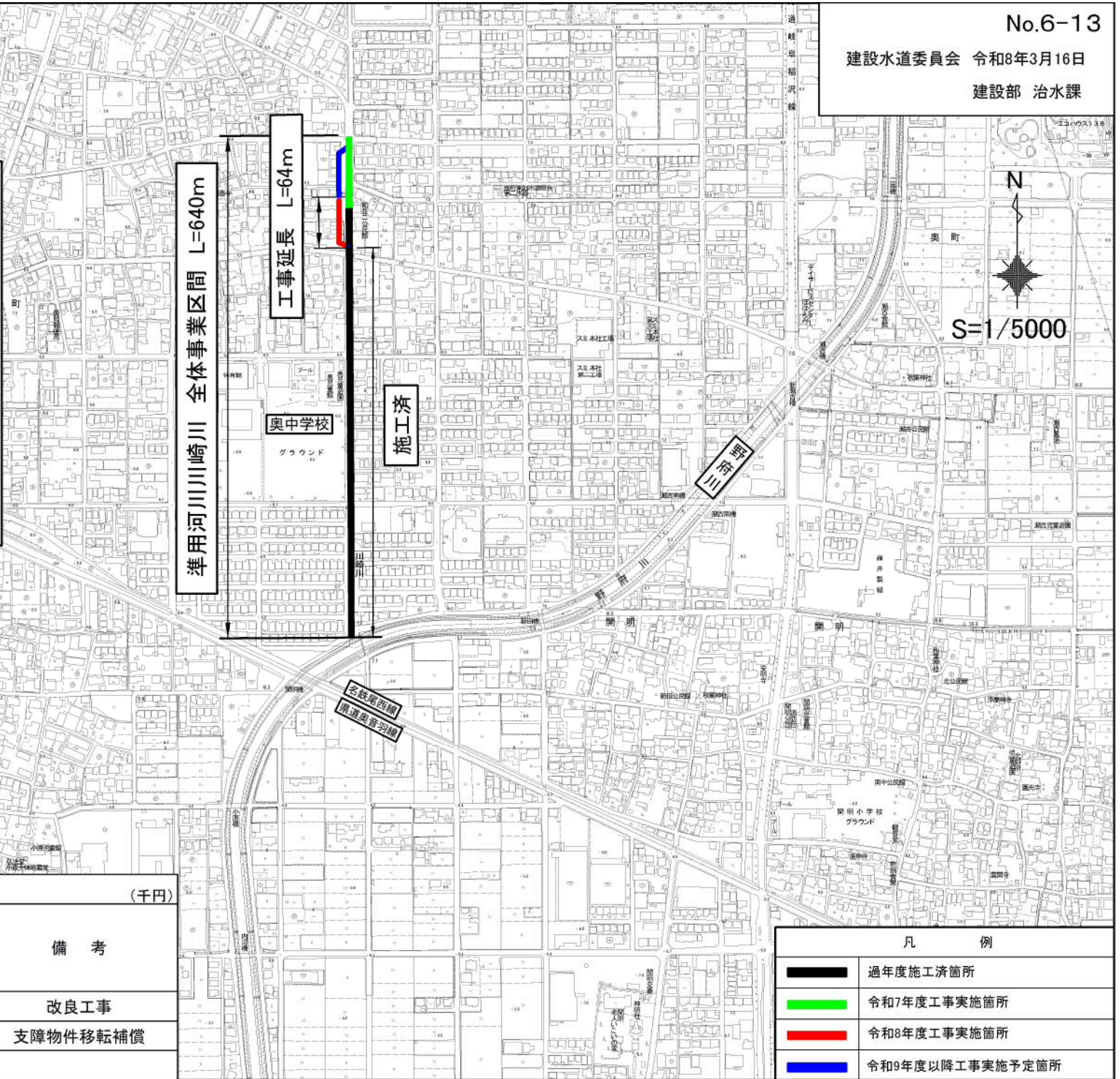
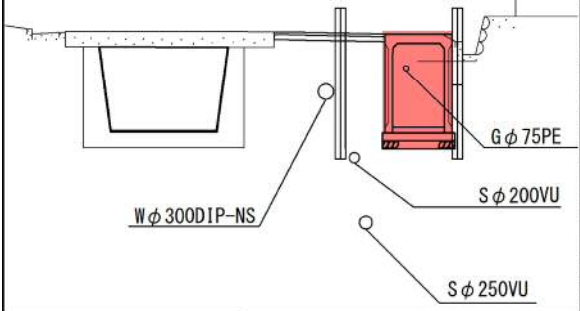
建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課

標準断面図

S=free

勾配可変式側溝
B1000×H1600~1800



(千円)

節	区分	令和8年度 当初			備考
		県費補助 1/3	市費	合計	
14	工事	16,000	35,000	51,000	改良工事
21	補償	0	31,300	31,300	支障物件移転補償
事業費		16,000	66,300	82,300	

凡 例

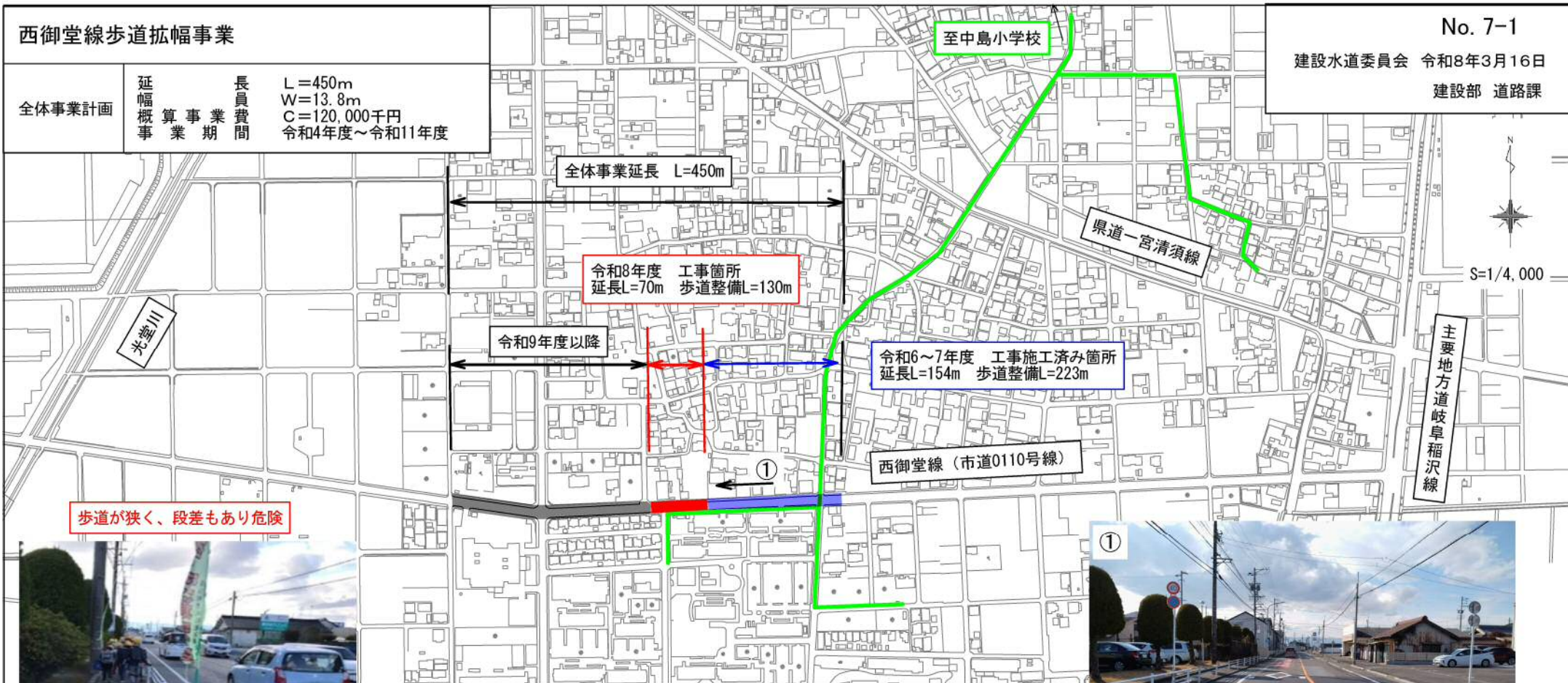
	過年度施工済箇所
	令和7年度工事実施箇所
	令和8年度工事実施箇所
	令和9年度以降工事実施予定箇所

西御堂線歩道拡幅事業

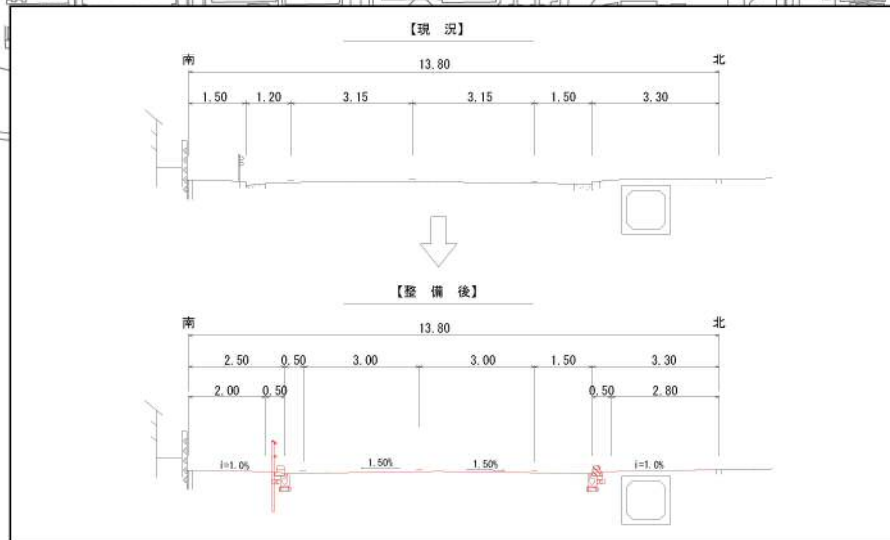
全体事業計画

延幅概算事業費
 事業期間
 長員 L=450m
 W=13.8m
 C=120,000千円
 令和4年度～令和11年度

No. 7-1
 建設水道委員会 令和8年3月16日
 建設部 道路課



歩道が狭く、段差もあり危険



単位:千円

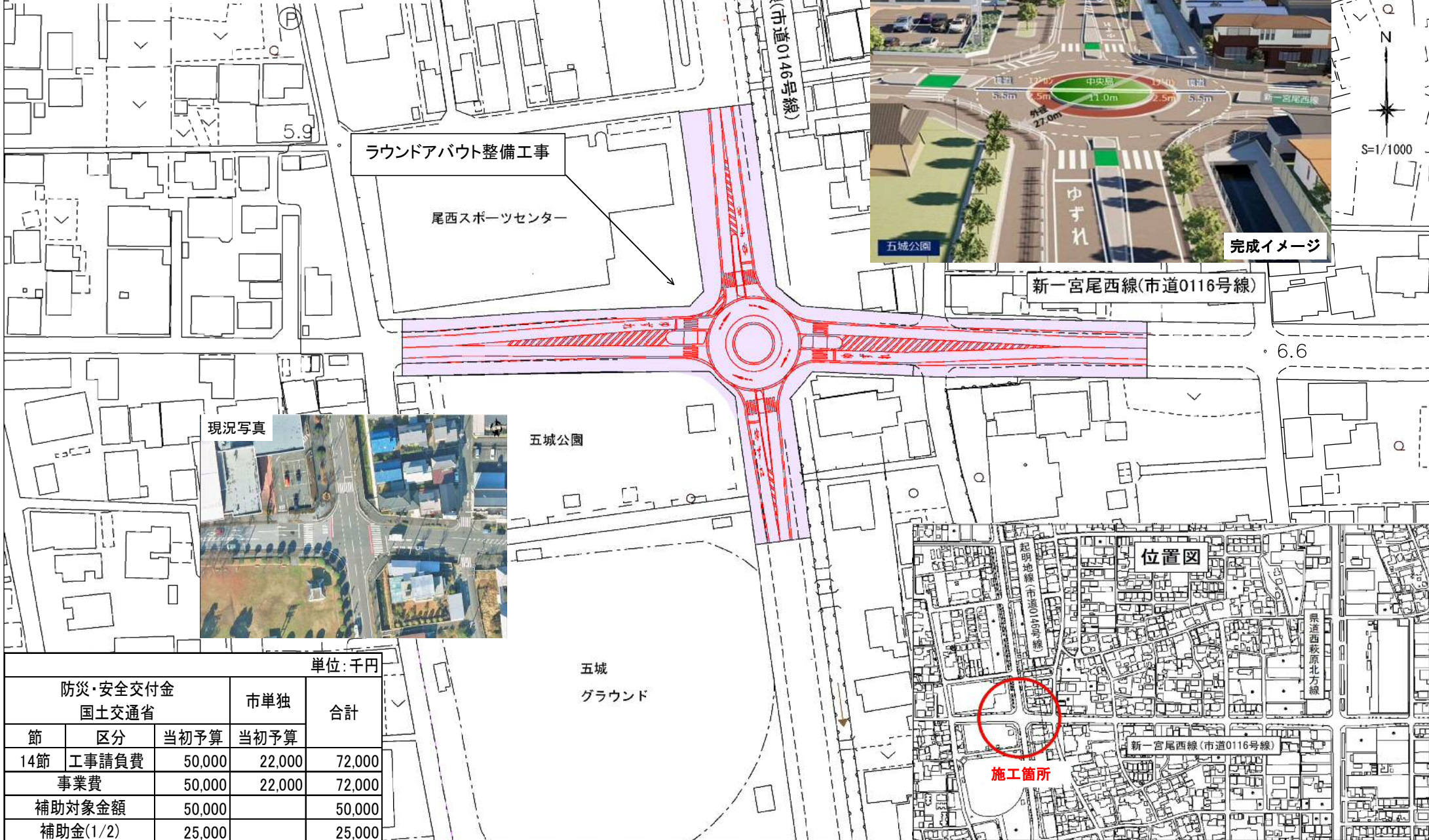
防災・安全交付金		市単独	合計
国土交通省			
節	区分	当初予算	当初予算
14節	工事	14,000	8,000
事業費		14,000	8,000
補助対象金額		14,000	14,000
補助金(5.0/10)		7,000	7,000

- 凡例
- R6~7年度工事箇所
 - R8年度工事箇所
 - R9年度以降工事箇所
 - 中島小学校通学路

ラウンドアバウト整備事業
(市道0116号線、市道0146号線)

全体事業計画	外 径	$\phi = 27\text{m}$
	環 道 幅 員	$L = 5.5\text{m}$
	中 央 島	$\phi = 11\text{m}$
	概算事業費	$C = 100,000\text{千円}$
事業期間		令和6年度～令和8年度(予定)

No. 7-2
建設水道委員会 令和8年3月16日
建設部 道路課



単位:千円

防災・安全交付金 国土交通省		市単独	合計	
節	区分	当初予算	当初予算	
14節	工事請負費	50,000	22,000	72,000
	事業費	50,000	22,000	72,000
	補助対象金額	50,000		50,000
	補助金(1/2)	25,000		25,000

岩倉街道線道路改築事業
(市道0115号線)

全体事業計画
 延長 L = 250m
 幅員 W = 18m
 概算事業費 C = 200,000千円
 事業期間 令和7年度～令和12年度(予定)

No. 7-3
 建設水道委員会 令和8年3月16日
 建設部 道路課



【令和8年度事業】
 ・詳細設計 1式

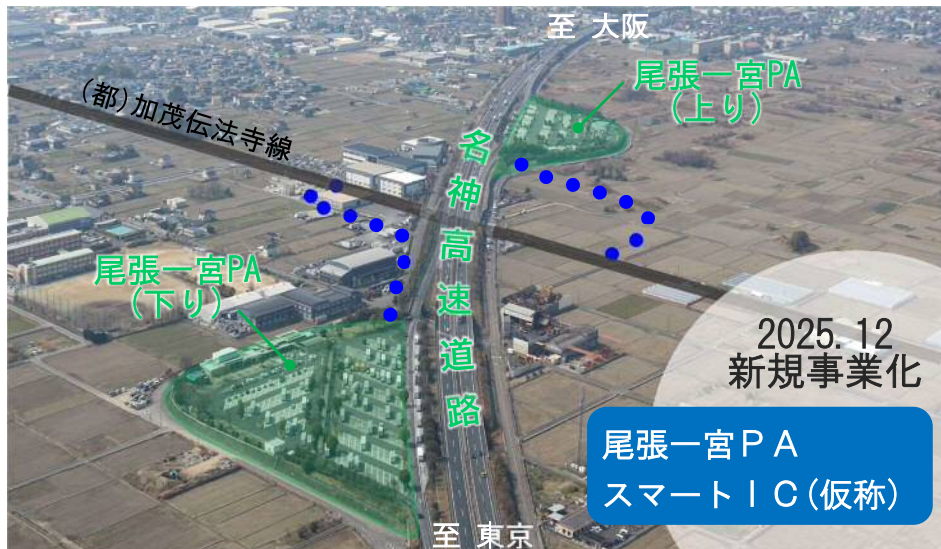


単位:千円

市町村土木事業補助金 愛知県		市単独	合計	
節	区分	当初予算	当初予算	
12節	委託料	4,000	3,180	7,180
	事業費	4,000	3,180	7,180
	補助対象金額	4,000		4,000
	補助金(1/2)	2,000		2,000

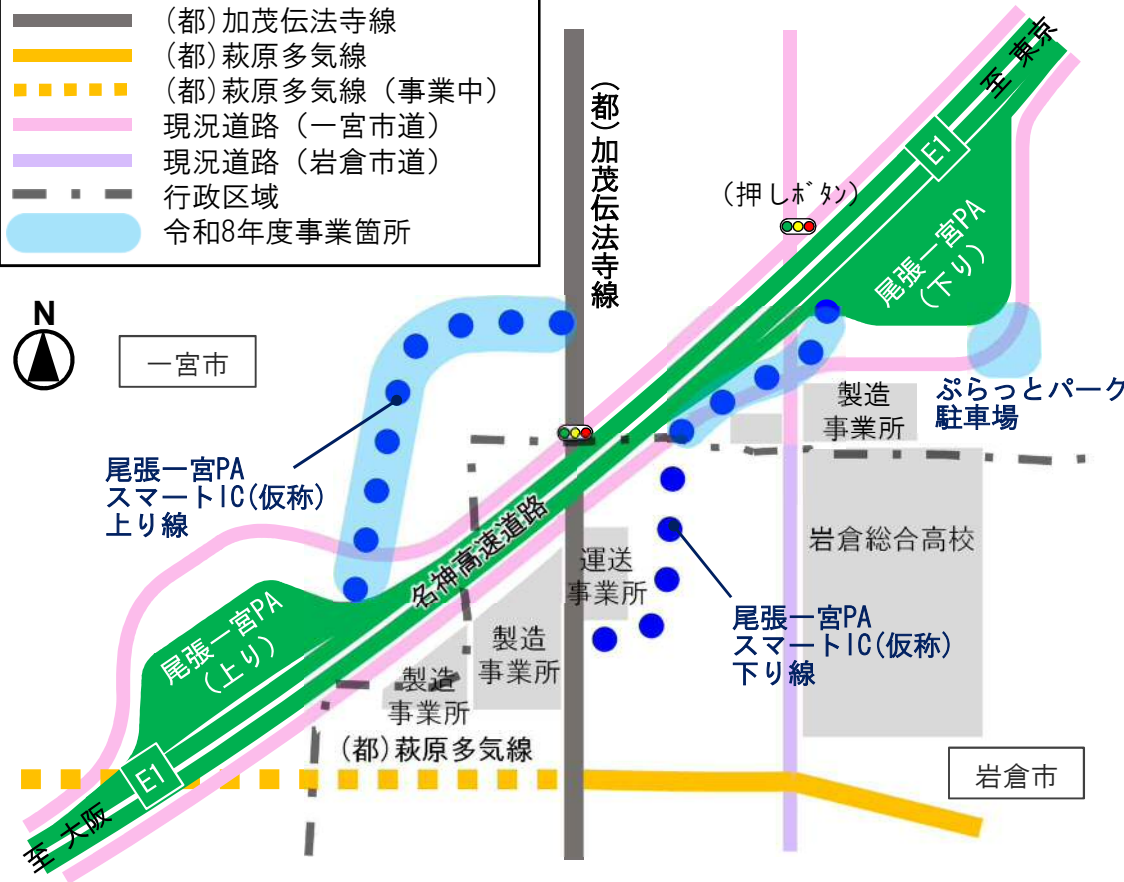
■ 事業概要

名神高速道路へのアクセス性向上による地域経済の活性化や一宮インターチェンジ周辺の渋滞対策等のため、岩倉市、中日本高速道路㈱とスマートインターチェンジの整備を進める。



■ 整備イメージ図

- スマートIC (整備予定)
- 名神高速道路
- (都)加茂伝法寺線
- (都)萩原多気線
- (都)萩原多気線 (事業中)
- 現況道路 (一宮市道)
- 現況道路 (岩倉市道)
- 行政区域
- 令和8年度事業箇所



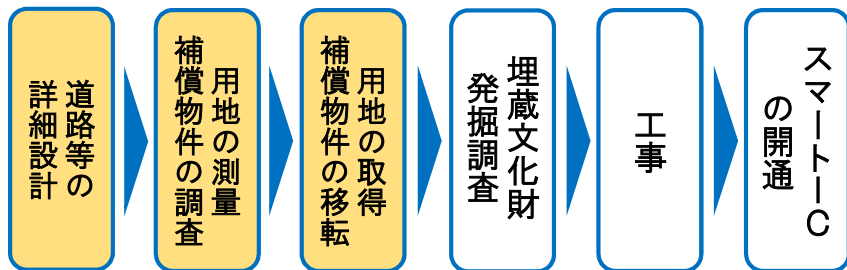
■ 令和8年度予算概要

スマートインターチェンジの早期開通を目指し、道路等詳細設計をはじめ必要な調査・測量・設計を実施するとともに一部事業用地を取得する計画とする。

事業費 C=285,243千円

※うち特定財源、国補助C=44,926千円、負担金C=76,634千円

(参考：一般的な事業の流れ)



単位：千円

節	区分	内容	事業費	特定財源	
				国補助(1/2)	負担金(高速)
12節	委託料	詳細設計、用地測量、物件調査等	227,164	27,988	76,634
16節	用地費	事業用地の一部を取得	48,827	16,938	0
18節	負担金	占用物件移設に係る設計負担金	7,000	0	0
21節	補償費	事業に支障となる物件の移転補償	1,500	0	0
その他		要望活動実施に伴う出張旅費等	752	0	0
合計			285,243	44,926	76,634

令和8年度当初予算及び令和7年度3月補正予算 公園緑地課 事業総括図

No. 8 - 1

建設水道委員会 令和8年3月16日
まちづくり部公園緑地課

公園施設長寿命化対策事業
R 8 事業費 83,300千円
5公園 (大野極楽寺公園ほか)

公園施設長寿命化対策事業
R 7.3補正事業費 10,500千円
5公園 (伝法寺中央公園ほか)

かわまちづくり推進事業
R 8 事業費 14,000千円
協議会運営支援
社会実験等の効果検証業務ほか

都市公園防犯カメラ設置事業
R 8 事業費 13,629千円
42公園等 (常念公園ほか)

光明寺公園園路修繕事業
R 8 事業費 4,100千円
延長 L=80m

・ツインアーチ138外壁塗装事業
R 8 事業費 177,340千円
(R7~8継続事業 総額 307,340千円)

県営水環境整備事業 (奥村井筋地区)
R 8 負担金 15,000千円
延長 L=130m

美しい並木道再生事業
市道0142号線 (加茂伝法寺線)
R 8 事業費 6,000千円
延長 L=150m

富田山公園再整備事業
R 8 事業費 38,000千円
測量・調査・設計業務

真清公園再編事業
R 8 事業費 61,000千円
プール跡地整備 A=1,800㎡

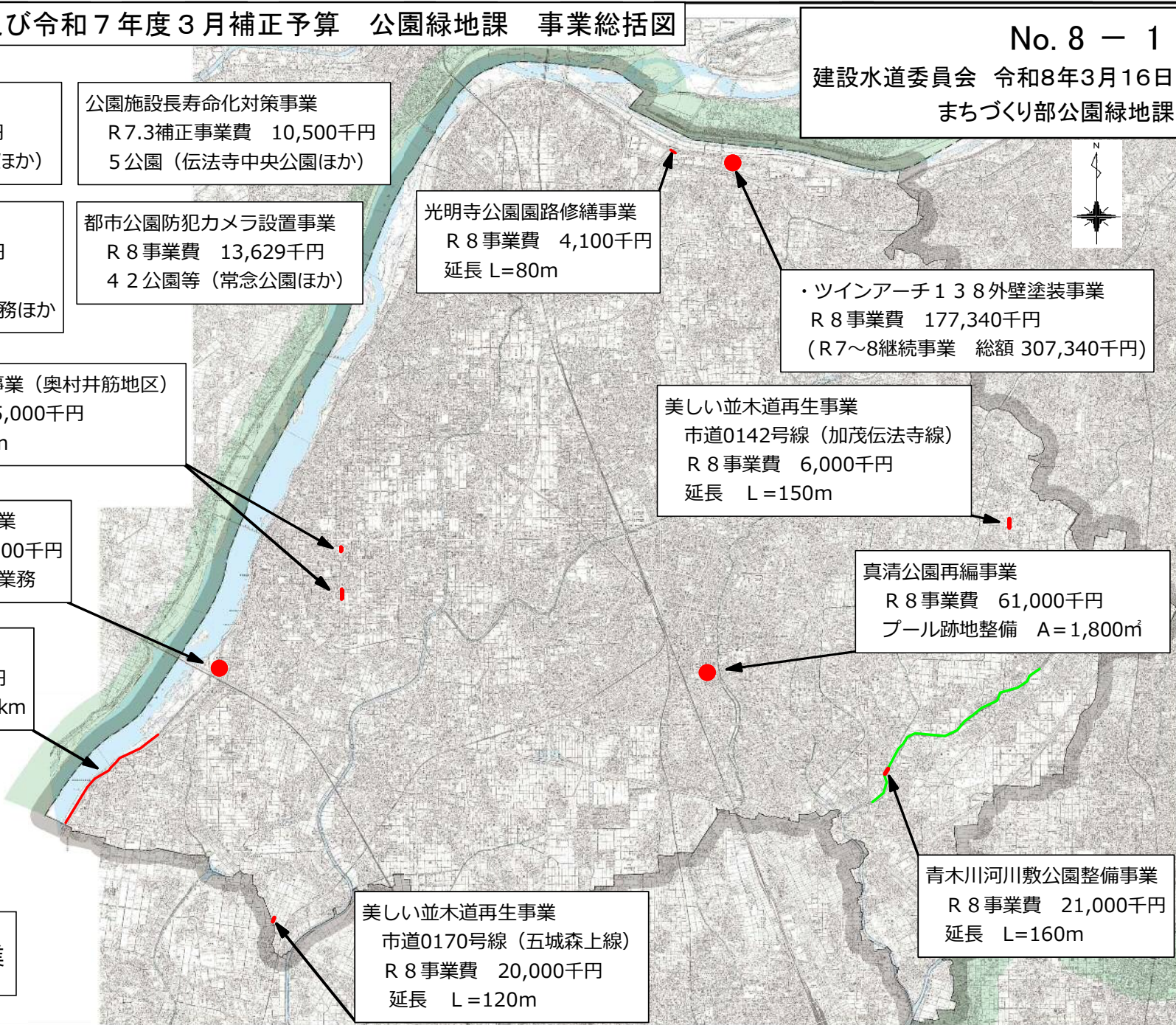
木曾川尾西緑地整備事業
R 8 事業費 15,000千円
測量・設計業務 L=1.9km

青木川河川敷公園整備事業
R 8 事業費 21,000千円
延長 L=160m

凡例

■ R8年度事業

美しい並木道再生事業
市道0170号線 (五城森上線)
R 8 事業費 20,000千円
延長 L=120m

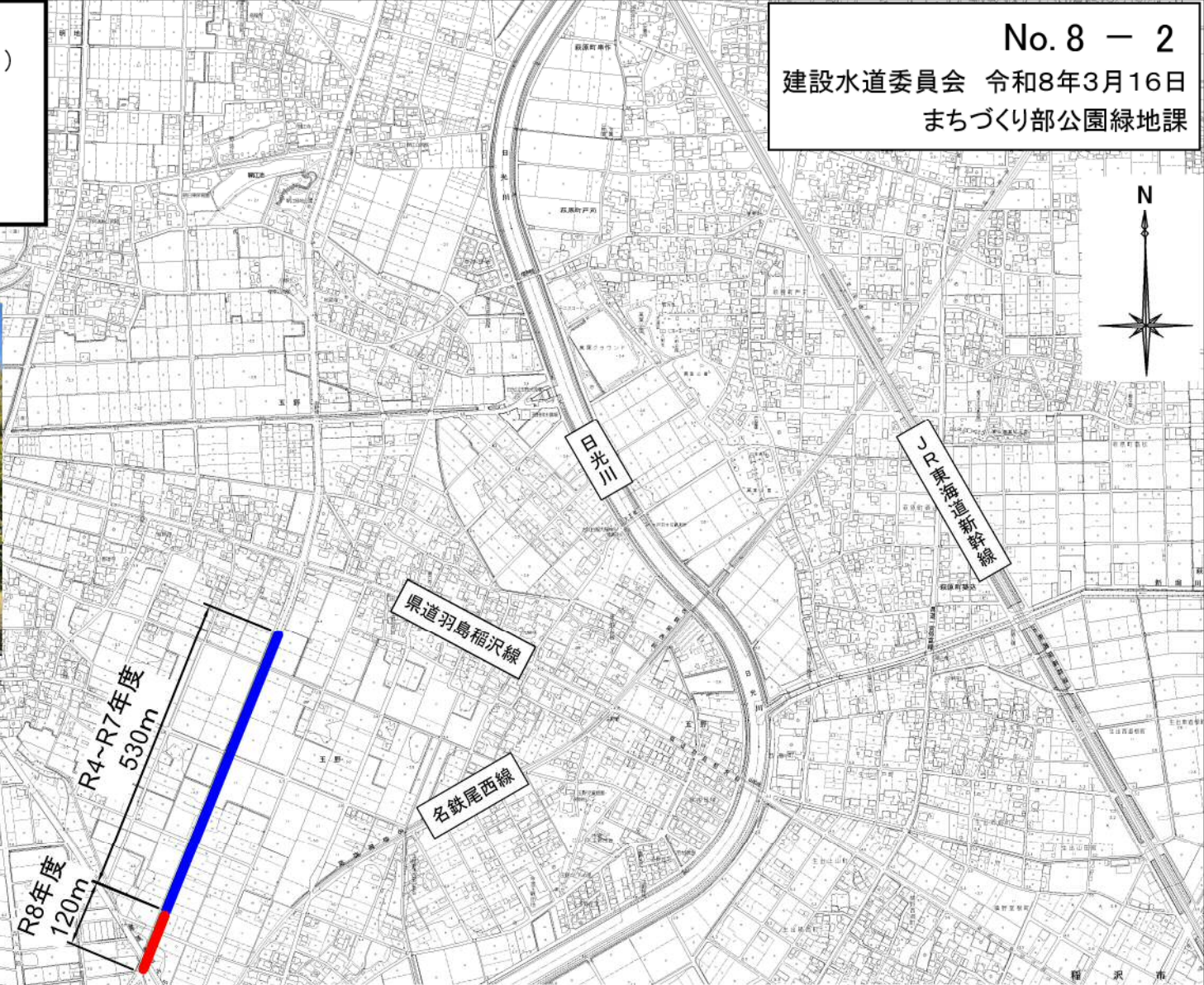
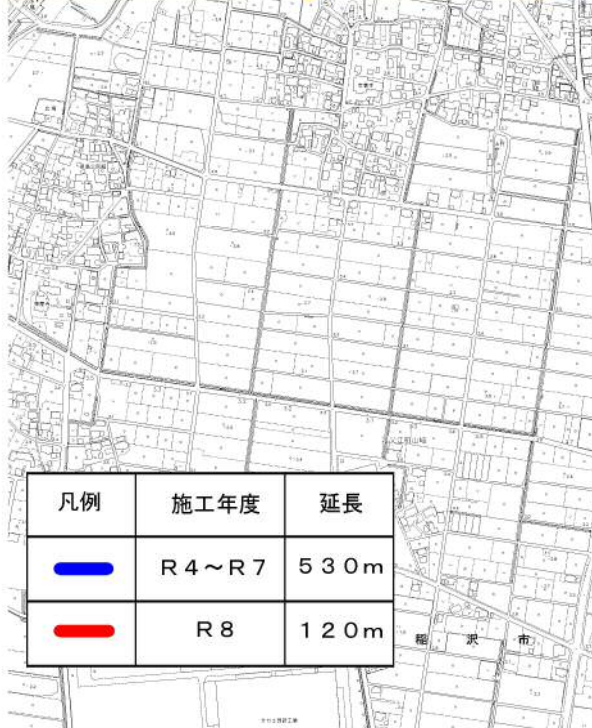


美しい並木道再生事業

(あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金(10/10))

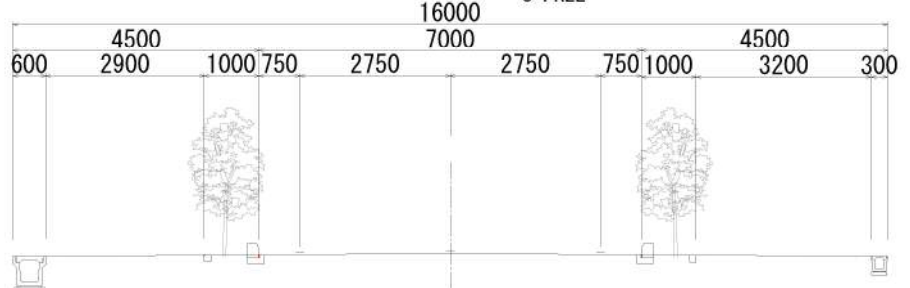
事業概要 【市道0170号線（五城森上線）】
 事業費 20,000千円
 整備延長 L=120m
 事業内容 街路樹の植替え36本
 (ナンキンハゼ→ヤマボウシ)

No. 8 - 2
 建設水道委員会 令和8年3月16日
 まちづくり部公園緑地課



R4~R7年度 530m
 R8年度 120m

標準断面図 S-FREE



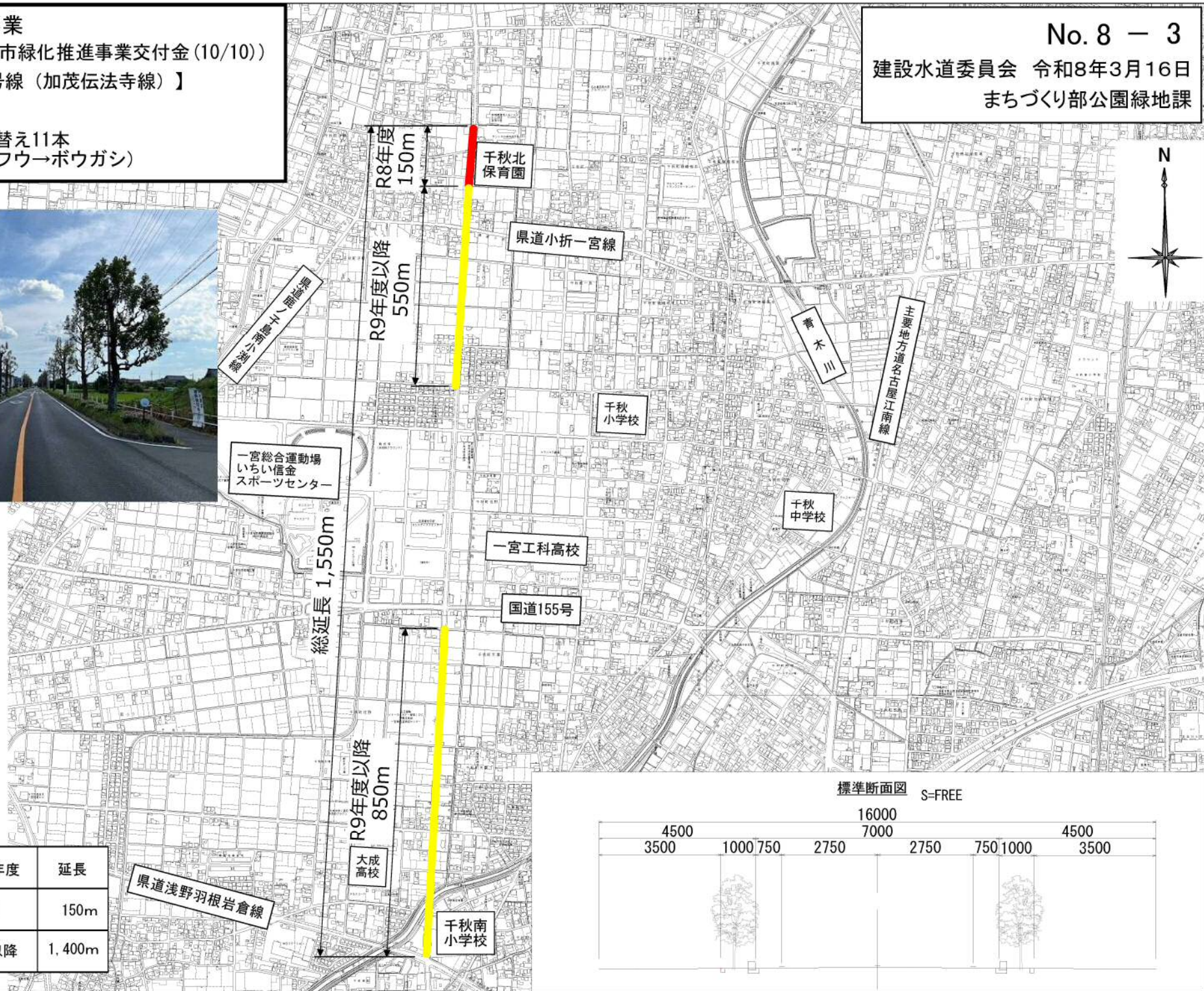
凡例	施工年度	延長
	R4~R7	530m
	R8	120m

美しい並木道再生事業

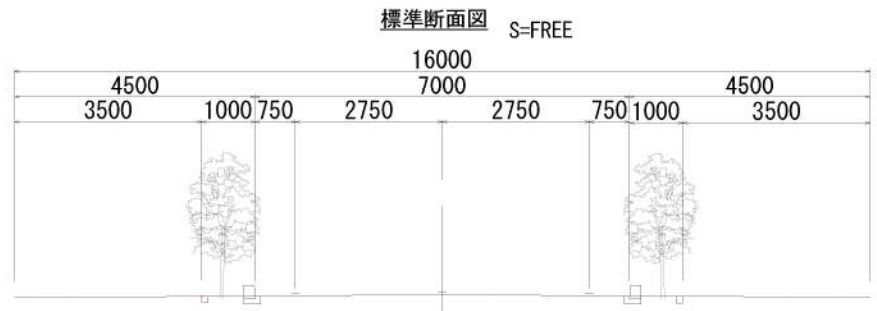
(あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金(10/10))

事業概要 【市道0142号線(加茂伝法寺線)】
 事業費 6,000千円
 整備延長 L=150m
 事業内容 街路樹の植替え11本
 (アメリカフウボウガシ)

No. 8 - 3
 建設水道委員会 令和8年3月16日
 まちづくり部公園緑地課



凡例	施工年度	延長
	R 8	150m
	R 9以降	1,400m



【概要】

イチ押し「防犯シティ"いちのみや"大作戦」Part2として、不審者の公園内侵入及び犯罪を抑止するため、都市公園等に防犯カメラを設置する。

【防犯カメラ設置工事】

令和8年度 42公園等（常念公園ほか） 42台

通報・苦情（公共物破損、いたずら、不法投棄、不審者情報）があった公園から重点的に設置

公共物破損



いたずら（落書き）



不法投棄



【現在】令和7年度末
35公園等 57台^{※1}

令和8,9年度（2か年）で
84台を新設（予定）



【目標】令和9年度末
118公園等 141台

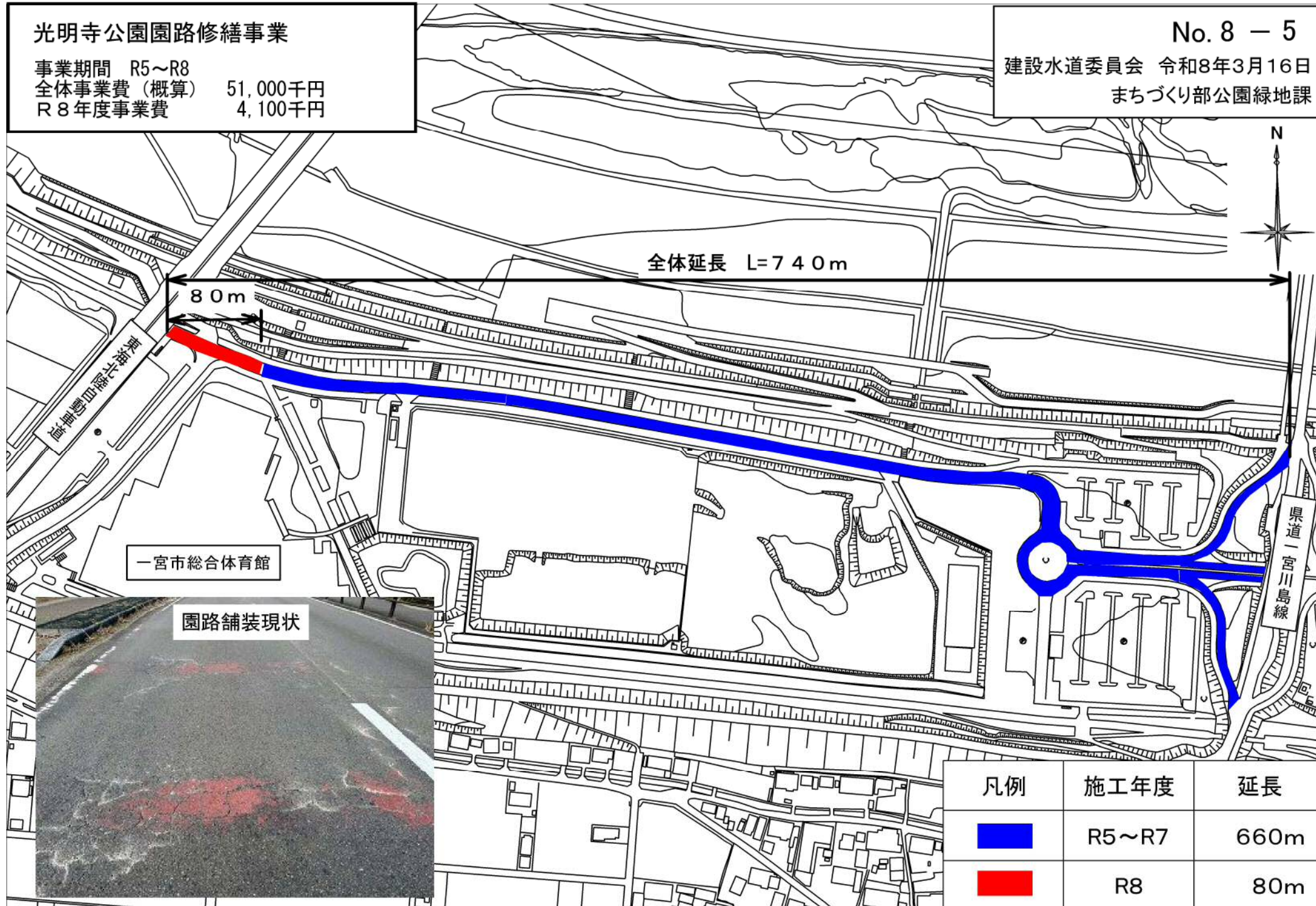
※1：内訳 中電クラビス(株)リース 28台、インラック(株)寄附 12台、市等設置 17台

光明寺公園園路修繕事業

事業期間 R5~R8
全体事業費(概算) 51,000千円
R8年度事業費 4,100千円

No. 8 - 5

建設水道委員会 令和8年3月16日
まちづくり部公園緑地課



富田山公園再整備事業

(地域未来交付金)

事業期間：R5～R12(予定)

R8事業費：38,000千円



一宮西部地区かわまちづくり
富田山公園平面図

No. 8 - 7
建設水道委員会 令和8年3月16日
まちづくり部公園緑地課

【かわまちエリア】
・測量：12,000千円 (国費：5,500千円)

【裏腹付け盛土】
・ボーリング調査：6,000千円
・地盤解析調査：10,000千円
・盛土設計：10,000千円 (国費：4,500千円)

R8事業費計：38,000千円 (国費：10,000千円)

■堤防上スペース (裏腹付け盛土)

見晴らしがよい堤防の公園側 (川裏) に盛土を行い、公園利用者の憩いや交流の場を整備する。

- ・木曽川と伊吹山、夕焼けのビュースポット
- ・官民連携エリアとかわまちエリアを繋ぎ回遊性を高める。



堤防から見る夕焼け



木曽川尾西緑地整備事業

(地域未来交付金)

事業期間：R8～R9

R8事業費：15,000千円

No. 8 - 8

建設水道委員会 令和8年3月16日

まちづくり部公園緑地課

事業内容

【R8-R9債務負担行為：限度額40,000千円】

R8：測量業務、河川法協議：15,000千円

(国費：7,000千円)

R9：設計業務：25,000千円

(国費：12,000千円)



【木曽川尾西緑地：サイクリングロードの整備】
遊歩道・自転車道 延長：1.9km



現状



整備イメージ

かわまちづくり推進事業

(地域未来交付金)

事業期間：R7～R9(予定)

R8事業費：14,000千円

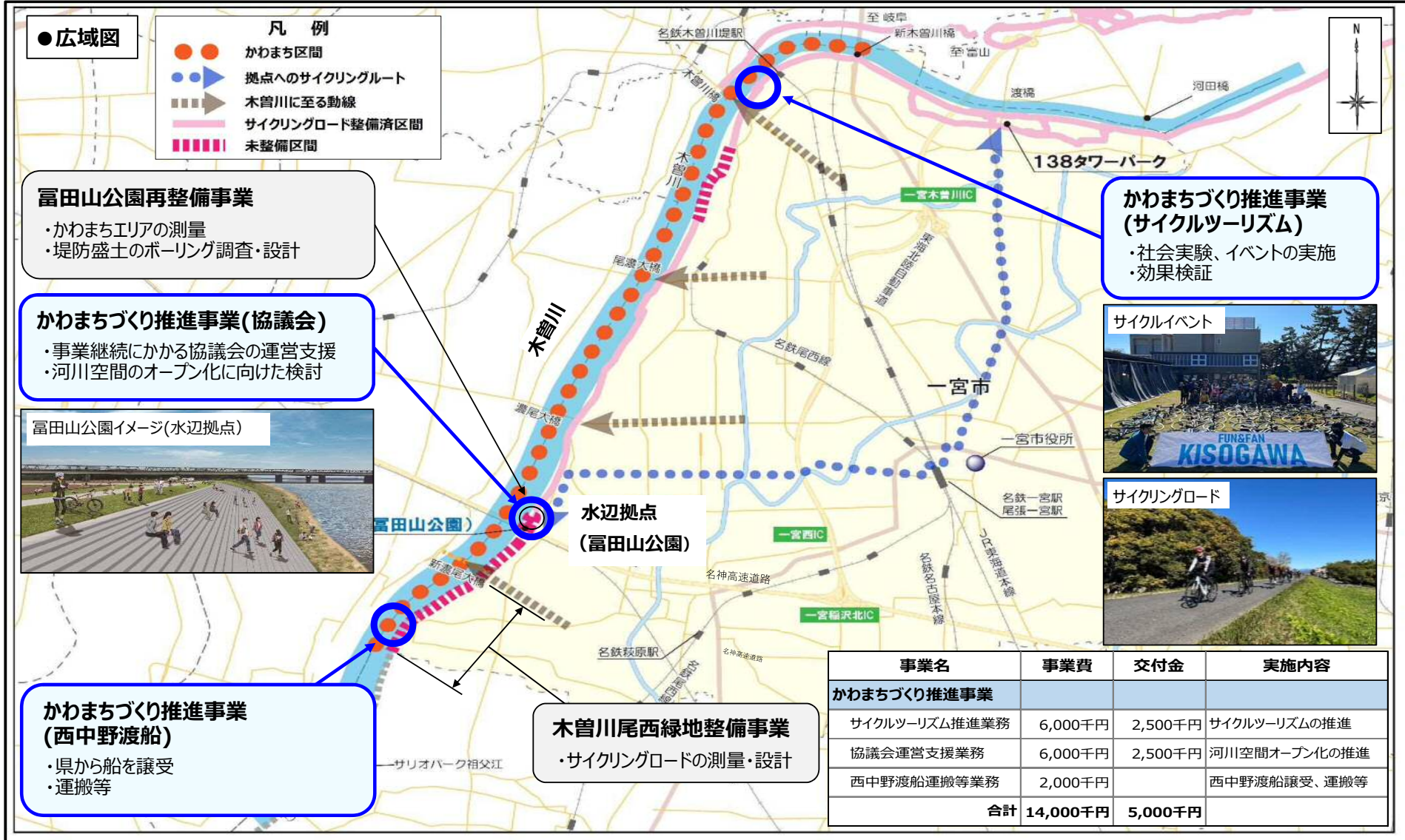
【事業内容】

- ・「一宮西部地区かわまちづくり」計画に基づき、河川空間のオープン化に向け、一宮西部地区かわまちづくり協議会への運営支援を行う。
- ・「木曽川中流域自転車で繋ぐかわまちづくり」計画に基づき、サイクルツーリズムの実施にあたり、休憩ポイントやトレーラーハウスを活用した社会実験、イベントなどを開催し、サイクリングロードの利用促進策の検討、効果検証等を行う。

No. 8 - 9

建設水道委員会 令和8年3月16日

まちづくり部公園緑地課



青木川河川敷公園整備事業

(社会資本整備総合交付金)

事業期間: H28~R11(予定) L=4.9km

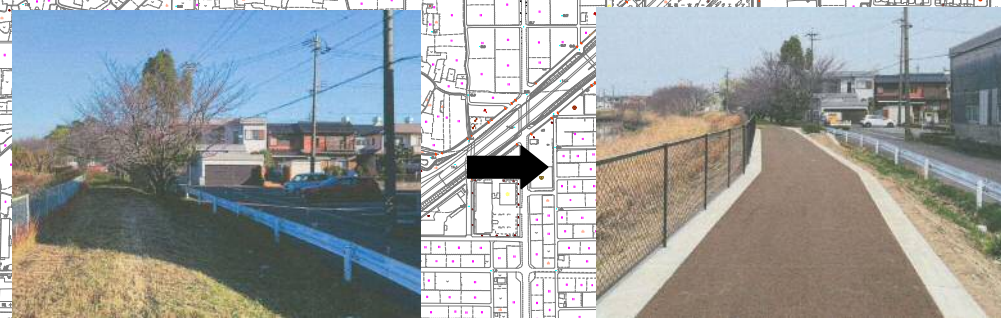
全体事業費: 335,000千円(概算)

No. 8 - 10
建設水道委員会 令和8年3月16日
まちづくり部公園緑地課



令和8年度 事業内容
整備延長L=160m 21,000千円
園路広場整備工
管理施設整備工
R9.3月末進捗率(予定) 83.3%

着手前 過年度整備状況 完了



凡例	施工年度	延長
—	H29~R6	3.73 km
—	R7	0.19 km
—	R8	0.16 km
—	R9以降	0.82 km

公園施設長寿命化対策事業

(防災・安全交付金)

(令和7年度3月補正予算、令和8年度当初予算 共通資料)

事業期間:R6~R15(予定)

No. 8 - 11
建設水道委員会 令和8年3月16日
まちづくり部公園緑地課



大野極楽寺公園

対象施設: 園路舗装



表面の状況



舗装面の劣化

2025(R07) 3月補正
《交付金事業》
事業費 10,500千円
交付金 5,000千円

2026(R08) 当初
《交付金事業》
事業費 70,500千円
交付金 35,000千円
《交付金事業対象外》
事業費 12,800千円
公園施設更新

真清公園再編事業

(防災・安全交付金)

R8事業費：61,000千円

【事業内容】 事業費：61,000千円（国費：30,000千円）

- ・整備面積 A=1,800㎡
- ・園路広場整備工（園路、広場）
- ・管理施設整備工（フェンス）
- ・便益施設整備工（トイレ） ほか

No. 8 - 12

建設水道委員会 令和8年3月16日

まちづくり部公園緑地課

航空写真



整備イメージ



公園区域



市民開放プール跡地
(解体済み)

県営水環境整備事業(奥村井筋地区)

事業期間:R5~R12(予定)

総事業費:80,200千円 総市負担金:70,050千円

No. 8 - 13
建設水道委員会 令和8年3月16日
まちづくり部公園緑地課



令和8年度 事業費 60,000千円 市負担金 15,000千円

[事業内容]
整備延長 L=130m
園路広場整備工
管理施設整備工

事業負担率: 国50%、県25%、市25%

生活道路交通安全対策事業
(防災・安全交付金)

事業計画	事業箇所	貴船地区、富士地区
	事業費	C=7,600千円

No. 9 - 1
建設水道委員会 令和8年3月16日
まちづくり部 地域交通課

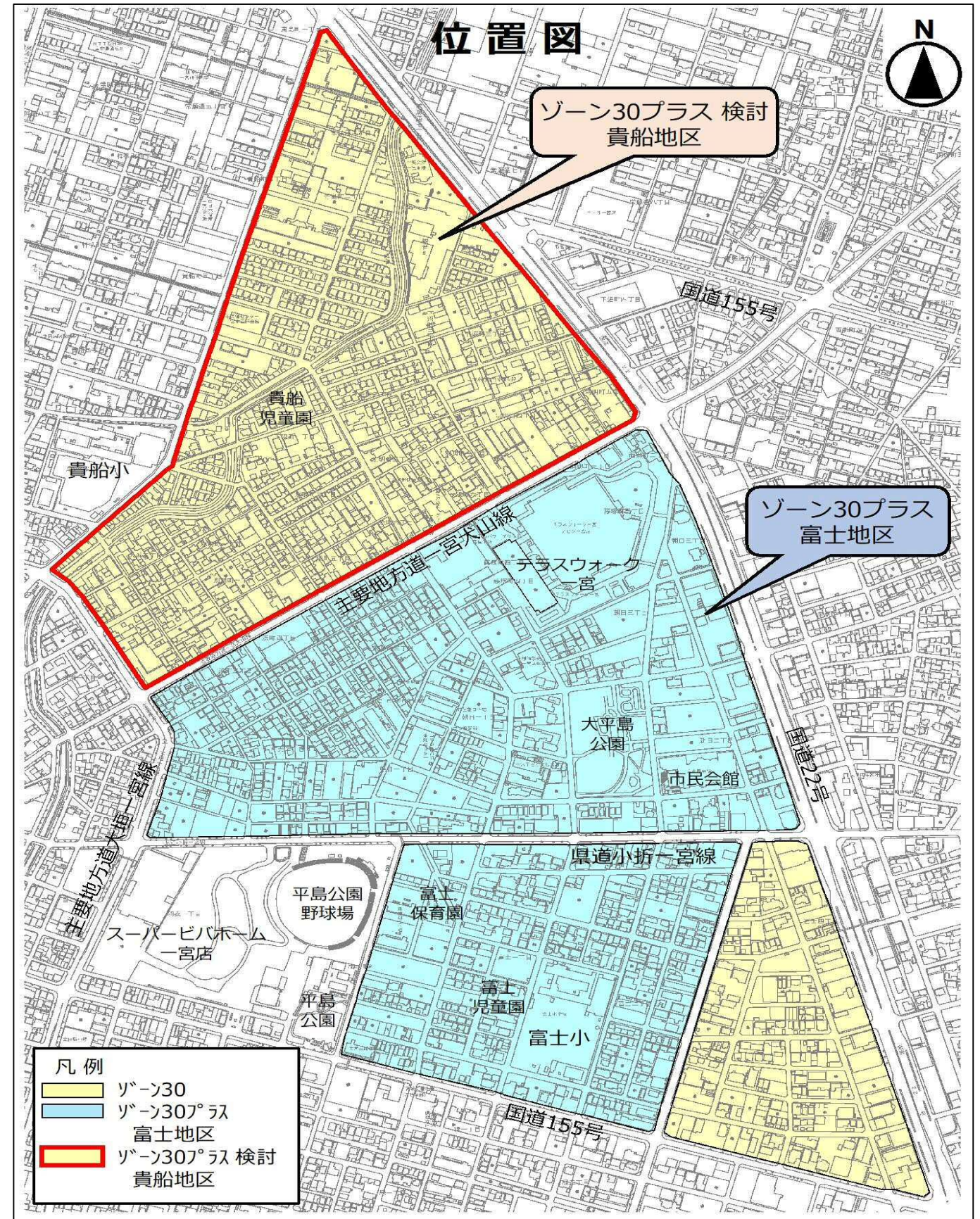
■委託概要

交通ビッグデータを活用して、交通事故等が発生している箇所及び危険な箇所を把握し、ゾーン30指定区域（貴船地区）をより安全・安心な通行空間「ゾーン30プラス」にするため、ハンプ（人工的な舗装段差）等の設置を検討する。



■工事概要

「ゾーン30プラス」富士地区において、より整備効果を高めるため、整備後の効果検証結果をもとにした追加対策工事を実施する。



令和8年度 当初予算		単位:千円
防災・安全交付金(国土交通省)		
節	区分	当初
12	委託(貴船地区)	4,300
14	工事(富士地区)	3,300
事業費		7,600
交付金対象額		3,000
交付金(5/10)		1,500

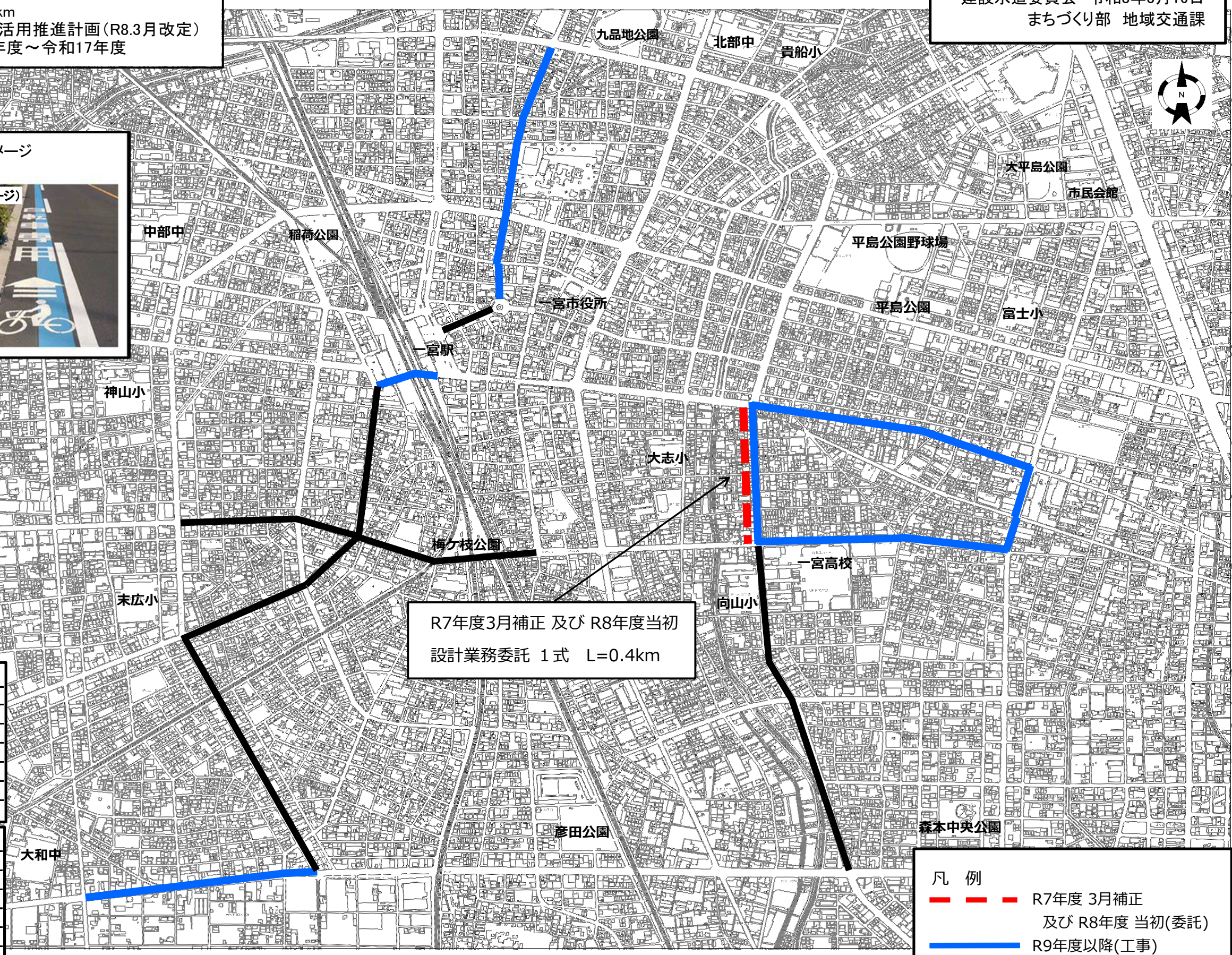
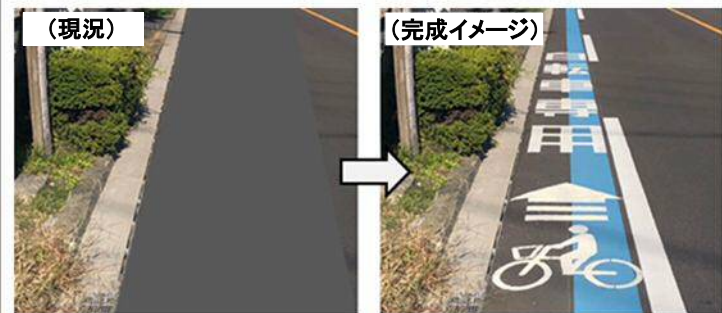
自転車通行空間整備事業（防災・安全交付金）
（令和7年度3月補正予算、令和8年度当初予算 共通資料）

全体事業計画 延 計 画 長 L=4.0km
事 業 期 間 自 転 車 活 用 推 進 計 画 (R8.3月改定)
令和8年度～令和17年度

No.9 - 2

建設水道委員会 令和8年3月16日
まちづくり部 地域交通課

自転車通行空間整備のイメージ
（自転車専用通行帯）



R7年度3月補正 及び R8年度当初
設計業務委託 1式 L=0.4km

令和7年度 3月補正予算 単位:千円		
防災・安全交付金(国土交通省)		
節	区分	3月補正
12	委託	2,940
事業費		2,940
交付金対象額		2,862
交付金(5.5/10)		1,574

令和8年度 当初予算 単位:千円		
防災・安全交付金(国土交通省)		
節	区分	当初
12	委託	7,210
事業費		7,210
交付金対象額		7,139
交付金(5.5/10)		3,926

凡 例

	R7年度 3月補正 及び R8年度 当初(委託)
	R9年度以降(工事)
	整備済※R1.12月計画策定

まちなかウォーカブル推進事業
(社会資本整備総合交付金)

R8事業費 : 委託料 C = 12,298千円 工事請負費 C = 150,000千円 負担金 C = 21,420千円

No. 10

建設水道委員会 令和8年3月16日

まちづくり部 都市計画課

本町通りエリアビジョン



銀座通りエリアビジョン



エリアごとの目指すべき方針を示した将来像
「未来ビジョン」R6.5

検証・検討

ホンマチチャレンジ



歩行空間の利活用

継続改善 利便性・快適性の向上
【暑さ・寒さ対策など】

シンポジウム



広域な意見

検討 → 修正

整備

整備イメージ図【本町通り】



※南側から施工

本工事：R8年度～

全線整備後『ほこみち』制度の活用

【主な内容】	節	区分	事業内容	当初予算	交付金
本町通りの『歩行者利便増進道路(ほこみち)』に向けた実装的な取組(継続)及び整備を行う。	12節	委託料	シンポジウム及びデザイン懇談会の企画運営	8,500千円	社会資本整備総合交付金：4,250千円
			駅前デジタルサイネージ管理業務	3,058千円	
			設計単価特別調査	740千円	
	14節	工事請負費	本町通り L=120m 舗装工、排水工など	150,000千円	社会資本整備総合交付金：75,000千円
18節	負担金	一宮まちなか未来会議の運営	21,420千円	社会資本整備総合交付金：5,500千円	

区画整理事業化促進事業

尾張一宮PA周辺地区において、新たな市街地の整備を行い、産業や交流機能の立地誘導を図るため、土地区画整理事業の事業化に向けた検討を進める。

● 区画整理による新たな土地利用のイメージ



※国土地理院地図を加工して作成

● 令和8年度 当初予算概要

単位：千円

区分	内容	当初予算
委託料	区画整理促進調査 (令和7~8年度継続費 総額：113,270) 組合設立及び換地設計準備	85,970
	区画整理事業調査 (令和7~8年度継続費 総額：116,030) 区画整理設計、県計画協議等	56,550
	区画整理事業調査 (令和8~9年度継続費 総額：162,760) 埋蔵文化財調査 (試掘・確認)、事業計画作成	70,760
	測量業務 (令和8~9年度継続事業 総額：17,980) 地区界測量	15,110
	計	228,390

No. 11

建設水道委員会 令和8年3月16日
まちづくり部 区画整理課

● 事業化までの流れ (組合施行<業務代行方式>)

令和7年3月8日 発起人会設立
(尾張一宮PA周辺地区土地区画整理組合設立発起人会)

区画整理促進調査(R7-8継続費)

- 組合設立準備
- ・発起人会運営支援
 - ・地権者説明会
 - ・意向調査 (地権者・民間事業者)
 - ・民間事業者連携方策検討
- 換地設計準備
- ・土地評価
 - ・想定換地

区画整理事業調査

- (R7-8継続費)
- ・自然環境保全調査
 - ・区画整理設計
 - ・県計画協議等
- (R8-9継続費)
- ・埋蔵文化財調査 (試掘・確認)
 - ・事業計画作成

測量業務(R8-9継続費)

地区界測量

都市計画決定
(施行区域、市街化区域編入)

組合設立 (市認可)

業務代行者決定

発起人会

令和7年度発起人会の活動
(3.16現在)

令和7年4月~令和8年2月
発起人会開催 (10回)

令和7年9月
地権者説明会

令和7年10月
個別相談会

令和7年9月~11月
意向調査 (地権者)

令和7年10月~令和8年2月
意向調査 (民間事業者)

令和8年3月25日,26日,28日
地権者説明会
(土地利用計画案、
埋蔵文化財試掘調査)

令和7年度末

地権者説明会
仮同意

業務代行予定者決定

地権者説明会
本同意

外崎土地区画整理事業【特別会計】

(社会資本整備総合交付金)

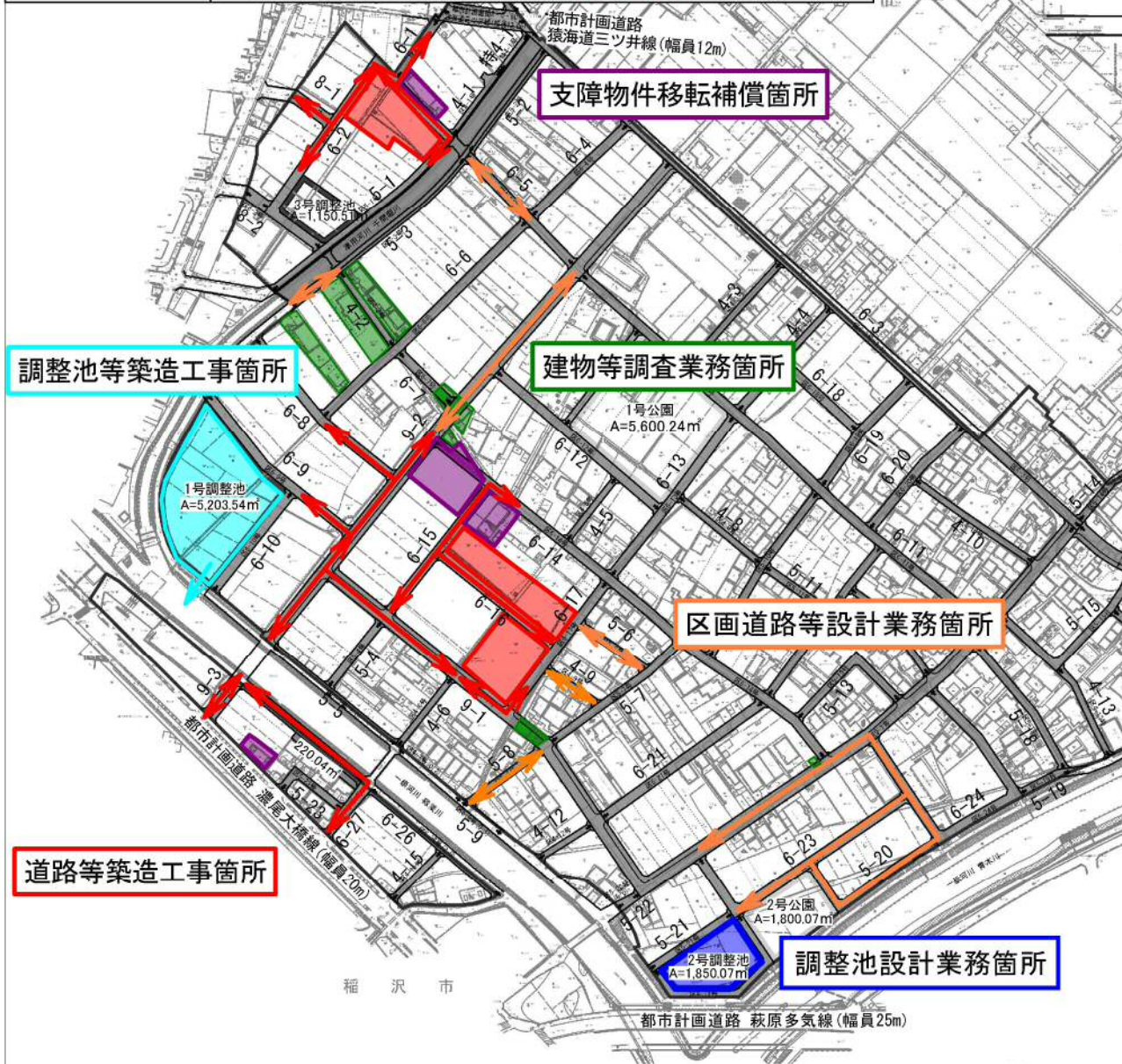
全体事業計画

施行地区 約24.5ha ※赤字:変更案,():变更前
 概算事業費 C = 13,290,000千円(7,895,000千円)
 事業期間 令和元年度～令和20年度(15年度)

位置図

No. 12

建設水道委員会 令和8年3月16日
 まちづくり部 区画整理課



◎土地区画整理事業
 令和8年度当初予算

節	区分	事業内容	当初予算
7節	報償費	各種報償費	50千円
10節	需用費	施設修繕料	9,933千円
11節	役務費	通信運搬費	16千円
12節	委託料	換地設計等業務委託(仮換地指定変更等)	1,703千円
		建物等調査業務委託	40,152千円
		調整池設計業務委託 区画道路等設計業務委託	65,196千円
14節	工事	道路等築造工事	215,865千円
		調整池等築造工事 令和8年度～令和12年度継続事業 総額:1,220,000千円	160,000千円
18節	負担金	配水管布設工事負担金	3,000千円
		ガス管布設工事負担金 令和6年度～令和14年度債務負担行為 限度額:120,651千円	13,800千円
21節	損失補償	事業損失補償金	4,680千円
		支障物件移転補償金	126,730千円
事業費計			641,125千円
交付金対象事業費			455,000千円
国費 1/2			227,500千円

上下水道台帳データ公開事業

～インターネットで上下水道配管を見ることができます～

上下水道配管情報の提供

既存の公開型GIS（138マップ）を活用し、上下水道管路の配管情報を必要とする住民や事業者提供する。
住民サービスの向上及び埋設管照会等にかかる職員の対応時間軽減を見込む。

事業費

「地域未来交付金 デジタル実装型（TYPEA）」の活用

業務内容	事業費	交付金(1/2)
上下水道台帳データ公開 業務委託	3,597,000円	1,798,000円

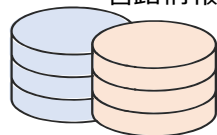
具体的なサービス

これまでの問題点



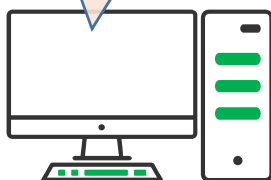
上下水道管の埋設状況を確認するために市役所の窓口に行くのは、駐車場が混むし、窓口で待たされるから時間がかかる！

上下水道
管路情報



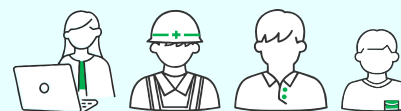
台帳情報はパソコンの中！

市役所の窓口で閲覧

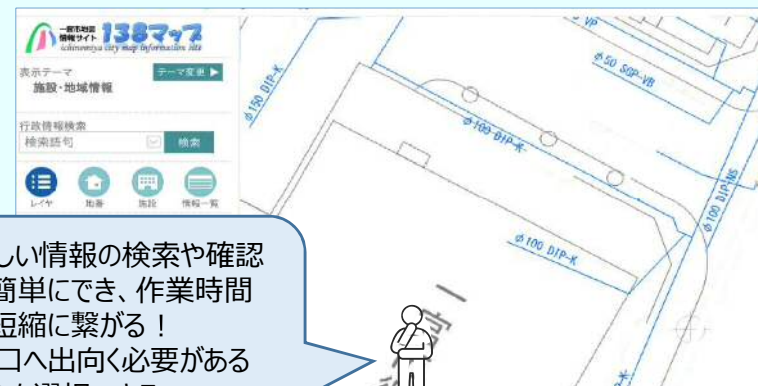


138マップに
搭載

本事業による効果



自宅や勤務先等、いつでもどこでもインターネットに接続すれば、必要な情報を取得！



欲しい情報の検索や確認が簡単にでき、作業時間の短縮に繋がる！
窓口へ出向く必要があるものを選択できる



衛星画像解析による漏水調査事業

～宇宙から「見えない漏水」を見つけます～

No.14

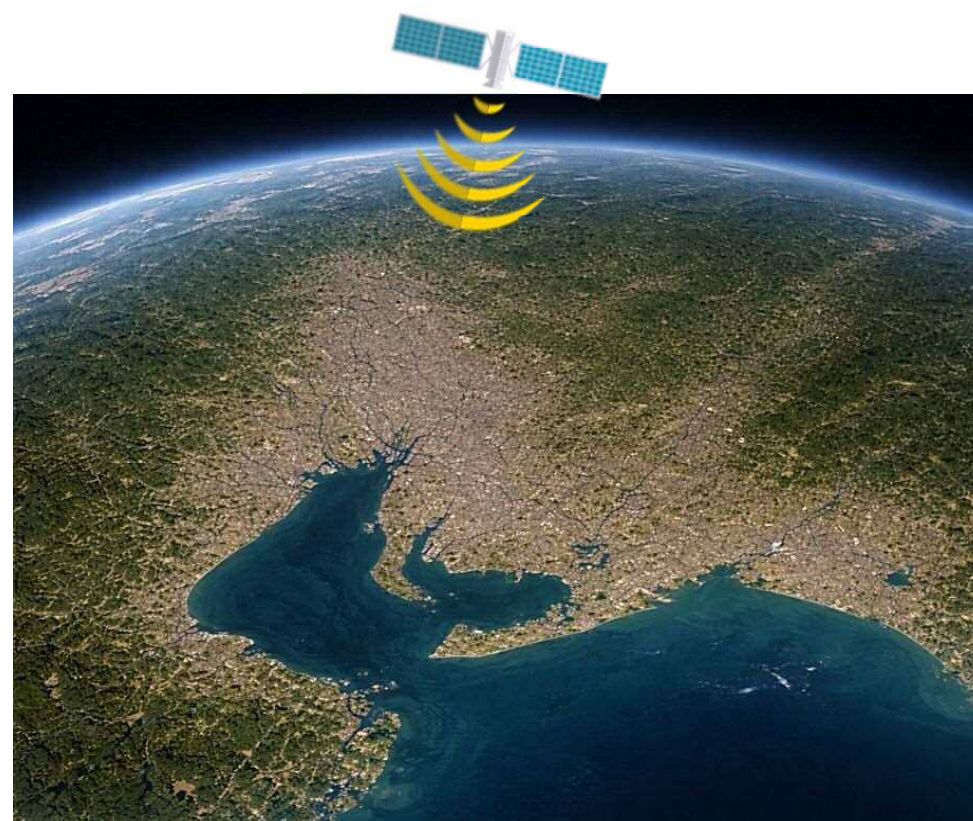
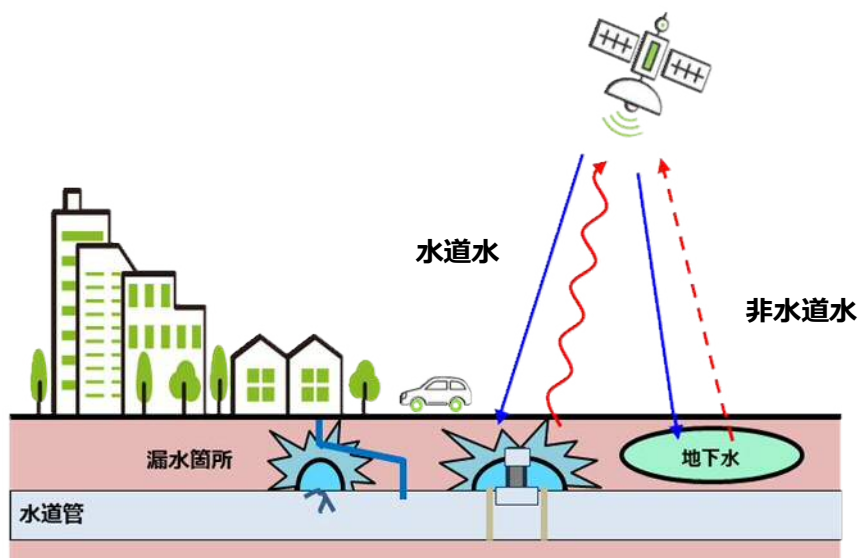
建設水道委員会 令和8年3月16日

上下水道部 管路保全課

人工衛星の活用

人工衛星を活用した漏水調査により、実際に漏水している可能性がある場所（エリア）を検知することができる。
上下水道部では職員による漏水調査を年間300km実施しているが、人工衛星による漏水検知技術を積極的に活用し漏水調査の更なる進捗と効率化をはかる。

衛星画像とAIを活用した漏水調査のイメージ図



事業費

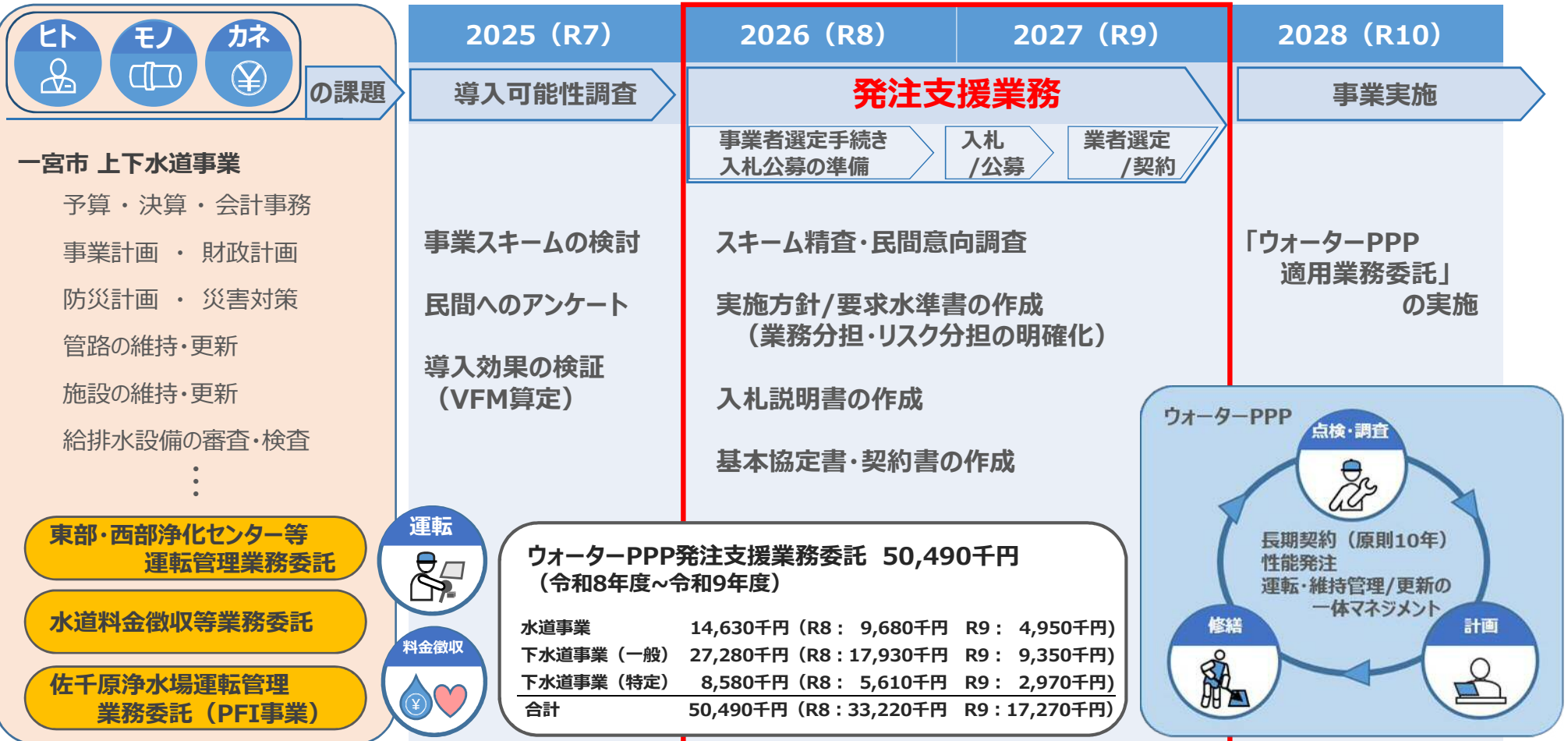
業務内容	事業費	調査延長
衛星画像解析による漏水調査業務	11,671,000円	1,100km

	従来手法 (現地調査)	人工衛星を活用した調査 (画像データ解析+現地調査)
調査対象延長	1,100km (JRより西側エリア)	
現地調査期間	約4年	約9ヶ月

上下水道の官民連携事業 ～ 2028 (R10) ウォーターPPPの導入 ～

2028 (R10) ウォーターPPPの導入に向けた「発注支援業務委託 (2026-2027年度)」

ウォーターPPPとは、長期契約を原則とする運転・維持管理と更新を合わせてマネジメントする官民連携手法であり、この導入が污水管の改築に係る国からの交付金・補助金の要件となっています。導入可能性調査をもとに選定した上下水道分野の委託業務・委託方式について、2026～2027 (令和8～9) 年度の2か年で専門的な助言を受けて発注支援業務を行い、受託事業者を選定します。



運転

料金徴収

配水管改良事業

木曽川・今伊勢・佐千原地区基幹管路耐震化計画図

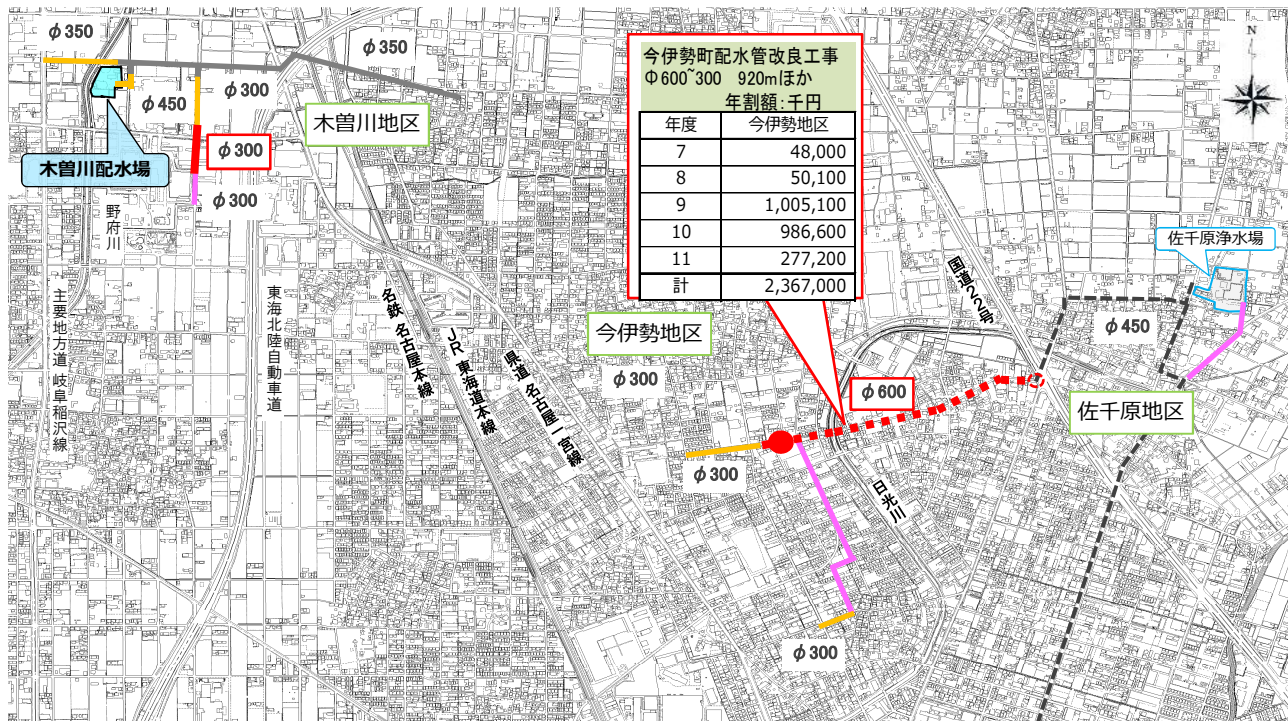
(令和4年度～令和11年度)

No.16

建設水道委員会 令和8年3月16日

上下水道部 上水道整備課

基幹管路耐震化事業 (千円)									
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度 3月補正	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
木曽川地区	100,530	271,836							
	継続工事 (令和5～6年度)								
		181,700	24,444						
	継続工事 (令和5～7年度)								
	15,000	139,200	188,500						
			58,000	110,000					
今伊勢地区		141,000		継続工事 (令和7～11年度)					
				48,000	50,100	1,005,100	986,600	277,200	
佐千原地区				(設計業務)					
	事業費 100,530	事業費 468,536	事業費 362,644	事業費 188,500	事業費 158,000	事業費 50,100			



木曽川配水場場内配管工事 事業期間: 令和7年度～令和8年度 (千円)

施工年度	概要	
	令和7年度	令和8年度
58,000	324,000	仕切弁 18基
事業費 382,000		緊急遮断弁 1基



【緊急遮断弁設置イメージ】

国の補正予算を活用
交付金 35,000千円

令和8年度実施事業費
208,100千円

耐震化率 (令和6年度末) (令和11年度末)
32.8% ⇨ 37.7%

基幹管路・浄水施設・配水池の耐震化状況表

No.17

建設水道委員会 令和8年3月16日

上下水道部 上水道整備課

○基幹管路の耐震化状況

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度 見込み	令和8年度 予定	令和9年度 計画	令和10年度 計画	令和11年度 計画	令和5年度 全国平均	令和5年度 愛知県平均	備考
耐震化率 (%)	32.2	32.8	34.6	34.8	35.7	*1 35.7	37.7	43.3	61.1	*1.耐震化工事が継続工事（令和10年度～令和11年度）のため変動なし

※基幹管路：導水管、配水本管（一宮市の場合、配水本管は浄水を配水支管へ輸送する役割を持ち、給水管を分岐しない配水管をいう）

基幹管路の耐震化率 = 基幹管路のうち耐震管延長 (km) ÷ 基幹管路延長 (km) × 100

○浄水施設の耐震化状況

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度 見込み	令和8年度 予定	令和9年度 計画	令和10年度 計画	令和11年度 計画	令和5年度 全国平均	令和5年度 愛知県平均	備考
耐震化率 (%)	53.0	59.5	*2 55.7	58.5	61.1	61.1	61.1	44.5	66.4	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度 尾西配水場1号井・3号井を停止 *2.耐震対策済の施設停止により耐震化率が低下 令和8年度 木曽川配水場の場内配管耐震化完了 令和9年度 奥町東部水源地を停止

※浄水施設の耐震化率 = 耐震対策の施された浄水施設能力 (m³/日) ÷ 全浄水施設能力 (m³/日) × 100

○配水池の耐震化状況

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度 見込み	令和8年度 予定	令和9年度 計画	令和10年度 計画	令和11年度 計画	令和5年度 全国平均	令和5年度 愛知県平均	備考
耐震化率 (%)	92.3	93.0	93.0	93.0	93.4	93.4	93.4	64.7	89.7	・基幹配水池（佐千原浄水場,千秋配水場,尾西配水場,木曽川配水場）については100%

※配水池の耐震化率 = 耐震対策の施された配水池有効容量 (m³) ÷ 配水池有効容量 (m³) × 100

配水管改良事業

・重要施設配水管耐震化事業

No.18

建設水道委員会 令和8年3月16日

上下水道部 上水道整備課

災害拠点病院や救急病院及び指定避難所などである重要施設の災害時給水確保に向け、経年状況や地震発生時の液状化による影響を考慮し、配水管の耐震化を優先的に進めます。令和14年度末までに市内すべての災害拠点病院および救急病院7施設の耐震化を完了する予定です。

実施事業費 768,000千円

[重要施設配水管 3.5km]

【令和7年度3月補正】

事業費 554,000千円

[重要施設配水管 2.5km]

交付金 92,680千円

【令和8年度】

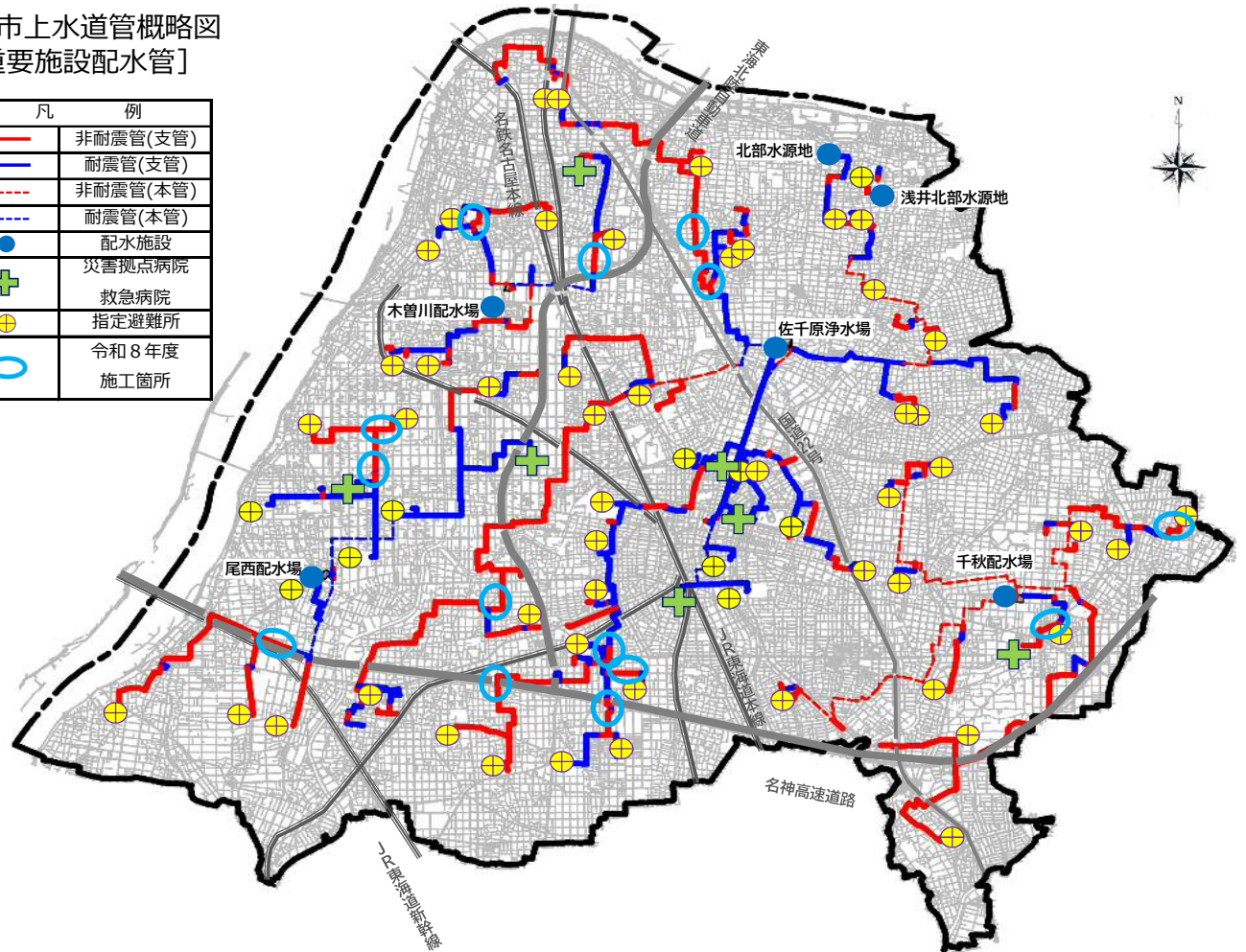
事業費 214,000千円

[重要施設配水管 1.0km]

交付金 40,320千円 (見込)

一宮市上水道管概略図
[重要施設配水管]

凡 例	
— (赤線)	非耐震管(支管)
— (青線)	耐震管(支管)
- - - (赤線)	非耐震管(本管)
- - - (青線)	耐震管(本管)
● (青)	配水施設
+	災害拠点病院
⊕ (黄)	救急病院
⊕ (黄)	指定避難所
○ (青)	令和8年度 施工箇所



〈災害拠点病院および救急病院〉

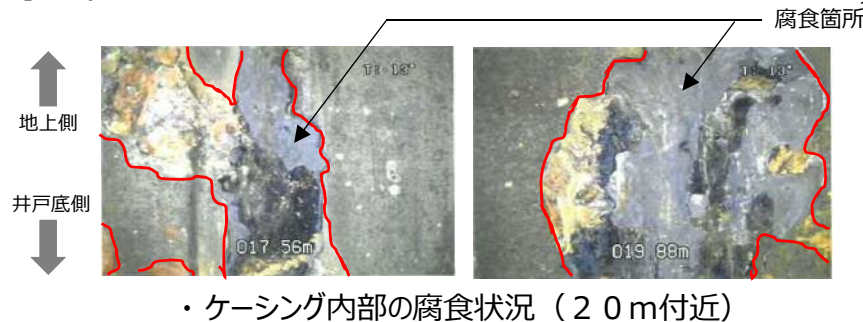
- 一宮市立市民病院・総合大雄会病院
- 一宮市立木曾川市民病院・一宮西病院・
- 泰玄会病院・千秋病院・山下病院

伏流水取水井改良工事（極楽寺水源所3号）

井戸改良工事の経緯

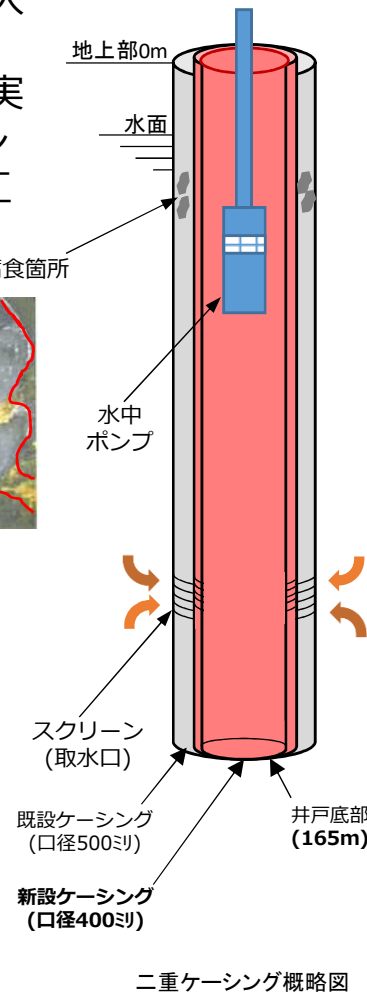
令和6年10月に発生した濁水の原因は、地上部から約20m付近でケーシングが腐食、砂や礫の流入により濁水の発生を引き起こしていました。

令和7年度に井戸の改良工事設計業務委託を実施し、既設ケーシングの内側に一回り小さいケーシングを新設する二重ケーシング工法を採用して改良工事を行います。

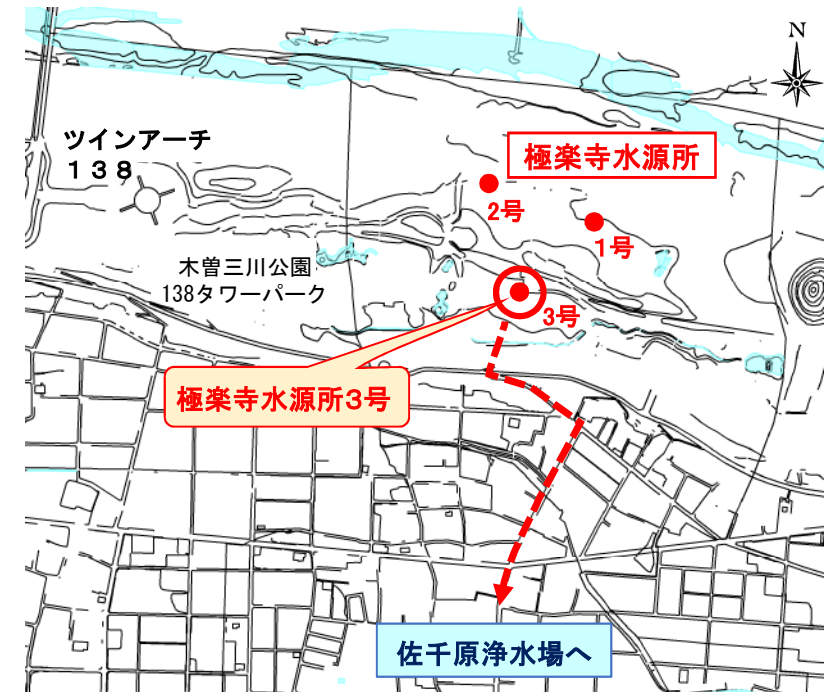


継続工事

河川区域内のため、国への工事申請から許可が下りるまで約5か月が必要、出水期（6月～10月）には河川区域内で工事を行うことができません。このため単年度内に工事を完了することが難しいため、令和8・9年度の継続工事となります。



施設位置図



工事概要及びスケジュール

- 事業費 200,000千円
- 工事概要 二重ケーシング工法(φ400×165m)
- 令和8年4月～令和9年5月
国土交通省に工事申請～工事完了
- 令和9年5月～ 取水再開

一宮市下水道100周年記念事業

No.20

建設水道委員会 令和8年3月16日

上下水道部 施設保全課

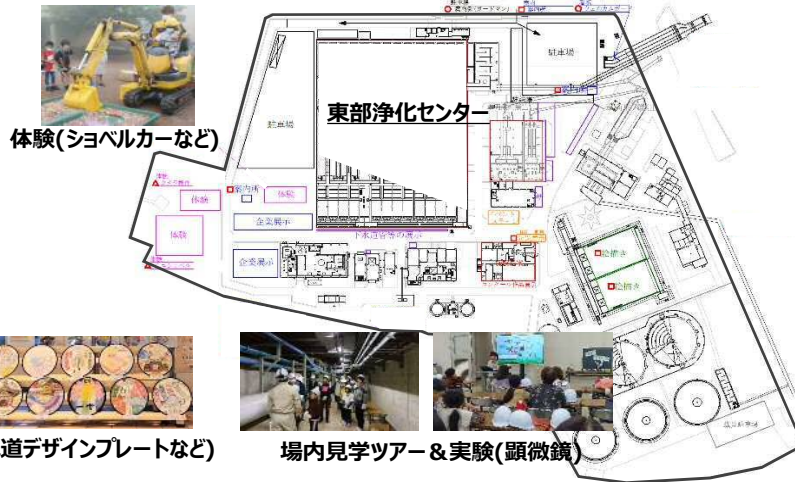
水フェス(市民開放イベント)

一宮市下水道100周年を記念して、小学生とその保護者の市民を対象としたPRイベントを企画する。

東部浄化センターで「見て・触れて・学ぶ」「実験・体験」「遊び・ふれあい」をテーマとした市民開放イベントを開催、小学生デザインのマンホールプレート展示、場内見学、お仕事体験など実施する。



キッチンカー&マルシェ



体験(ショベルカーなど)



展示(下水道デザインプレートなど)



場内見学ツアー&実験(顕微鏡)

マンホールふたデザインコンテスト

現在使用している「ききょう柄」マンホールふたに代わる新しいデザインを全国から募集し、イベントにおいて優秀作品を発表する。



募集

全国募集

選定

審査員により3作品を選定

投票

市民投票

で優秀作品決定!

発表

イベントにて
優秀作品発表!

業務費用

- 開催日時 ・令和8年10月31日(土) 9:30~16:00
- 対象市民 ・小学生とその保護者 約2,000人(想定)

- 事業費 8,298千円
- 主な事業 ・市民開放イベント
・マンホールふたデザインコンテスト
・記念誌、記念動画制作



老朽化対策事業

持続的な下水道機能の確保とライフサイクルコストの低減を図るため、点検・調査を実施し
下水道の老朽化対策を進めます。

No.21

建設水道委員会 令和8年3月16日
上下水道部 下水道整備課

点検・調査

テレビカメラ調査



管内損傷状況 (腐食)



(破損)



内容	令和8年度 当初予算
マンホール調査 (箇所)	787
事業費 (千円)	11,718
TVカメラ調査 (km)	8.98
事業費 (千円)	48,415
事業費 (千円) 計	60,133

改築工事

改築工事施工状況



内容		令和7年度 3月補正予算	令和8年度 当初予算
改築工事	実施設計 (km)	1.70	
	事業費 (千円)	27,000	
	管更生等 (km)	0.34	0.41
	事業費 (千円)	112,000	102,000
	樋門改良		1箇所
	事業費 (千円)		88,000
事業費 (千円) 計		139,000	190,000

※古い下水道管の中に地震に強い下水道管をつくっています。(下水道管更生工事)

国の補正予算を活用
交付金59,000千円

令和8年度実施事業費
329,000千円
(交付金90,500千円)

地震対策事業

○事業目標

大規模地震時においても下水道の機能を確保するため
下水道管の耐震対策を進めます。

●急所施設（東部幹線）の耐震化

	事業費 千円				
	令和7年3月	令和8年	令和9年	～	令和12年
人孔耐震化工事		18,000			
東部幹線耐震化工事	427m 415,000				
事業費	415,000	18,000			

国の補正予算を活用
補助金182,500千円

令和8年度実施事業費
433,000千円
(補助金190,500千円)

●重要施設を起点とする下水道管きよの耐震化

	事業費 千円				
	令和7年3月	令和8年	令和9年	～	令和12年
耐震診断 (音羽貯留槽～平和ポンプ場)	2.2km 18,000				
実施設計 (救急病院～平和ポンプ場)	1.1km 30,000	0.7km 15,000			
事業費	48,000	15,000			

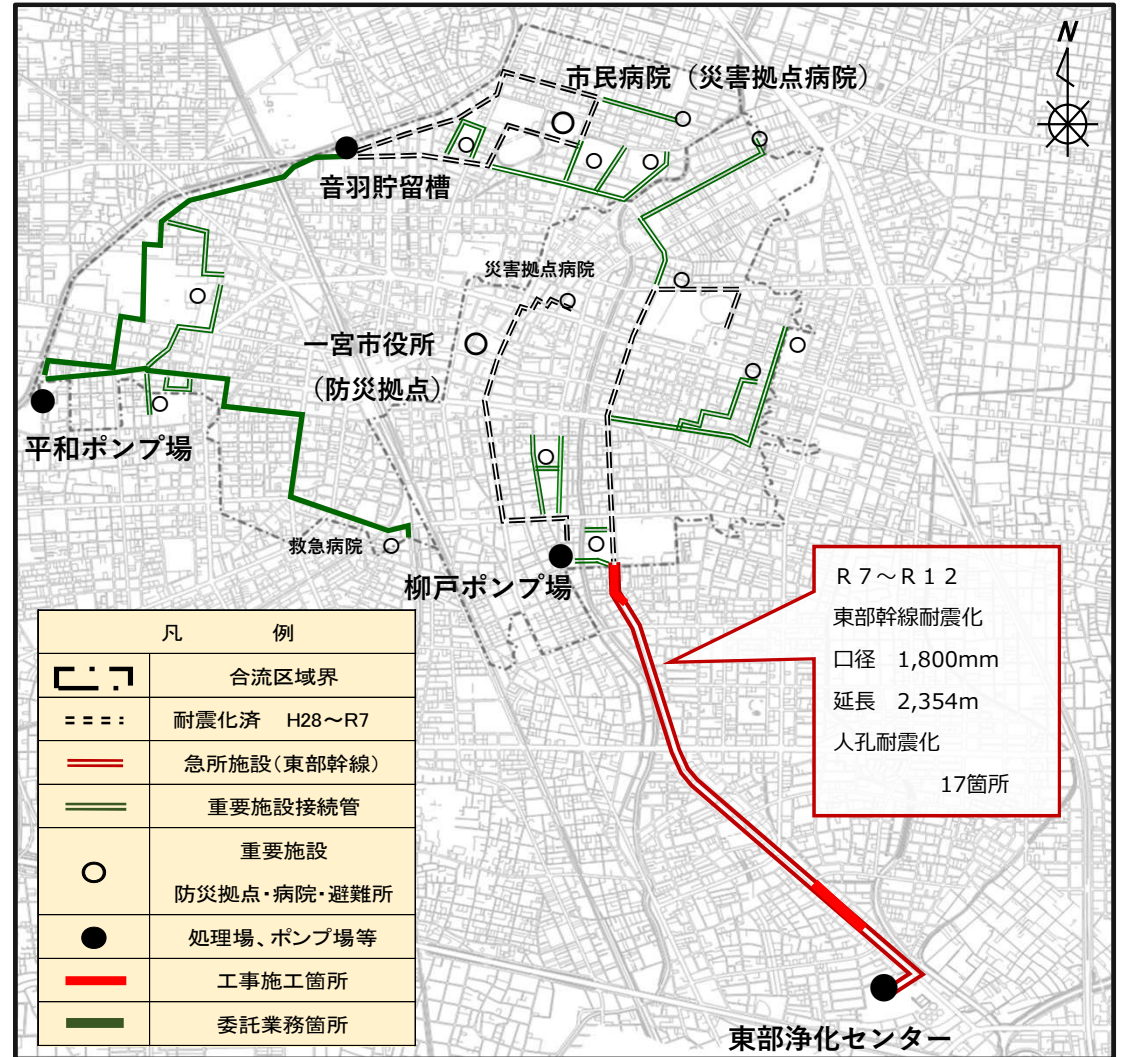
国の補正予算を活用
交付金16,500千円

令和8年度実施事業費
63,000千円
(交付金21,000千円)

No.22

建設水道委員会 令和8年3月16日
上下水道部 下水道整備課

地震対策位置図（合流区域）



※急所施設とは・・・下水処理場から合流地点までの施設や管きよ

第1排水区・南部排水区 浸水被害軽減対策事業

No.23

建設水道委員会 令和8年3月16日
上下水道部 下水道整備課

○事業目標

平成20年8月末豪雨(112mm/h)での床上浸水被害を解消し、床下浸水被害を軽減するため令和8年度の事業完成を目指し、浸水被害軽減対策事業を進めます。

○スケジュール

	事業費 千円			事業費
	令和7年	令和7年3月	令和8年	
公園通3丁目地内ほか雨水管布設工事	21,500	83,500	325,000	430,000
大志1丁目地内ほか雨水管布設工事			180,000	180,000
事業費	21,500	83,500	505,000	

国の補正予算を活用
補助金41,750千円

令和8年度実施事業費
588,500千円
(補助金218,250千円)

○施設規模(貯留量)

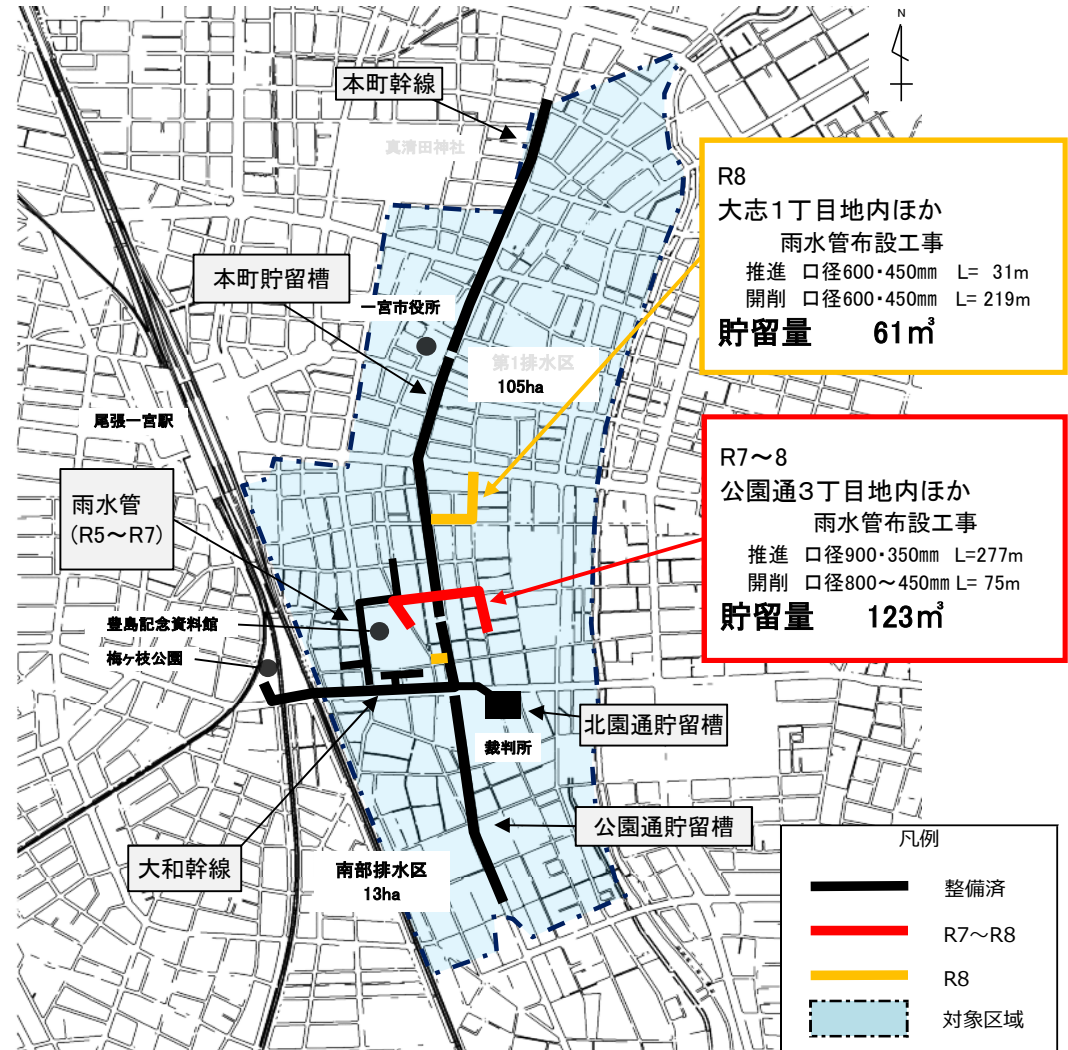
名称	貯留量 (m ³)
整備済施設	16,816
雨水管 (R7~8)	123
雨水管 (R8)	61
合計	17,000

○雨水貯留イメージ

雨があふれ道路冠水が発生



○位置図



R8
大志1丁目地内ほか
雨水管布設工事
推進 口径600・450mm L= 31m
開削 口径600・450mm L= 219m
貯留量 61m³

R7~8
公園通3丁目地内ほか
雨水管布設工事
推進 口径900・350mm L=277m
開削 口径800~450mm L= 75m
貯留量 123m³

凡例

- 整備済
- R7~8
- R8
- - - 対象区域

日光川上流流域下水道統合事業

No.24

建設水道委員会 令和8年3月16日
上下水道部 下水道整備課

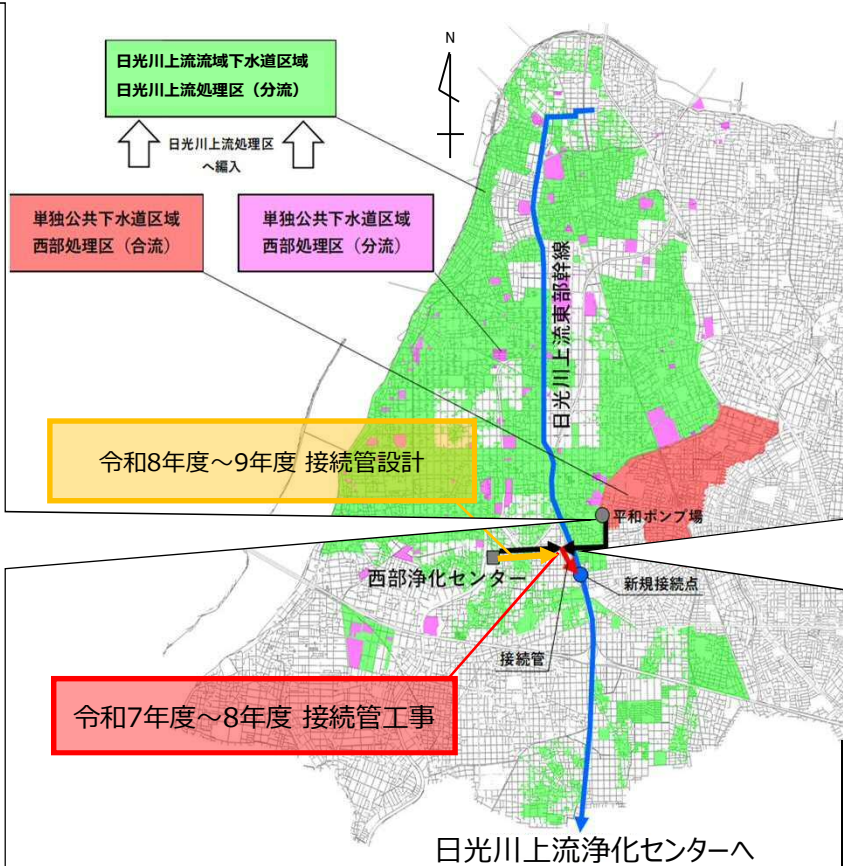
○事業目標

令和8年度に市単独公共下水道の西部処理区(合流)を愛知県が管理する日光川上流流域下水道へ統合するため、令和7年度から令和8年度の2か年継続工事で接続管の整備を進めます。あわせて、西部処理区(分流)の統合に向けて接続管の設計業務委託を行います。

○平和ポンプ場
平面図

送水先変更に伴うポンプ更新
口径 400mm→350mm
出力 85kw→18.5kw

汚水ポンプ設備改良工事
(R8) 295,000千円
総事業費(R7-R8) 300,000千円



完成イメージ図

毛受幹線下水道管布設工事(R8) 180,000千円
総事業費(R7-R8) 190,000千円

○スケジュール(予定)

※令和13年度接続予定

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
西部処理区(合流)	設計	協議	接続工事			12月に接続予定				
西部処理区(分流)					設計		接続工事			※

未普及解消事業

No.25

建設水道委員会 令和8年3月16日
上下水道部 下水道整備課

○事業目標

日光川上流処理区、五条川右岸処理区、東部処理区において、地域の生活環境がより良く保たれるよう公共下水道の整備を行い、普及率の向上を目指します。

日光川上流処理区

○整備事業費
293,400千円
(交付金対象: **195,000千円**)

- ・污水管渠工事
口径200・150mm L=1,950m
整備面積4.9ha
- ・舗装工事
面積7,140m²

富田方地区

東部処理区

○整備事業費
177,000千円
(交付金対象: **148,000千円**)

- ・污水管渠工事
口径250～100mm L=1,130m
整備面積2.9ha

外崎地区

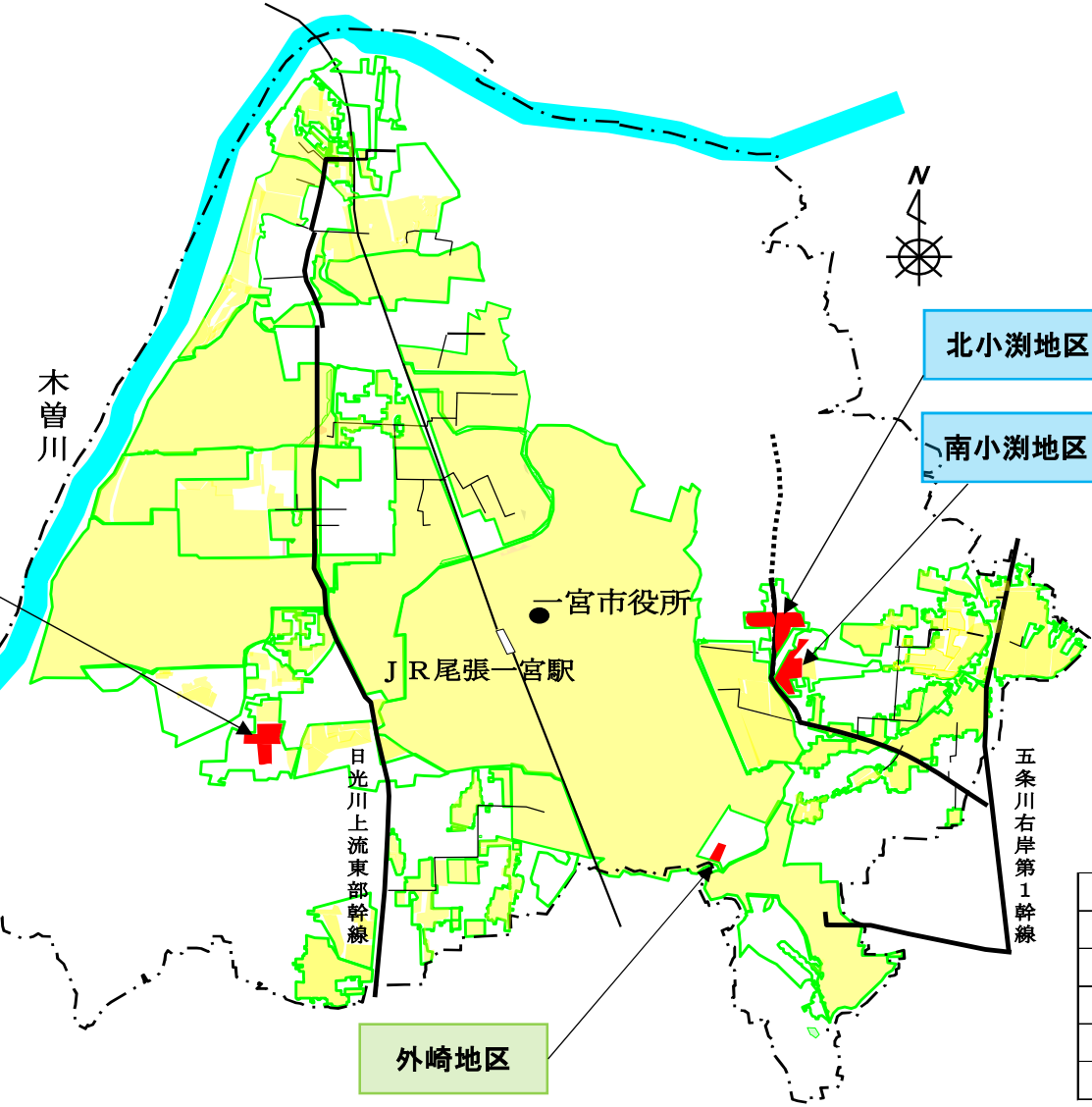
五条川右岸処理区

○整備事業費
1,008,700千円
(交付金対象: **735,000千円**)

- ・污水管渠工事
口径300～150mm L=6,750m
整備面積15.6ha
- ・舗装工事
面積5,700m²

北小湊地区

南小湊地区



凡 例	
	市 界
	事業計画区域
	令和8年度施工予定区域
	既整備区域
	既設幹線

下水道【特定区域】硫化水素対策

ポンプ場下流の下水道管路施設の予防保全

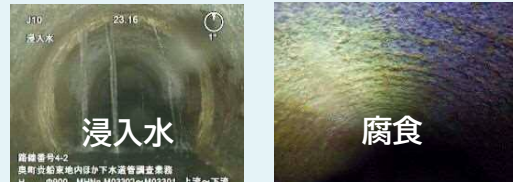
木曽川ポンプ場硫化水素抑制設備設置

【調査実施路線の選定】

特定区域 木曽川ポンプ場の下流路線

【調査の実施】

TVカメラで下水管内を調査



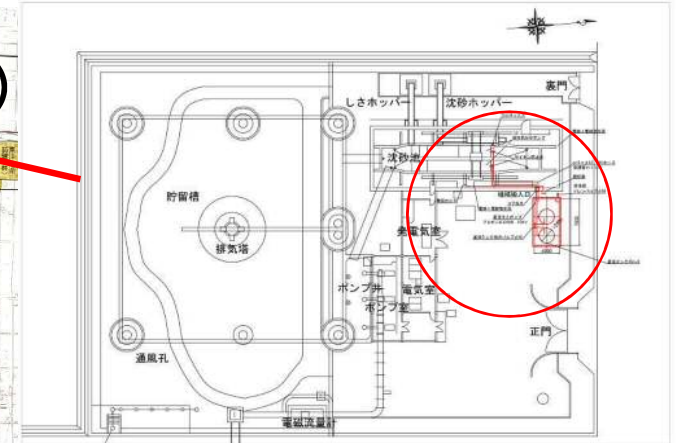
【調査結果の評価】

対策 **必要**

対策 **不要**

修繕・改築工事
の実行

計画見直し



設備イメージ



ポンプ

汚水中に硫化水素の発生を抑制する薬品を注入、内部の環境を改善し、下水道管の延命化を図る

業務内容・費用

- 木曽川ポンプ場硫化水素抑制設備設置工事 30,000千円 硫化水素発生を抑制する薬品注入設備の設置する
- 下水道管路調査業務 8,250千円 下水道管の腐食進行状況を調査し、修繕改良計画を立てる

令和7年度一般会計3月補正予算(案) 特定財源内訳調

(8款)土木費 (2項)道路橋梁費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
8.2.2 道路橋梁維持費	330	0	0	0	330
計	330	国 0 県 0 計 0	0	0	330

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
8.2.4 道路舗装費	71,000	15.2.4.1 道路橋梁費補助金 ・ 防災・安全交付金(国)の内 幹線舗装改良事業 34,270	22.1.5.1 道路橋梁債 ・ 道路整備事業 35,800	0	930
計	71,000	国 34,270 県 0 計 34,270	35,800	0	930

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
8.2.5 橋梁新設改良費	23,900	15.2.4.1 道路橋梁費補助金 ・ 防災・安全交付金(国)の内 橋梁保全事業 3,450 ・ 道路メンテナンス事業補助金 橋梁保全事業 3,355	22.1.5.1 道路橋梁債 ・ 道路整備事業 12,200	0	1,895
計	23,900	国 9,805 県 0 計 9,805	12,200	0	1,895

(8款)土木費 (3項)水路費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金		市 債	
8.3.2 水路新設改良費	681,817	15.2.4.2 水路費補助金 ・ 防災・安全交付金(国) の内 洪水ハザードマップ修正事業 1,500 ・ 特定都市河川流域貯留施設補助金(国) 流域貯留施設築造事業 331,000 16.2.7.2 水路費補助金 ・ 特定都市河川浸水被害対策推進事業費 補助金(県) 165,500 流域貯留施設築造事業	22.1.5.2 水路債 ・ 農業水利施設災害防止事業 25,100 ・ 準用河川改良事業 △ 12,200 ・ 流域貯留施設築造事業 161,000	0	9,917
計	681,817	国 332,500 県 165,500 計 498,000	173,900	0	9,917

(8款)土木費 (4項)都市計画費 (ただし、建設部の事業のみ)

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金		市 債	
8.4.2 街路事業費	108,500	15.2.4.3 都市計画費補助金 ・ 無電柱化推進計画事業補助金 44,000 緊急輸送道路無電柱化事業	22.1.5.3 都市計画債 ・ 道路整備事業 63,600	0	900
計	108,500	国 44,000 県 0 計 44,000	63,600	0	900

(単位:千円)

8款 合計	885,547	国 420,575 県 165,500 計 586,075	285,500	0	13,972
-------	---------	-------------------------------	---------	---	--------

(ただし、建設部の事業のみ)

No. 28

建設水道委員会 令和8年3月16日

まちづくり部 都市計画課

令和7年度 一般会計3月補正予算(案) 特定財源内訳調

(8款)土木費 (4項)都市計画費 (ただし、まちづくり部の事業のみ)

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源						一般財源			
		国・県支出金			市 債	そ の 他					
8.4.4 公園新設改良費	10,500	15.2.4.3 都市計画費補助金 ・防災・安全交付金(国)の内 公園施設長寿命化対策事業			5,000	22.1.5.3 都市計画債 ・公園緑地整備事業 △ 3,000		18.1.5.1 企業版ふるさと納税寄附金 ・企業版ふるさと納税寄附金の内 100	8,400		
計	10,500	国	5,000	県	0	計	5,000	△ 3,000	100	8,400	
8.4.8 交通事業推進費	23,040	15.2.4.3 都市計画費補助金 ・防災・安全交付金(国)の内 道路附属物保全事業 自転車通行空間整備事業			11,574	10,000	1,574	22.1.5.3 都市計画債 ・交通安全対策事業 1,200		0	10,266
計	23,040	国	11,574	県	0	計	11,574	1,200	0	10,266	
8款合計	33,540	国	16,574	県	0	計	16,574	△ 1,800	100	18,666	

(ただし、まちづくり部の事業のみ)

令和7年度 公共駐車場事業特別会計3月補正予算(案)
 特定財源内訳調

(1款)公共駐車場費 (1項)管理費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
1.1.1 一般管理費	400	4.1.1.1 公共駐車場費補助金 ・防災・安全交付金(国) 400	0	0	0
計	400	国 400 県 0 計 400	0	0	0

No.29

建設水道委員会 令和8年3月16日

建築部 住宅政策課

令和7年度 一般会計3月補正予算(案)特定財源内訳調

(8款)土木費 (7項)住宅費

(単位:千円)

科 目	歳出予算額	特 定 財 源			一般財源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
8. 7. 1 住宅管理費	0	0	22.1.5.4 住宅債 ・市営住宅改修事業 △ 300	0	300
計	0	0	計	0	300

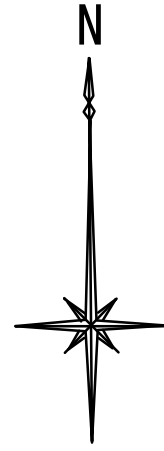
幹線舗装改良事業(幹線舗装改良工事)

事業計画

概算事業費 C=71,000千円
事業期間 令和8年度(令和7年度繰越)

No. 30

建設水道委員会 令和8年3月16日
建設部 道路課



■ 防災安全交付金

①0108号線 (西萩原)
ひび割れ率 : 42%



②0110号線 (萩原町西御堂)
ひび割れ率 : 57%



単位: 千円

防災・安全交付金		国土交通省		市単独	合計
節	区分	3月補正	3月補正		
14節	工事	68,540	2,460		71,000
事業費		68,540	2,460		71,000
補助対象額		68,540			68,540
補助金(1/2)		34,270			34,270

橋梁保全事業

事業計画

概算事業費 C=23,900千円
事業期間 令和8年度(令和7年度繰越)

No.31

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 維持課



【保全工事】新町橋

コンクリートの劣化（野府川）



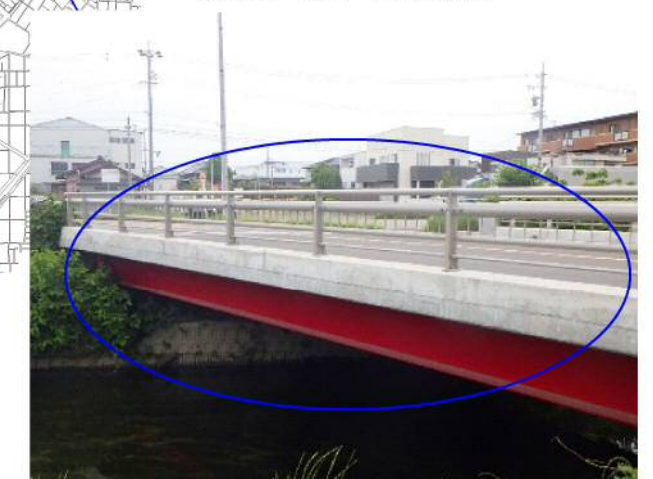
【保全工事】鉄砲橋

コンクリートの劣化（野府川）



【耐震工事】北方24号橋

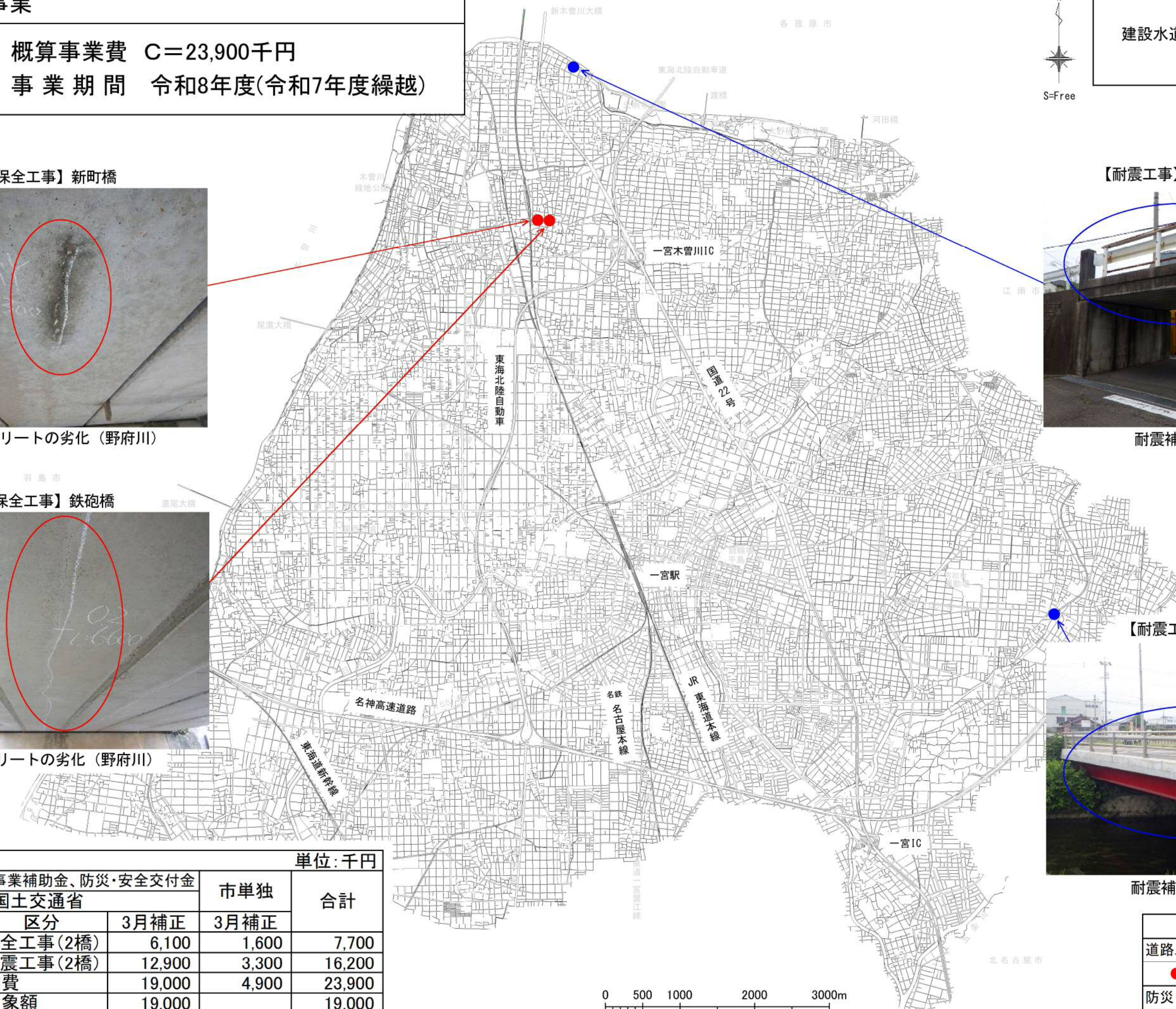
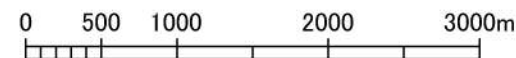
耐震補強（跨道橋）



【耐震工事】佐野新橋

耐震補強（青木川）

		単位:千円		
道路メンテナンス事業補助金、防災・安全交付金		市単独		合計
国土交通省		3月補正	3月補正	
14節	保全工事(2橋)	6,100	1,600	7,700
	耐震工事(2橋)	12,900	3,300	16,200
事業費		19,000	4,900	23,900
補助対象額		19,000		19,000
補助金(5.5/10 or 1/2)		9,805		9,805



凡 例	
●	道路メンテナンス事業補助(5.5/10)
●	保全工事箇所(2橋)
●	防災・安全交付金(1/2)
●	耐震工事箇所(2橋)

洪水ハザードマップ修正事業

No.32-1

事業計画

事業期間 R8
概算事業費 C=3,909千円

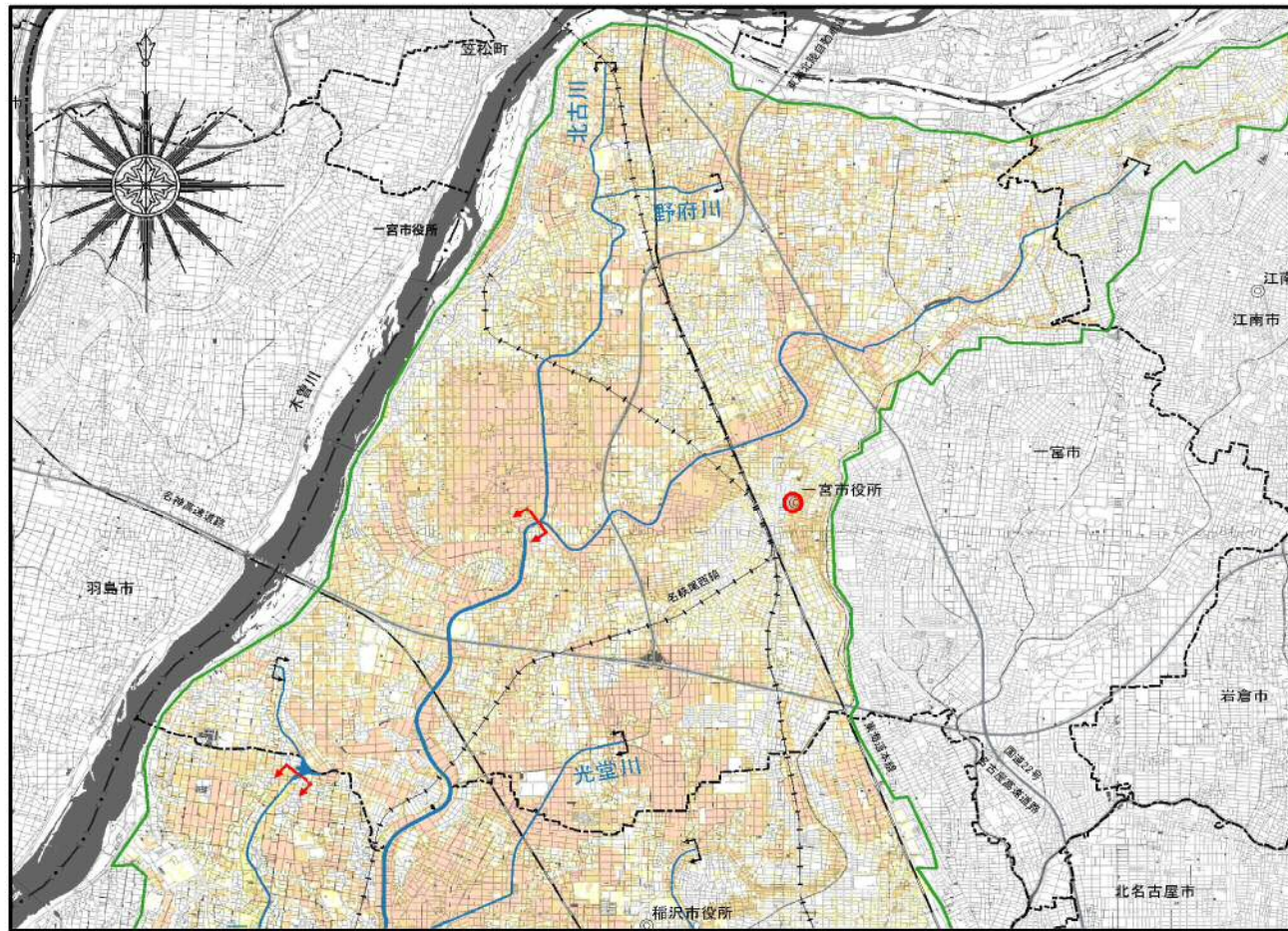
建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課

【概要】

2021年の水防法改正による日光川水系日光川流域における浸水想定区域図の指定に伴う修正。また、洪水ハザードマップを増刷し市民の迅速な避難行動を支援することで安全・安心を確保する。

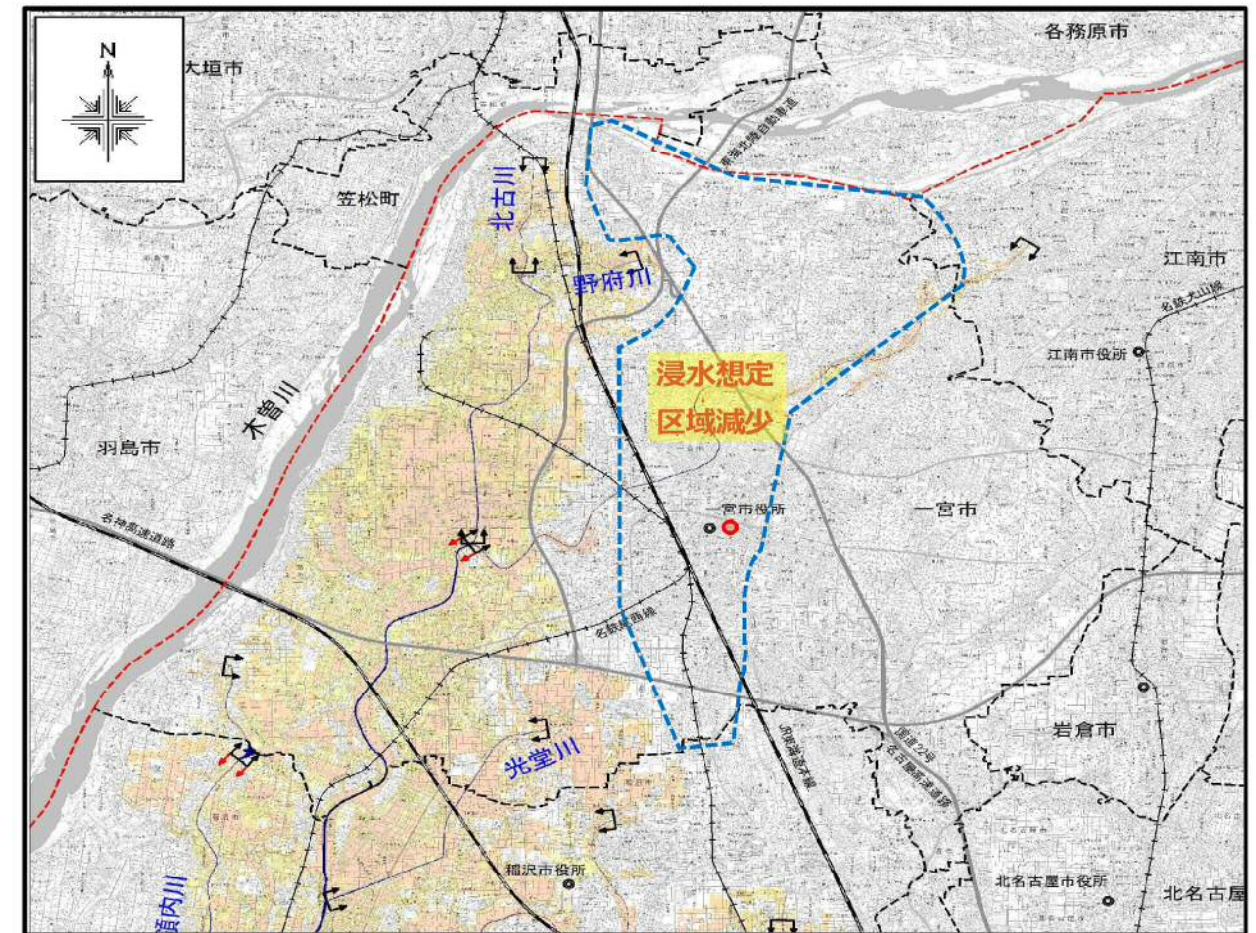
浸水予想図 日光川水系日光川・領内川



変更

浸水範囲
浸水深さ

浸水想定区域図 日光川水系日光川流域



洪水ハザードマップ修正事業

(千円)

防災・安全交付金		市単独		合計	摘要
節	区分	R7年度 3月補正	R7年度 3月補正		
10	需用費	3,000	909	3,909	洪水ハザードマップ修正及び増刷
財源		国補助率1/2	市費	合計	
		1,500	2,409	3,909	

●一宮市洪水ハザードマップ

- ・2021年 全戸配布 約14万部
- ・主に転入者に対して配布
- ・年間約8千部配布し、2025年度末
在庫 約1万部

👉 **増刷 50,000部**



2021年4月発行

流域貯留施設築造事業

No.32-2

建設水道委員会 令和8年3月16日
建設部 治水課

新川流域貯留施設再検討業務委託

事業期間 R8

概算事業費 C = 14,980 千円

【概要】

新川流域水害対策計画(2007年)において一宮市の流域対策容量 71,000m³

2021年度末までに
学校貯留、調整池などで
約54,000m³整備

2019年度
新川流域貯留施設基本計画により
残りの約17,000m³について
公園グラウンド地下に整備する方針

現在の公園貯留整備予定地
に埋設廃棄物を確認

2023年度
大平島公園・多加木公園 着手

公園貯留施設及び代替施設を含めた整備優先順位の再検討業務を実施

【代替候補地の例】



生産緑地



調整区域内の田



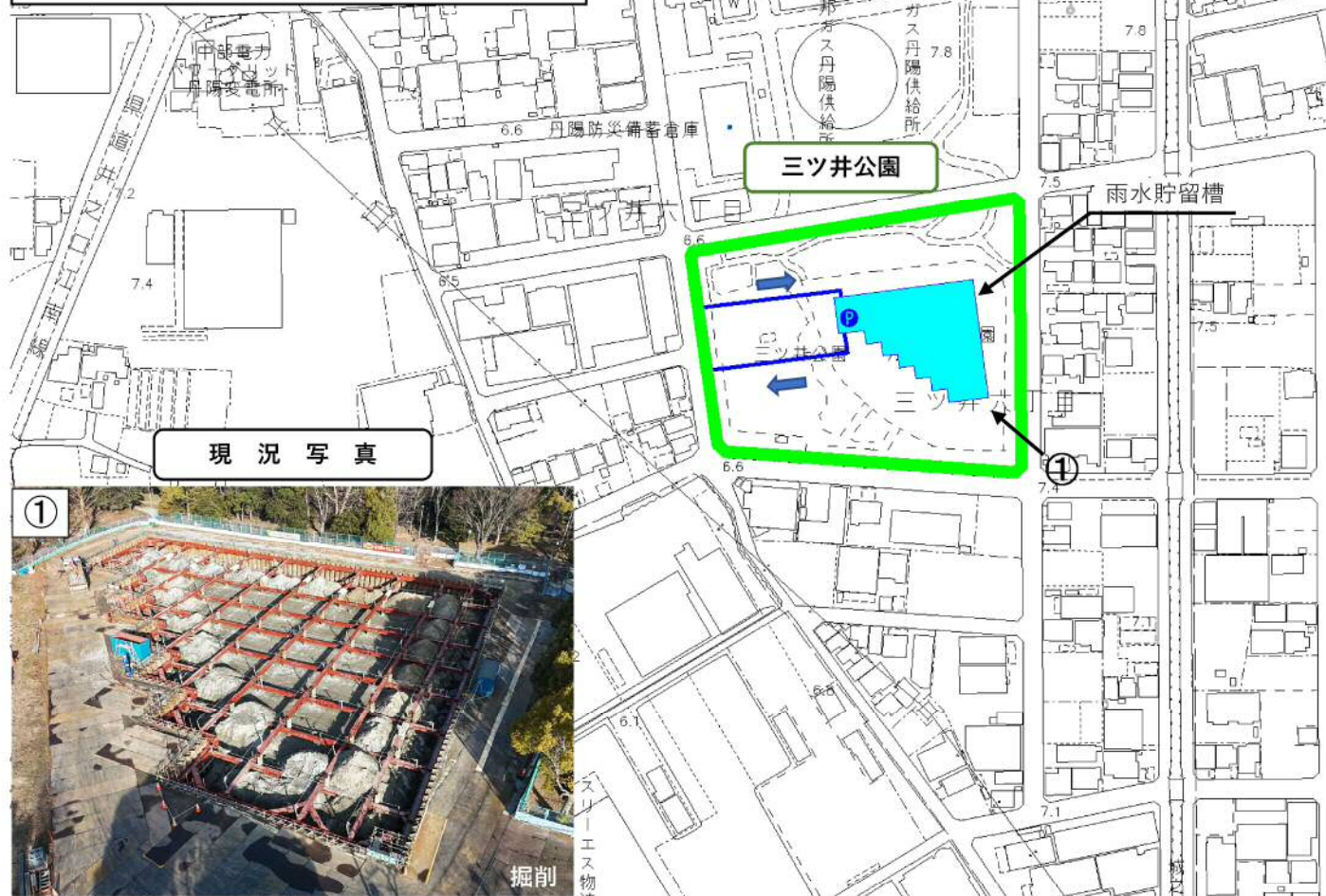
休耕地

■ 3月補正予算要求額

(千円)

節	細節	区分	3月補正			令和7年度 当初	備考
			国庫補助 1/2	県費補助 1/4	市費		
12	93	委託	6,000	3,000	5,980	14,980	再検討業務 R7⇒R8 明許繰越
14	30	工事	325,000	162,500	162,500	650,000	484,000 三ツ井公園 R7⇒R8 通次繰越

三ツ井公園
貯留量 V = 約 4,200 m³
事業期間 R4 ~ R8(予定)
概算事業費 C = 2,000,000 千円



現況写真



■ 工事請負費の事業費配分

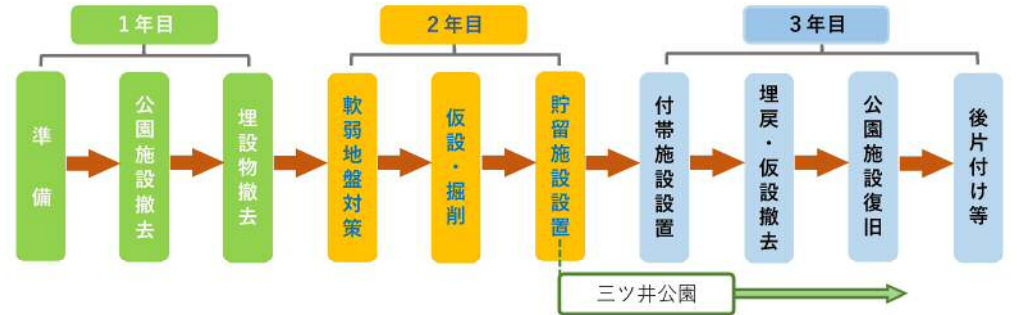
・流域貯留施設(三ツ井公園) 築造工事請負費(継続費分)

三ツ井公園

●国の補正により、令和8年度事業費を一部前倒し、事業費配分を変更

現在		3月補正	
年度	金額(千円)	年度	金額(千円)
5	236,000	5	236,000
6	400,000	6	400,000
7	484,000	7	1,134,000
8	860,000	8	210,000
計	1,980,000	計	1,980,000

■ 工事スケジュール



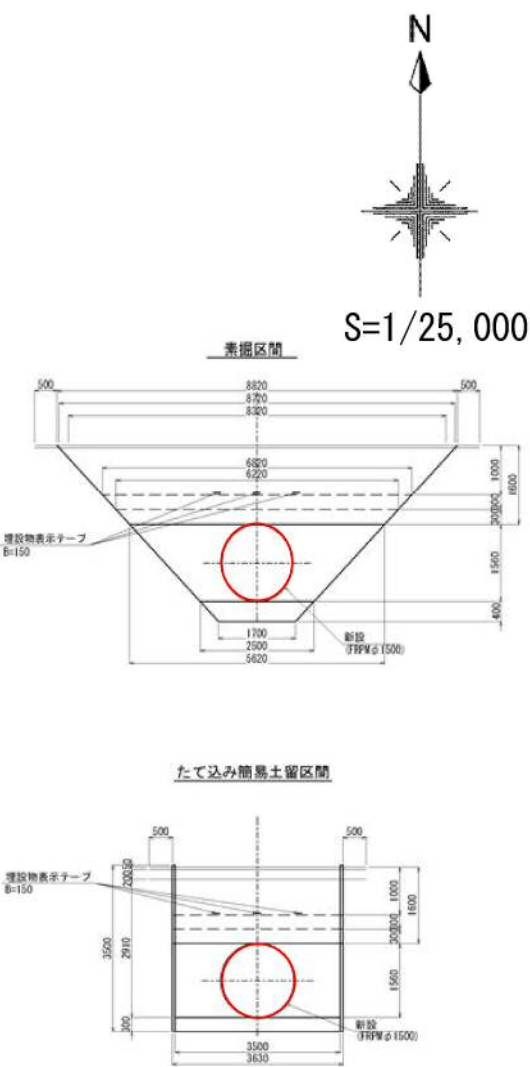
県営水質保全対策事業(新岩倉用水地区)

全体計画	事業内容	用水管更新
	事業延長	L=9,048m
	概算事業費	C=4,709,000千円
	事業期間	H30年度～R12年度(予定)

No.32-3

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課

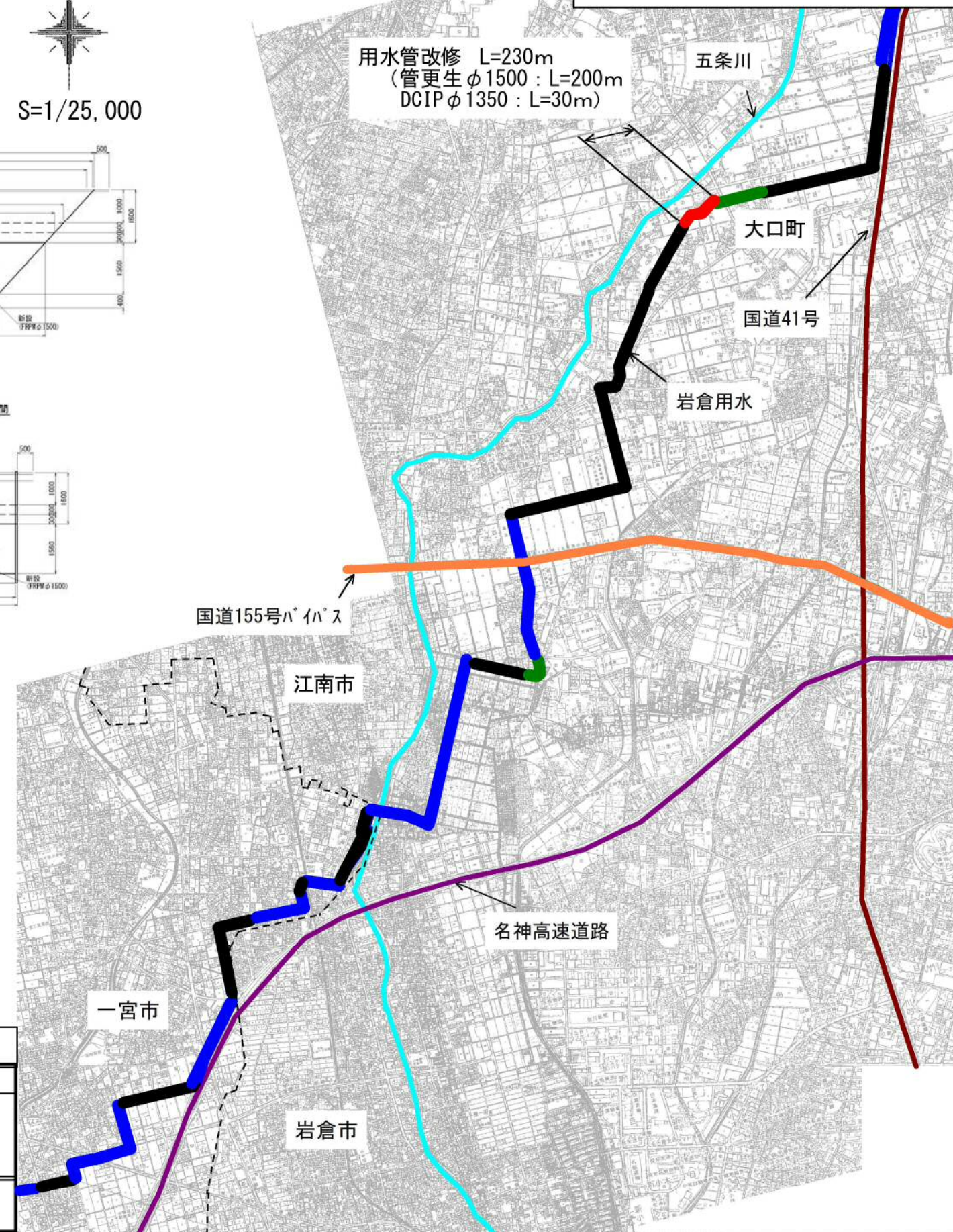


凡 例	
	過年度施工箇所及び既存利用区間
	R7年度事業実施箇所
	R7年度3月補正事業実施予定箇所
	R8年度以降事業実施予定箇所

----- : 行政界

岩倉用水全体受益面積
810.02ha
内一宮市
198.77ha

県営水質保全対策事業(新岩倉用水地区) 工事負担金 (千円)				備考
	R7年度12月まで	R7年度3月補正	計	
事業費	2,704,458	250,000	2,954,458	<事業内容> ・用水路工 L=230m (丹羽郡大口町地内)
市負担金	66,367	6,135	72,502	
負担率	国50% 県40% 地元10% (内、一宮市24.54%、江南市3.02%、岩倉市32.63%、小牧市4.40%、大口町35.41%)			



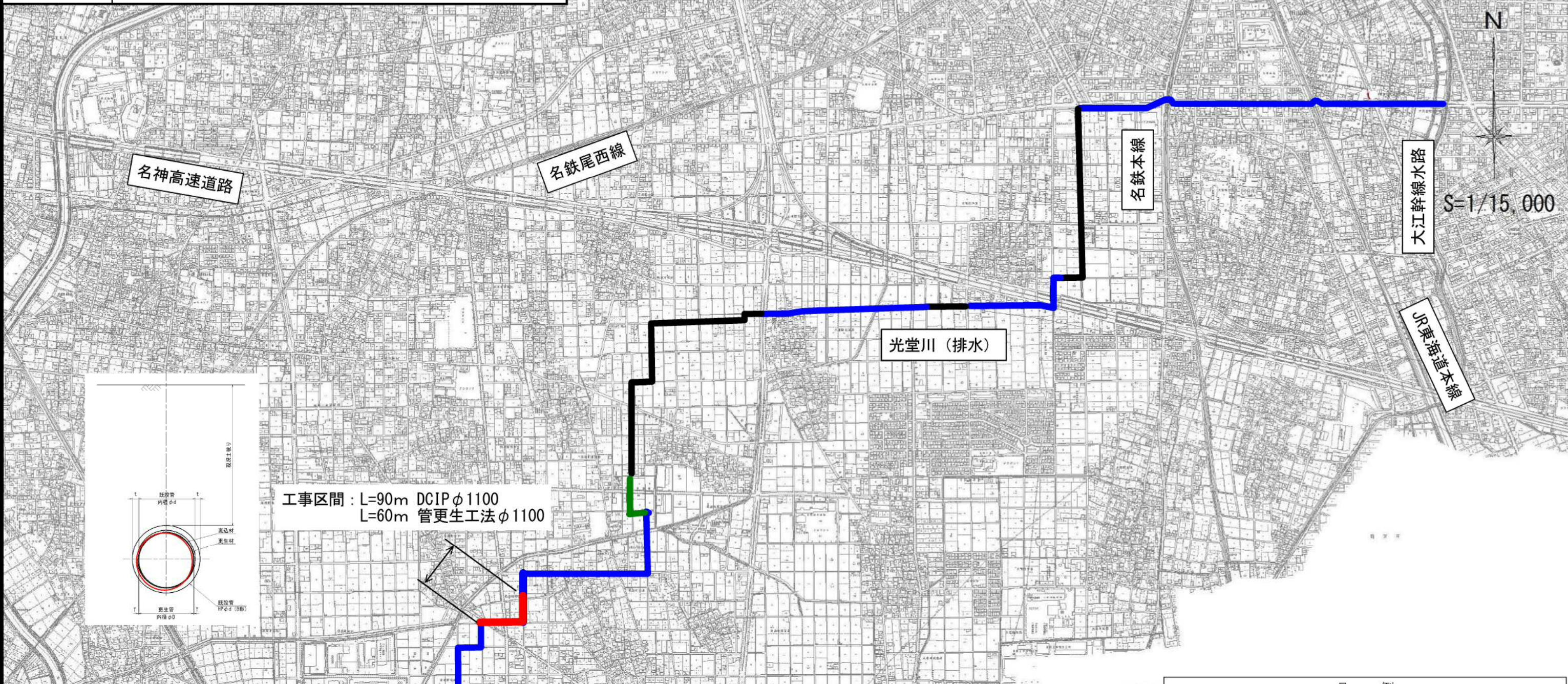
県営水質保全対策事業（新光堂川用水地区）

No.32-4

建設水道委員会 令和8年3月16日
建設部 治水課

全体計画

事業内容 用水管更新
事業延長 L=10,000m
概算事業費 5,520,000千円
事業期間 R1年度～R12年度（予定）



工事区間：L=90m DCIPφ1100
L=60m 管更生工法φ1100

県営水質保全対策事業（新光堂川用水地区）工事負担金 (千円)

	R7年度12月まで	R7年度3月補正	計	備考
事業費	1,385,998	100,000	1,485,998	<事業内容> ・管水路工 L=150m
市負担金	72,798	5,252	78,051	
負担割合	国50% 県40% 市9% 宮田用水1% (市内訳：一宮市58.36%、稲沢市41.64%)			

凡 例

	過年度事業施工箇所
	R7年度事業実施箇所
	R7年度3月補正事業実施箇所
	R8年度以降事業実施予定箇所

県営たん水防除事業(新大江地区)

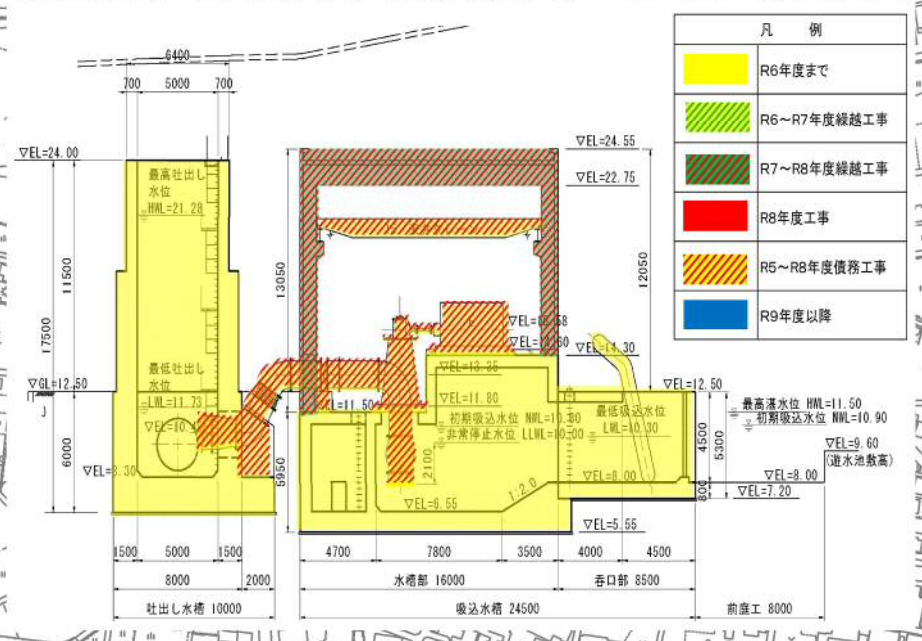
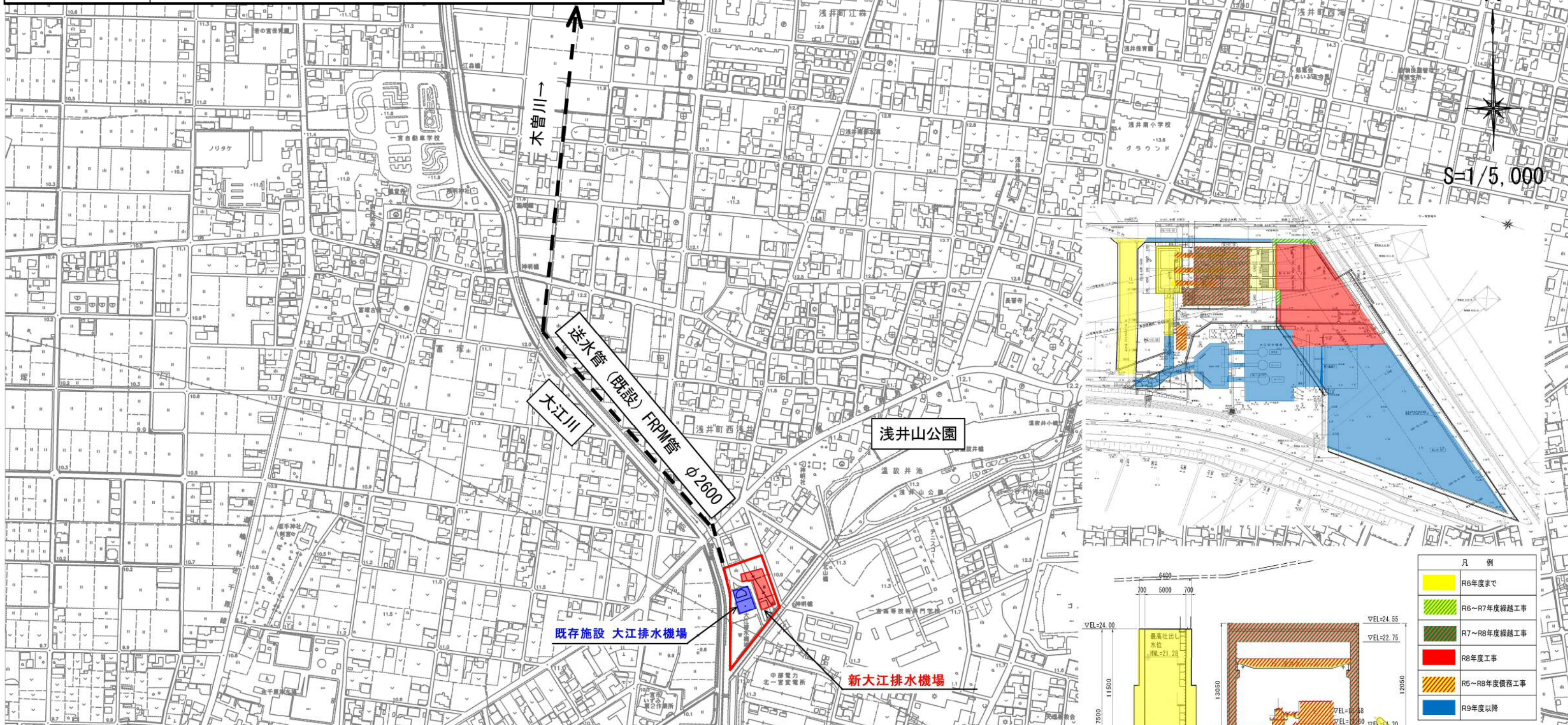
No.32-5

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課

全体計画

事業内容 排水機場更新
 事業概要 排水機場 1箇所
 立軸斜流ポンプ φ1350mm 2台
 立軸斜流ポンプ φ1000mm 1台
 概算事業費 C=2,978,000千円
 事業期間 R1年度～R12年度(予定)



凡例

Yellow	R6年度まで
Green diagonal lines	R6～R7年度繰越工事
Red diagonal lines	R7～R8年度繰越工事
Red	R8年度工事
Orange diagonal lines	R5～R8年度債務工事
Blue	R9年度以降

県営たん水防除事業(新大江地区) 工事負担金 (千円)

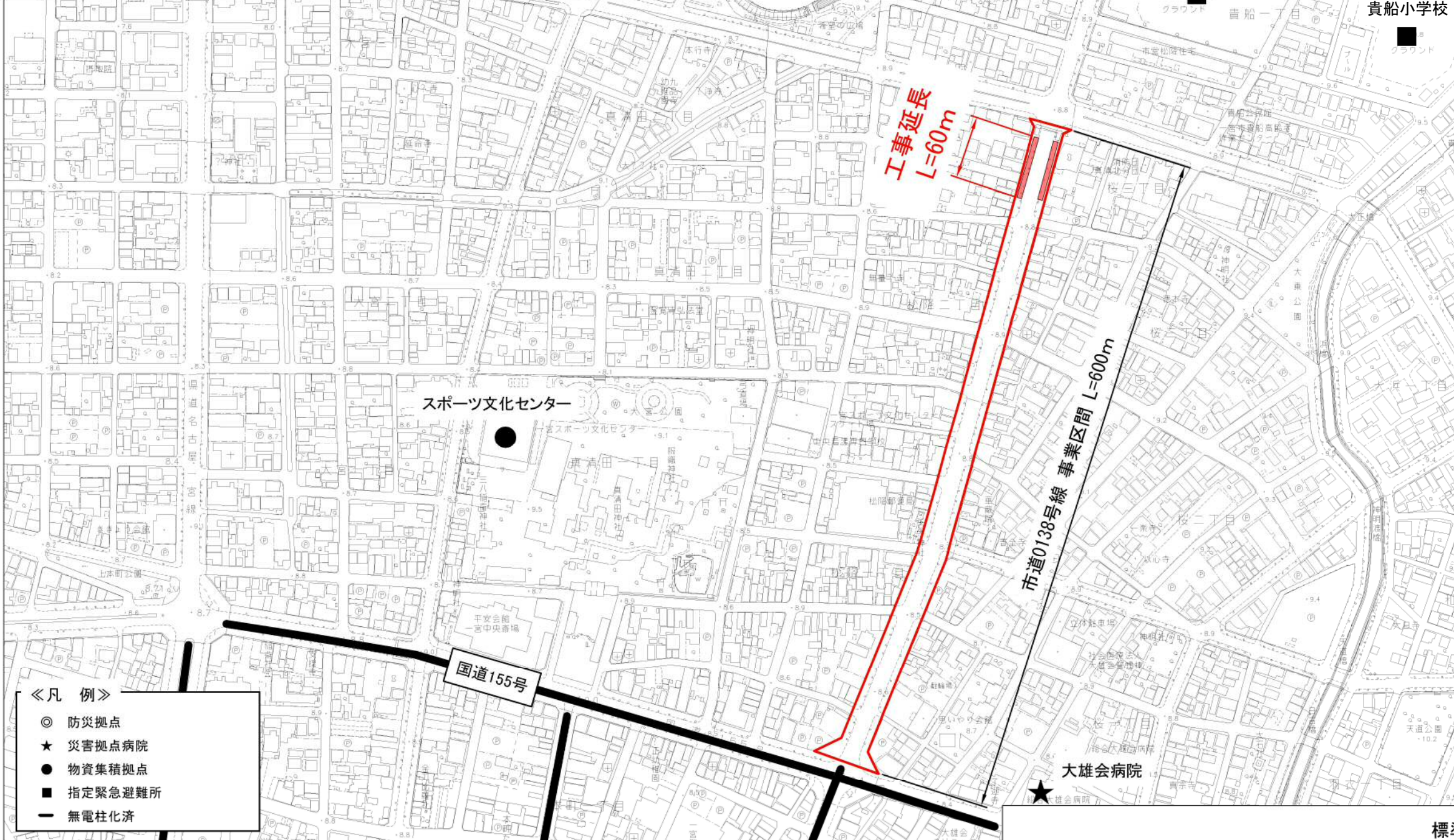
	R7年度12月まで	R7年度3月補正	計	備考
事業費	2,232,972	300,000	2,532,972	<事業内容> ・機械設備4ヶ年(4年目) ・上屋建築2ヶ年(2年目) ・遊水池1ヶ年
市負担金	11,514	1,541	13,055	
負担率	国50% 県49% 地元1% (内、一宮市51.56%、江南市48.44%)			

緊急輸送道路無電柱化事業
(市道0138号線)

全体事業計画	延長	L = 600m
	幅員	W = 25m
	概算事業費	C = 700,000千円
	事業期間	令和2年度～令和9年度(予定)

No. 33

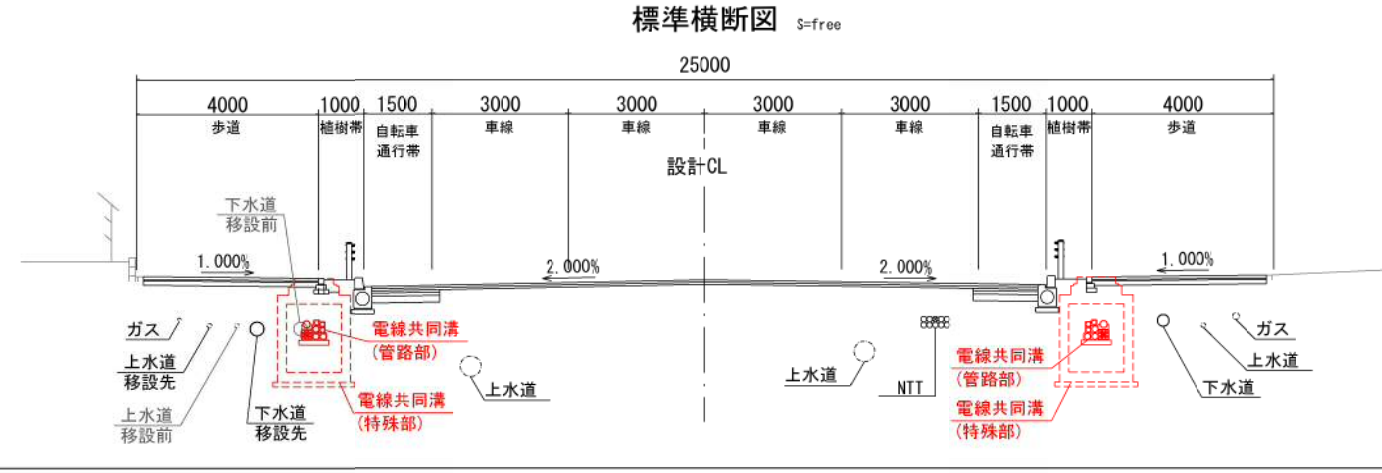
建設水道委員会 令和8年3月16日
建設部 道路課



- 《凡例》
- ◎ 防災拠点
 - ★ 災害拠点病院
 - 物資集積拠点
 - 指定緊急避難所
 - 無電柱化済

単位:千円

無電柱化推進計画事業補助金		市単独		合計
節	区分	3月補正	3月補正	
国土交通省				
14節	工事	40,000	17,000	57,000
18節	負担金	40,000	11,500	51,500
事業費		80,000	28,500	108,500
補助対象金額		80,000		80,000
補助金(5.5/10)		44,000		44,000



流域貯留施設築造事業

議案第 40 号

工事名称	三ツ井公園流域貯留施設築造工事(週休2日)	
工事場所	一宮市三ツ井6丁目地内	
工事概要	流域貯留施設工事一式 流入施設工事一式 放流施設工事一式	
契約方法	一般競争入札	
契約金額	当初契約	1,540,000,000 円
	第1回変更契約	1,626,202,600 円
	今回の変更契約	1,717,910,700 円
契約の相手方	大興・イチテック・平野特定建設工事共同企業体	



No.34

建設水道委員会 令和8年3月16日

建設部 治水課

建設発生土



鋼矢板打込



現況



■ 増額および工期の延長

主な増額理由

- 残土処理を工事間流用へ切り替え
- 仮設工における鋼矢板の打込工法の変更
- インフレスライドに対応する経費

工期の延長

- 建設発生土搬出先との調整
- 当初 2024年7月5日 から 2027年 3月15日
- 今回 2024年7月5日 から 2027年 3月29日
(2週間の延長)

一宮市空家等実態調査結果報告書【概要版】

—空家等対策計画改定に向けた基礎資料—

1. 調査の目的

空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、市内の空家等の現状を網羅的に把握。2026年度に予定している「一宮市空家等対策計画」の次期見直しに向けた、科学的・客観的な基礎資料を得ることを目的としています。

- 市全域の空き家(空家等・管理不全空家等候補・特定空家等候補)の把握
- 所有者の意向把握と課題の抽出/空家台帳によるデータ管理

2. 2025年度 実施概要

調査対象地域 一宮市全域(23 連区) 履行期間 2025.5.29 ~ 2026.2.27
委託先 国際航業株式会社

3. 実務調査フロー



4. 現地調査における判断のポイント

🔍 空き家の判断

表札の有無、郵便物の堆積、電気・ガスメーターの稼働を総合的に判断

⚠️ 老朽危険度判定

建築物の傾斜、屋根材の脱落、基礎・外壁の破損状況をD(著しい)~Aで判定

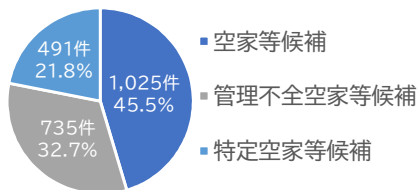
🌳 周辺影響(環境・景観)

立木の道路はみ出し、ゴミの放置、害獣・害虫等の発生、窓ガラスの割れ等をチェック

5. 現地調査による空家等候補数

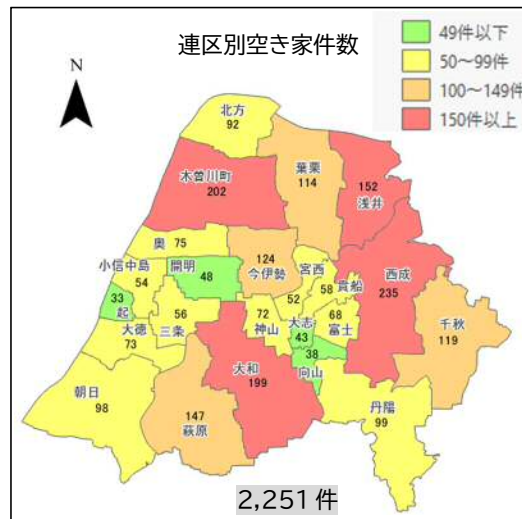
■2025 空家等候補及び割合

空家等候補	1,025	45.5%
管理不全空家等候補	735	32.7%
特定空家等候補	491	21.8%
合計	2,251	100.0%



6. 現地調査結果を踏まえた空き家数

報告資料 No.1
建設水道委員会 令和8年3月16日
建築部 住宅政策課

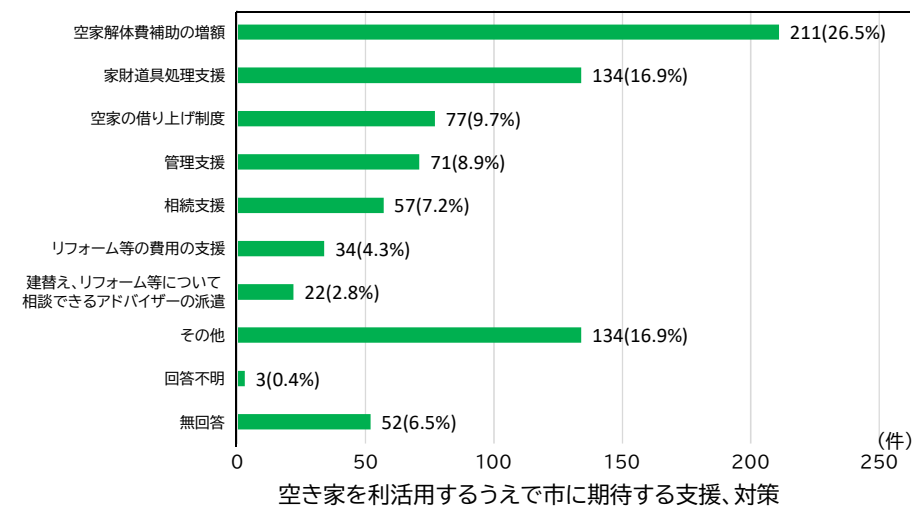


連区名	空き家数	連区名	空き家数
宮西	52	今伊勢町	124
貴船	58	奥町	75
神山	72	萩原町	147
大志	43	千秋町	119
向山	38	起	33
富士	68	小信中島	54
栗	114	三條	56
西成	235	大徳	73
丹陽町	99	朝日	98
浅井町	152	開明	48
北方町	92	木曾川町	202
大和町	199	合計	2,251

7. 空き家を活用するうえで市に期待する支援、対策

アンケート送付数 2,251件
有効回答数 1,192件 回答率 53.0%

「空家解体費補助の増額」が最も多く211件、次いで「家財道具処理支援」が134件(「その他」と同数)、「空家の借り上げ制度」が77件となっています。



背景と目的

本市では、2019年度、自転車通行空間の整備や自転車利用ルールの周知啓発を主とした「一宮市自転車ネットワーク計画」に、観光やレジャー、健康などの分野の施策を加えた「一宮市自転車活用推進計画」を策定し、安全で安心な自転車利用環境の創出と更なる自転車利活用の推進を目指して、総合的に事業を推進してきました。

近年の本市における自転車の利用状況や自転車を取りまく社会情勢の変化などを踏まえ、**より多くの方が自転車を利用して安全・安心・快適に移動でき、自転車を楽しめるまちづくりを推進**するため、自転車を「暮らしに必要なツール」として、そして、「暮らしを豊かにするツールのひとつ」として捉え、**市民の毎日に自転車が根付き、活用される姿を目指し、「一宮市自転車活用推進計画」を改定しました。**

対象地域：一宮市全域 計画期間：10カ年（2026年度～2035年度）※必要に応じて中間見直しを実施

基本理念と基本方針

基本理念

いつものおでかけも 特別な体験も 自転車で織りなす豊かなくらし
～安全で快適な移動環境の構築とサイクリングライフの推進～

- 平日の通勤・通学や休日のレクリエーションまで、市民の毎日に自転車が根付き、活用される姿を目指します。
- 何本もの糸を織り上げて美しく立派な織物を作るように、自転車に関する様々な分野の取り組みにより、市民の豊かな暮らし（公共の利益の増進）を目指します。

基本方針



基本方針1【つくる】
安全で快適な自転車利用環境の整備



より多くの方が安全で快適に自転車を利用できる環境を提供し、自転車の更なる活用推進を図るため、自転車通行空間や駐輪場の整備のほか、まちづくりと連携した自転車利用環境の向上に取り組みます。



基本方針2【つかう】
心と体を豊かにし、環境にやさしいサイクリングライフの推進



毎日を快適に、楽しく、健康的に暮らす手段としての自転車の活用推進を図るため、自転車を有効に活用する機会の創出に取り組みます。

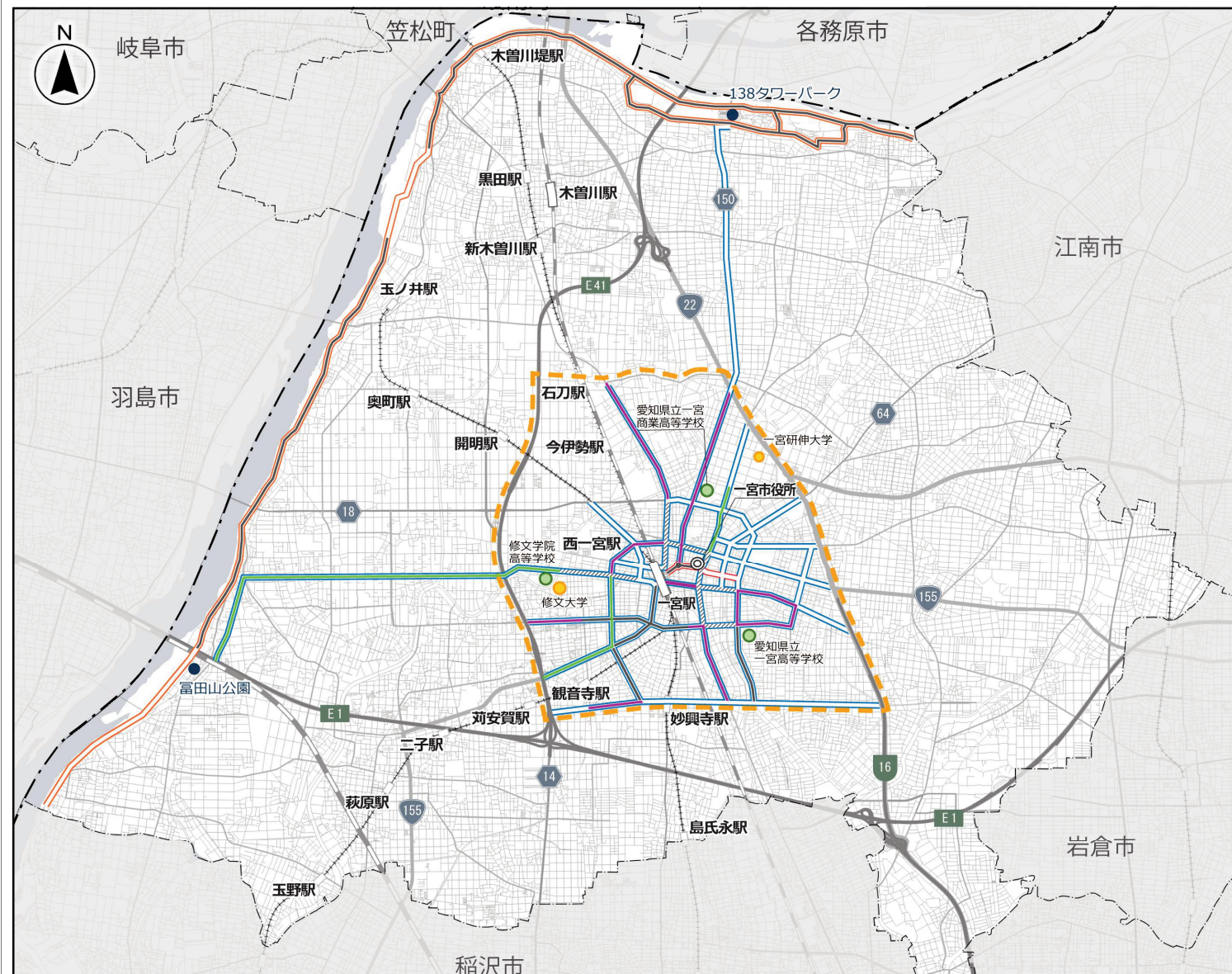


基本方針3【まもる】
安全で安心な自転車活用社会の構築



誰もが安全に安心して自転車を利用できるよう、自転車を安全に利用する意識の醸成と、自転車を安心して利用できる社会環境の構築に取り組みます。

自転車通行空間の計画的な整備

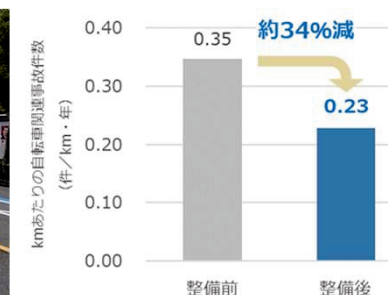


優先的ネットワーク計画策定エリア		
自転車ネットワーク路線	約69.6km (39.5)	— 整備済み区間
— 車道混在	約 1.0km (1.0)	//// 歩道上で視覚分離済み区間
— 自転車専用通行帯	約46.8km (38.5)	— 整備優先区間 約10.7km
— 木曾川サイクリングロード	約21.8km (-)	— 連携整備区間 約 8.0km

※ () 内の値は優先的ネットワーク計画策定エリア内の延長

<参考情報> 自転車専用通行帯の整備効果

整備済の自転車専用通行帯における自転車事故件数を整備前後で比較したところ、単位延長あたりの自転車事故件数は約34%減少しており、一定の整備効果が確認できています。
(2024年末時点)



自転車を取りまく課題

社会情勢の変化への対応

【国や県の主な動向】

- 国による道路の脱炭素化の動きが加速（道路法の改正、道路脱炭素化基本方針など）
- 国・県の自転車活用推進計画の改定により、「情報通信技術の活用推進」や「自転車損害賠償責任保険等への加入促進」が新たな施策として追加
- 国の自転車活用推進計画では災害時の自転車活用に関する措置として「地方公共団体における災害時の自転車の活用の促進」が追加
- ヘルメット着用の努力義務化、自転車に対する青切符の導入など、自転車の利用ルールが変化

【本市の主な動向】

- 一宮市総合交通戦略にて、本市の目指す将来都市像として「多様な交通の連携」を設定

自転車利用環境等に関する課題・ニーズ

【自転車利用環境に関して】

- 依然として自転車事故が多く発生（特に高校生や中学生）
- 市民から自転車通行空間の整備が求められている
- 駐輪場の収容台数を超過した駐輪が一部で発生
- 放置自転車台数が県内で2番目に多い
- 自転車の盗難件数が増加傾向

【自転車の利活用に関して】

- 木曽川中流域を自転車で繋ぐかわまちづくりの取り組みが推進
- 木曽川沿川でのサイクリングロードや関連拠点施設の整備、サイクリングイベントの開催
- 市民の運動習慣の改善が必要

【自転車に関する市民意識に関して】

- 鉄道駅やバス停までの道路や駐輪場がさらに利用しやすくなった場合に自転車を利用したいと思う人が約4割
- シェアサイクルを利用したいと思う人が約3割
- 自転車利用ルールに対する平均の認知度は約6割
- 努力義務となったヘルメットの着用率が2割未満

自転車の活用に向けた施策・取り組みと評価指標

基本方針1【つくる】安全で快適な自転車利用環境の整備

施策1 自転車通行空間の計画的な整備	拡充
施策2 まちづくりと連携した自転車利用環境の向上	拡充
① 自転車と公共交通との連携強化 ② まちなかエリアにおける駐輪スペースの維持・確保 ③ 生活道路等における安全対策の推進 ④ シェアサイクルの導入可能性及び効果に関する検討	
施策3 情報通信技術の活用	新規
① 自転車関連情報のオープンデータ化	
施策4 広域的なサイクリングロードの整備	継続
① 木曽川サイクリングロード等の整備 ② 木曽川サイクリングロードを活用したかわまちづくりの推進	

評価指標	単位	現況値※1	目標値※1
自転車通行空間（整備優先区間）の整備延長	km	4.9 (2025)	15.6 (2035)
鉄道駅・バス停周辺の駐輪場整備の満足度※2	%	50 (2023)	75 (2035)

※1（ ）内の数値は年次を示す ※2 満足、やや満足と答えた人の割合



▲鉄道駅周辺における駐輪場の整備例（自転車と公共交通との連携強化）



▲木曽川サイクリングロード（広域的なサイクリングロードの整備）

基本方針2【つかう】心と体を豊かにし、環境にやさしいサイクリングライフの推進

施策5 サイクルスポーツ・サイクルツーリズムの振興	拡充
① サイクルスポーツ大会などの自転車関連イベントの支援 ② 木曽川沿川サイクリングコースを活用したサイクルツーリズムの推進 ③ サイクリングコースや関連施設等を掲載したマップの作成 ④ サイクルトレイン等の導入可能性及び効果に関する検討	
施策6 自転車を活用した健康づくりの推進	拡充
① 健康教室等における自転車利用効果の周知 ② 日常的な自転車利用に対するインセンティブ制度の導入	
施策7 環境にやさしい交通手段としての自転車の利用促進	新規
① 自転車の利用による環境負荷の低減	
施策8 災害時における自転車の活用	新規
① 自転車を活用した危機管理体制の強化に関する検討	

評価指標	単位	現況値※1	目標値※1
自転車分担率	%	13 (2022)	16 (2032)
自転車利用頻度（週1日以上）	%	32 (2023)	40 (2035)

※1（ ）内の数値は年次を示す



▲きそがわりバーサイドライド2025（自転車関連イベントの支援）



▲健康支援アプリ（インセンティブ制度の導入）

基本方針3【まもる】安全で安心な自転車活用社会の構築

施策9 自転車を安全に利用する意識の醸成	拡充
① ライフステージに応じた交通安全教育の推進 ② 広報・イベント等による自転車利用ルール等の周知・啓発 ③ 自転車用ヘルメットの着用促進	
施策10 自転車を安心して利用できる社会環境の創出	新規
① 自転車の盗難防止に関する取り組みの実施	

評価指標	単位	現況値※1	目標値※1
自転車事故死傷者数	人	471 (2024)	377 (2035)
自転車利用ルールの認知度※2	%	63 (2025)	90 (2035)

※1（ ）内の数値は年次を示す
※2 自転車利用ルールのうち、主な項目の平均値（車道通行の原則、車道では左側通行、一時停止、歩道通行に関するルール）

1.事業の概要

- ◎ 富田山公園は、一宮市の南西、日本を代表する河川である木曾川沿川に位置し、自然豊かで木曾三川三十六景に選ばれ、明治からの水天宮の川祭りを発祥とされている伝統を継承する「びさい夏まつり」が行われるなど、恵まれた自然環境や地元で愛された年間10万人が訪れる地区公園です。
- ◎ 廃止となった尾西プールの跡地において、既存民間施設であるグランピング・パークビュー施設やかわまちづくりと連携した、新たなにぎわい創出につながる一体的な施設整備を官民連携で行っていくことを目的としています。
- ◎ 本指針は、こうした目的にふさわしい計画の提案を求める上で、必要な事項等を定めるものです。



尾西プール跡地（現状）



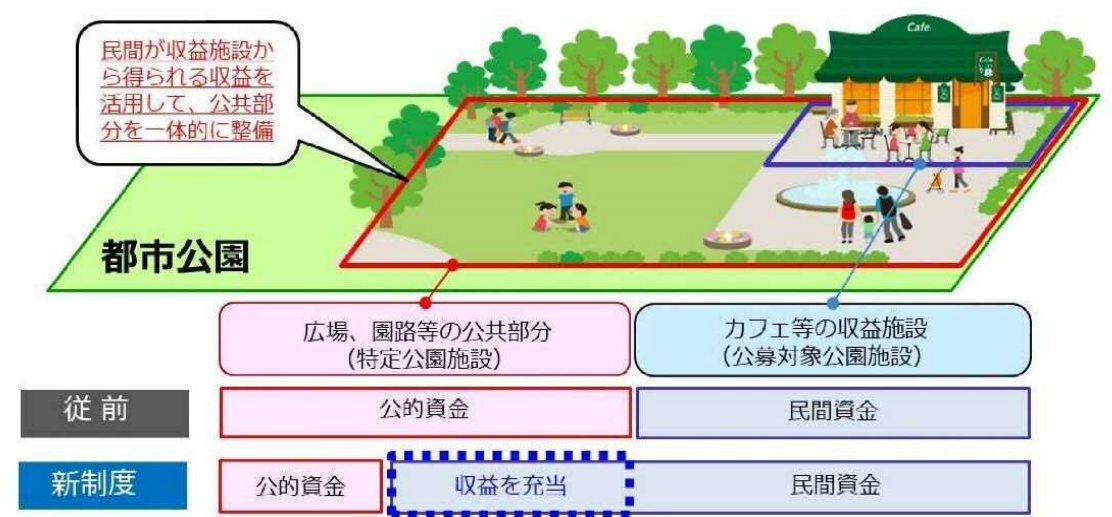
事業箇所周辺（サクラ）



施設配置図

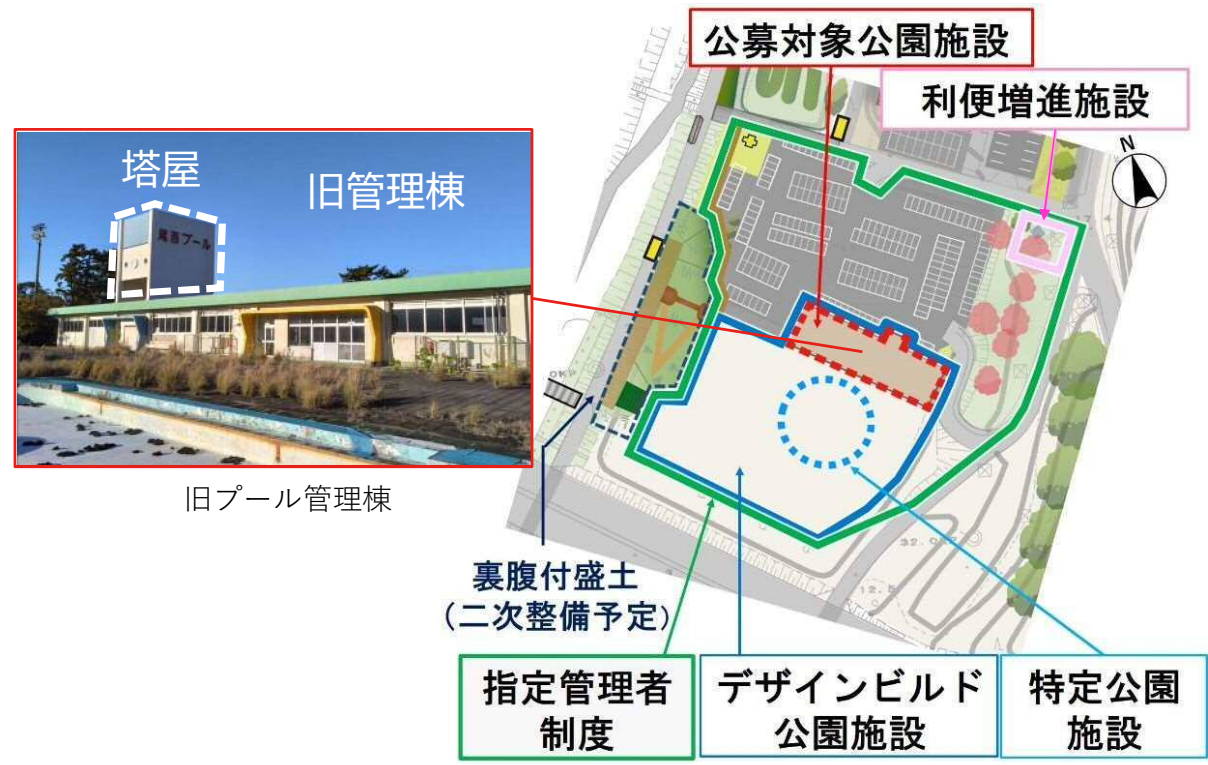
2.事業スキーム及び旧管理棟の取扱いについて

- 事業対象面積 約1.3ha（富田字砂原地内）
- 事業スキーム Park-PFI（公募設置管理制度）を活用し、公募対象箇所において、収益施設（公募対象公園施設）の設計・整備及び管理を行うとともに、特定公園施設の設計・整備を行う。整備後の特定公園施設等については、認定計画提出者^{注1)}が指定管理者として、当市が負担する指定管理料やイベント等の主催者などが支払う利用料金を基に、管理を行う。本事業の実施に当たっては、事業期間を通じて公募対象公園施設から得られる収益を基に、特定公園施設等の設計・整備及び管理に係る当市の負担を低減させることを期待するものである。



Park-PFIのイメージ図

注1) 認定計画提出者：公園管理者が、都市公園法の規定に基づき認定した公募設置等計画を提出した者



旧プール管理棟

指定管理者制度 デザインビルド公園施設 特定公園施設

事業対象区域

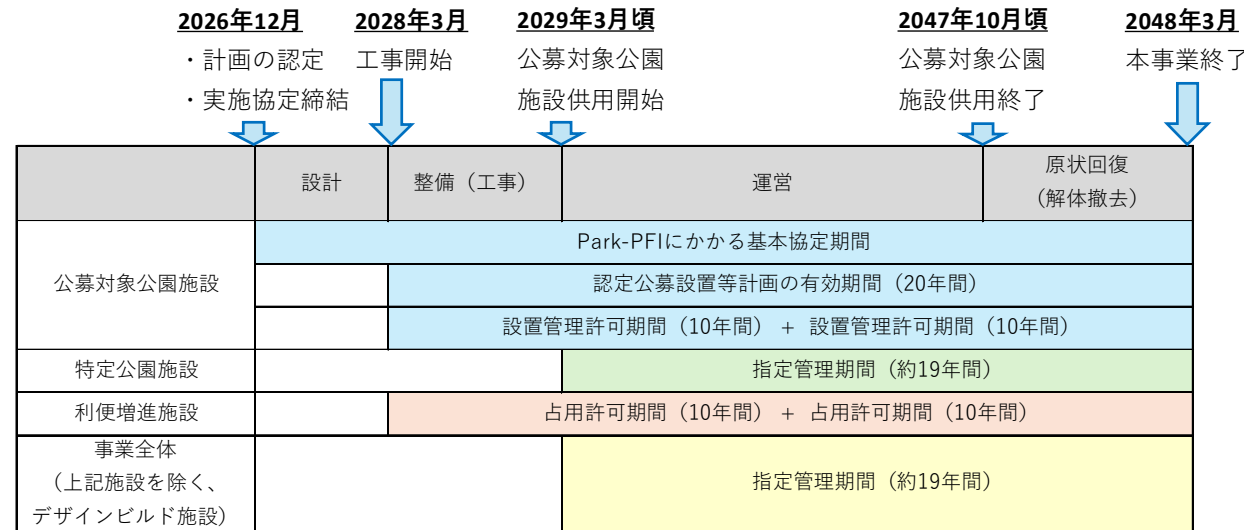
富田山公園全体の整備コンセプト

一宮市の西の玄関口に、次世代へ木曾川の魅力をつなぐ
まちと人々がそれぞれの時を紡ぎ、よろこびを織りなす公園

- 新幹線や高速道路から望み 新濃尾大橋がつなぐランドマークとしてワクワクする公園にしていきたい
- すぐそばにある木曾川とふれあい 魅力を知り 次世代へつなげていきたい
- 世代を超えて人々がつどい さまざまな活動をはぐくみ 新たな富田山の魅力をつくりたい
- 地域の人々が誇りに思い ファンになってもらえる公園にしていきたい
- 市内外から訪れる人々が まちと水辺の魅力にふれ また来たいと思える公園にしていきたい

富田山公園官民連携エリアにおける公園再整備事業 公募設置等指針（概要）

3.事業期間 20年間（公募設置等計画の認定の有効期間）



4.整備内容及び事業費・指定管理料

■公募対象公園施設（負担：認定計画提出者）

Park-PFIに基づき、飲食店、売店をはじめとする公園施設で、その施設から生ずる収益の一部を特定公園施設の建設に要する費用に充てることができ、都市公園の利用者の利便の向上を図る上で特に有効であると認められるもの。

例：カフェ、レストラン、売店、屋内子供遊び場等

公募対象公園施設の設置で認定計画提出者が当市へ支払う金額 ※条例改定後の使用料は2026年4月1日から施行予定です	889円/(㎡・年)
--	------------

公募対象公園施設として、旧プール管理棟を活用する場合は、塔屋の取壊し・躯体に関わる老朽化の補修は当市の負担により別途業務で行う。設備や内装・外装工事については、認定計画提出者の負担とする。

新設する場合は、浄化槽設置費を除き、解体及び新設にかかる費用は認定計画提出者の負担とする。

利活用と新設の区分

	新設・解体費	耐震補修費(塔屋取壊し)	老朽化補修費	設備・その他補修費	浄化槽設置費	管理修繕費用
利活用	—	当市 (別途発注)	当市 (別途発注)	認定計画提出者	当市 ^{注2)}	認定計画提出者
新設	認定計画提出者	—	—	—	当市 ^{注2)}	認定計画提出者

注2) 一定以上の浄化槽を必要とする場合は、認定計画提出者が費用を負担

■特定公園施設（負担：当市、認定計画提出者）

公募対象公園施設と一体となってにぎわいを創出することができる本公園全体の魅力や価値を高めるための広場等の公園施設

(必須提案)

- ・公募対象公園施設前園路
- ・外周園路
- ・多目的親水施設



例 多目的親水施設

特定公園施設の整備において、当市が負担する上限額 ^{注3)}	206,000千円 (消費税及び地方消費税を含む)
---	------------------------------

注3) 予算措置及び財産の取得について、一宮市議会で可決されることを条件とする

■デザインビルド施設（負担：当市）

デザインビルド方式（設計施工一括発注）において認定計画提出者の創意工夫により、効率的かつ高品質な景観、工期の短縮、Park-PFI等との一体性を持たせる公園施設（設置施設）

- ・大屋根施設、広場、3×3バスケットコート
- ・トイレ、管理事務所（倉庫含む）、授乳スペース、無料休憩スペース等



例 大屋根施設



例 3×3バスケットコート

デザインビルド公園施設の整備において当市が負担する上限額 ^{注4)}	503,000千円 (消費税及び地方消費税を含む)
---	------------------------------

■指定管理業務（負担：当市）

公園の管理を認定計画提出者が実施することで、人的資源や民間のノウハウを活用した施設の管理の効率化（サービスの向上、コストの縮減）を目的とする。

当市が支払う指定管理料の上限額 ^{注4) 注5)}	35,000千円/年 (消費税及び地方消費税を含む)
------------------------------------	-------------------------------

注4) 予算措置については、一宮市議会で可決されることを条件とする

注5) 上限額については、2026年度を基準としており、供用開始時の物価変動等を勘案して見直しを行う場合がある

5.スケジュール

■日程（案）

公募設置等指針の公示 《参加申込期間》	2026年3月30日（月） 《2026年3月30日（月）～6月1日（月）まで》
説明会	2026年4月17日（金）
質問受付	第1回：2026年4月20日（月）まで 第2回：2026年6月1日（月）まで
公募設置等計画の受付	2026年7月27日（月）～7月31日（金）まで
プレゼンテーションの実施	2026年9月下旬
公募設置等計画の認定	2026年12月
実施協定の締結	2026年12月
設置管理許可	2026年12月
工事開始	2028年3月
供用開始～事業終了	2029年3月（目標）～2048年3月（およそ19年）